

2020 SUPER FORMULA Media Guide

2020開催日程	
エントリーリスト	
賞典	
メディア配信	
車両規定抜粋	
スポーティングレギュレーション抜粋	
チーム&ドライバー紹介	
サーキットガイド	35
2019 レースリザルト	3.
1996-2019 ポイントランキング	3
歴代チャンピオン	49
SUPER FORMULA記録集 ————————————————————————————————————	5 ⁻
肖像権について	54

SUPER FORMULA Official Website メディア会員にご登録ください。

http://superformula.net ⇒ メディア

メディア会員専用ページでは、メディアの方向けの各種ご案内メール配信サービスを行っております。ご登録の上、ご活用ください。



2020 SUPER FORMULA 開催日程

ラウンド	日程	開催地	予選方式	レース	チケット販売開始日	備考
第1戦	8/29 (土) ~30 (日)	ツインリンクもてぎ 栃木県	ノックアウト	250km		・全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権第1・2・3戦 ・TCRジャパンシリーズ第2戦 ・N-ONE OWNER'S CUP第10戦
第2戦	9/26 (土) ~27 (日)	岡山国際サーキット 岡山県	ノックアウト	250km		・全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権第4・5戦 ・TCRジャパンシリーズ第3戦 ・N-ONE OWNER' S CUP第11戦 ・ロードスター・パーティレースⅢ 西日本シリーズ第3戦
第3戦	10/17 (土) ~18 (日)	スポーツランドSUGO 宮城県	ノックアウト	250km		・全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権第6・7・8戦・N-ONE OWNER'S CUP第6戦
第4戦	11/14 (土) ~15 (日)	オートポリス 大分県	ノックアウト	250km		・全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権第9・10・11戦 ・TCRジャパンシリーズ第4戦
第5戦 第6戦	12/5 (土) ~6 (日)	鈴鹿サーキット 三重県	ノックアウト	250km		・全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権第12・13・14戦 ・TCRジャパンシリーズ第5戦
第7戦	12/19 (土) ~20 (日)	富士スピードウェイ 静岡県	ノックアウト	250km		・全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権第15・16・17戦 ・TCRジャパンシリーズ第6戦

[※] 日程や内容は変更になる場合があります。



2020年エントリーリスト

No.	ドライバー	車名	チーム名(読み)	監督	エンジン	
1	ニック・キャシディ Nick Cassidy 1988/7/11生 日本/栃木県	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	VANTELIN TEAM TOM'S	舘 信秀	TOYOTA/TRD	
36	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima 1985/1/11生 日本/愛知県	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	(バンテリン チームトムス)	д Б ГБ <i>7</i> 5	TRD01F	
3	山下 健太 Kenta Yamashita 1995/8/3生 日本/千葉県	ORIENTALBIO KONDO SF19	KONDO RACING	近藤 真彦	TOYOTA/TRD	
4	サッシャ・フェネストラズ Sacha Fenestraz 1999/7/28生 フランス	ORIENTALBIO KONDO SF19	(コンドー レーシング)	<u> </u>	TRD01F	
5	山本 尚貴 Naoki Yamamoto 1998/7/11生 日本/栃木県	DOCOMO DANDELION M5S SF19	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	十四 則火	Honda/M-TEC	
6	福住 仁嶺 Nirei Fukuzumi 1997/1/24生 日本/徳島県	DOCOMO DANDELION M6Y SF19	(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)	吉田 則光	HR-417E	
7	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi 1986/9/13生 日本/兵庫県	KCMG Elyse SF19	carrozzeria Team KCMG	₩ .	TOYOTA/TRD	
18	国本 雄資 Yuji Kunimoto 1990/9/12生 日本/神奈川県	KCMG Elyse SF19	(カロッツェリア チーム ケーシーエムジー)	松田 次生	TRD01F	
12	タチアナ・カルデロン Tatiana Calderon 1993/3/10生 コロンビア	ThreeBond Drago CORSE SF19	ThreeBond Drago CORSE (スリーボンド・ドラゴコルセ)	道上 龍	Honda/M-TEC HR-417E	
14	大嶋 和也 Kazuya Oshima 1987/4/30生 日本/群馬県	ROOKIE Racing PONOS SF19	ROOKIE Racing (ルーキー レーシング)	片岡 龍也	TOYOTA/TRD TRD01F	
15	ユーリ・ビップス Juri Vips 2000/8/10生 エストニア	TEAM MUGEN SF19	TEAM MUGEN	九取 信公	Honda/M-TEC	
16	野尻 智紀 Tomoki Nojiri 1989/9/15生 日本/茨城県	TEAM MUGEN SF19	(チーム・ムゲン)	中野 信治	HR-417E	
19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi 1987/12/29生 日本/東京都	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL		TOYOTA/TRD	
20	平川 亮 Ryo Hirakawa 1994/3/7生 日本/広島県	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	(イトウチュウエネクス チーム インパル)	星野 一義	TRD01F	
38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura 1981/4/23生 日本/東京都	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	JMS P.MU/CERUMO · INGING	→ 11.06	TOYOTA/TRD	
39	坪井 翔 Sho Tsuboi 1995/5/219生 日本/埼玉県	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	(ジェームス ピーエムユーセルモインギング)	立川 祐路	TRD01F	
50	セルジオ・セッテ・カマラ Sergio Sette Camara 1998/5/23生 ブラジル	Buzz Racing SF19	Buzz Racing with B-Max	E	Honda/M-TEC	
51	シャルル・ミレッシ Charles Milesi 2001/3/4生 フランス	GOLDEX Racing SF19	(バズ レーシング ウィズ ビーマックス)	長谷川 謙一	HR-417E	
64	牧野 任祐 Tadasuke Makino 1997/6/28生 日本/大阪府	TCS NAKAJIMA RACING SF19	TCS NAKAJIMA RACING		Honda/M-TEC	
65	大湯 都史樹 Toshiki Oyu 1998/8/4生 日本/北海道	TCS NAKAJIMA RACING SF19	(ティーシーエス・ナカジマレーシング)	中嶋 悟	HR-417E	

ホンダエンジン使用チーム:5チーム9台 トヨタエンジン使用チーム:6チーム11台 タイヤ:ヨコハマ ※エントリーは変更になる場合があります。

シリーズ賞典

スーパーフォーミュラは各レースでの入賞成績に応じてポイントが与えられ、年間の合計でシリーズチャンピオンを決定。ドライバーとチームの2部門に全日本スーパーフォーミュラ選手権のタイトルが懸けられ、チャンピオン獲得者には下記賞典が授与されます。



年間チャンピオンチーム

正賞	副賞	
経済産業大臣杯(経済産業省)	賞金 (JRP)	日本の産業の基幹である自動車産業を広く内外に示し、フォーミュラカーレースを通して 自動車振興に寄与したことを表し授与される。

年間チャンピオンチーム

正賞	副賞	
ドライバーズチャンピオンカップ	賞金 (JRP)	
観光庁長官杯(観光庁)		自動車競技を通じ、体力の向上ならびに心身の健全育成に寄与し、国内の交流 ならびに国際親善、観光振興への貢献を称え授与される。
自由民主党モータースポーツ振興議員連盟杯 (自由民主党)		日本の自動車産業育成およびモータースポーツの普及と育成への貢献を表して授与される。 ※自由民主党モータースポーツ振興議員連盟とは、日本国内の自動車産業ならびに自動車文化の向上、またモータースポーツを通じて社会貢献を行い、その他様々な活動を行うことを目指して設立された連盟。

ルーキー・オブ・ザイヤー

正賞	副賞	
トロフィー	賞金 (JRP)	当該年度初参戦となるルーキードライバーが3名以上存在する場合、その中で 年間獲得ポイント最上位の選手に贈られる。(ルーキー:スーパーフォーミュラ の決勝レース出走回数が積算で4戦未満のドライバー)

シリーズパートナー/シリーズサポーター/プロモーションパートナー

Series Partner

Promotion Partner

HONDA

本田技研工業株式会社

http://www.honda.co.jp/



スリーボンド

https://www.threebond.co.jp/



トヨタ自動車株式会社

http://www.toyota.co.jp/



人気酒造株式会社

http://www.ninki.co.jp/

Series Supporter



横浜ゴム株式会社

http://www.y-yokohama.com

Broadcasting Partner





株式会社ジェイ・スポーツ http://www.isports.co.ip/

TV放映	
⊗BSフジ	シリーズ全7戦の決勝の模様をレース当日の18時〜19時55分という、より視聴者の多い時間帯で録画放送します。
	「スーパーフォーミュラ」の総合情報番組として2018年に新たなスタートを切って今年で3年目。 さまざまなテーマでスーパーフォーミュラをクローズアップし、 多くの方が楽しめるよう充実した内容でお届けします。ナレーターは乃木坂46の樋口日奈が担当。
SPORTS	シリーズ全7戦の予選と決勝の模様をライブで中継。 再放送やレースダイジェストも放送します。
Red Bull	今シーズンからスーパーフォーミュラの予選・決勝を全世界に向けてLive配信いたします。

映像配信	
GYAO!	大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンドにで無料配信。
You Tube	スーパーフォーミュラ公式サイト及び公式FACEBOOKで配信。

インターネット/SNS

スーパーフォーミュラオフィシャルWEBサイト

http://superformula.net

「スーパーフォーミュラ」で 検索

スーパーフォーミュラオフィシャルfacebook

https://www.facebook.com/superformula.official

「スーパーフォーミュラfacebook」で 検索

スーパーフォーミュラオフィシャルTwitter

https://twitter.com/super_formula

「スーパーフォーミュラtwitter」で 検索

スーパーフォーミュラオフィシャルInstagram

https://www.instagram.com/superformula official

「スーパーフォーミュラInstagram」で 検索

スーパーフォーミュラ公式Live Timingアプリ

i OS, Android対応無料ライブタイミングアプリ

「SUPERFORMULA」で 検索

ファンクラブ

オフィシャルファンクラブ 「CLUB F」

ファンクラブに入会いただくと、 前売観戦券や年間パスの会員 特別価格での購入やオリジナルグッズのプレゼントなどの会員 特典があります。(*2020年シーズンはファンクラブの運用を中止しています。)

詳しくは公式サイト http://superformula.netをご覧ください。

2020 SUPER FORMULA 車両規定抜粋

以下はスーパーフォーミュラの基本的な車両規則です。 正確な内容は2020年JAF国内競技車両規則をご覧ください。

シャシー

JAF が認めたスーパーフォーミュラ車両製造者から供給された車両で、イタリアのダラーラ製 SF19を今年度から使用している。

メーカー	ダラーラ・オートモービル (イタリア)
全長	5,233mm
全幅	1,910mm
全高	960mm
ホイールベース	3,115mm
最低重量	670kg(ドライバー込み)
車体	カーボンコンポジット製
ミッション	6速パドルシフト式(リカルド製)
ブレーキ	カーボンディスクローター(ブレンボ製)



エンジン

エンジンは直噴直列4気筒ターボ、排気量2000cc以下で、現在はHondaとトヨタが開発したNRE (ニッポン・レース・エンジン) を使用する。 燃料供給の流量は燃料流量リストリクターによって制限される。







TOYOTA/TRD TRD01F

タイヤ

横浜ゴム製のワンメイク F:270/620R13 R:360/620R13 (スリックタイヤ)

オーバーテイクシステム

スーパーフォーミュラでは独自のシステムのひとつとして、決勝中にエンジンのパワーが増すオーバーテイクシステム(OTS)を採用している。これはオーバーテイクボタンを押すと燃料流量が増えて(10kg/h)パワーアップする。1レースで100秒まで使用できるが、1度使うと100秒間は使えない。ドライバーの後ろのマシン上部にオーバーテイクランプがついており、使用時間が残り20秒までは緑、20秒を切ると赤が点灯する。OTS作動中は高速で点滅し、100秒間の使用制限中はゆっくり点滅する。またマシン後部にあるランプも連動して光る。





2020 SUPER FORMULA 競技規則抜粋

以下はスーパーフォーミュラの基本的な競技規則です。

正確な内容は2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則をご覧ください。

■車両/エンジン/タイヤの使用制限

重両

スペアカーは使用できない。

エンジン

各競技者が年間で使用できるエンジンは1基。

エンジンを交換した場合

車検開始前	予選結果から10グリッド降格
車検後~決勝日フリー走行終了後1時間まで	予選結果から10グリッド降格
決勝日フリー走行終了後1時間過ぎ~スタート手順開始まで	グリッド最後尾(当該車両の当初のグリッドは空けたまま)
上記3つの場合による2回以上のエンジン交換	決勝レースはピットスタート

タイヤ

1大会で1台につき使用できるドライタイヤは6セット(持ち越しタイヤ3、ニュータイヤ3)、ウエットタイヤは6セット。タイヤウォーマーは使用禁止。

■予選方法

予選は全戦ノックアウト方式で行われる。予選をQ1、Q2、Q3の3つのセッションに分け、Q1の上位14台の車両がQ2に進める。そしてQ2の上位8台がQ3に進み、上位8台の最終的な順位を決定する。1大会2レース制の場合、第1レースのグリッドはQ1の結果に基づく。予選通過基準はQ1で記録された1位のタイムの107%以内とする。

■スタート

スタートはスタンディングスタートで、グリッドは1×1のスタッガードフォーメーション。正式スタートの前に1周のフォーメーションラップを行う。フォーメーションラップに発進できなかった車両は最後尾かピットスタートとなる。ただし、発進が出遅れた車両で最後尾の車両がスタートラインを通過する前までに動き出せた場合は、フォーメーションラップ走行中に自ポジションまで戻ることができる。各車がグリットに戻ったのちスタートシグナルのレッドライトが点灯し、その消灯がスタートとなる。

SPARK PLUGS SPARK P

■ポイントシステム

各レースの成績に応じてドライバーとチームに得点が与えられ、今季は上位5戦の合計で最高得点者が全日本選手権保持者(チャンピオン)となる有効ポイント制を採用している(チームの得点は同一チームの車両のうち上位2台が対象)。同点の場合の順位は高得点を得た回数の多い順に決定。それでも同じ場合は、最終戦の前の大会の得点で決定する。それでも同じ場合は、さらにその前の大会の得点と遡って決める。得点の基準は以下のとおり。

- ・予選(ドライバーのみ) 1位:3点、2位:2点、3位:1点
- ・決勝 各レースの1位から10位までに下記のとおり。

決勝順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ポイント	20	15	11	8	6	5	4	3	2	1

レースが途中で中止になった場合の扱い

点は与えられない
1110 77271000
常得点の半分
12 1/3 3/1/45 1 33
常得点





2020 SUPER FORMULA 参加チーム&ドライバー



VANTELIN TEAM TOM'S



トヨタのワークスドライバーだった舘信秀、トヨタディーラーのスポーツコーナー責任者だった大岩湛矣のふたりによって1974年に設立されたレーシングチーム。長き歴史のなかで日本はもとより世界でもさまざまなレースに参戦しており、多くの栄冠を手にしてきた。スーパーフォーミュラにも前身のフォーミュラ・ニッポン時代から参戦し、2011年にアンドレ・ロッテラーがチャンピオンを獲得。中嶋一貴が2012年・2014年に、2019年はニック・キャシディがチャンピオンに輝いた。チームチャンピオンも4回とトップチームとして君臨している。

VANTELIN TEAM TOM'S		
バンテリン チーム トムス		
舘 信秀		
株式会社トムス		
〒412-0017 静岡県御殿場市塚原149-6 テクニカルセンター(第1工場)		
TEL:0550-89-8347 FAX:0550-89-8349		
渡辺 一郎 i.watanabe@tomsracing.jp		
https://www.tomsracing.co.jp/		
https://www.facebook.com/TOMSRacing.co.jp		

チーム監督	舘 信秀
1号車エンジニア	小枝 正樹
36号車エンジニア	大立 健太

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイ	トル
2006	A.ロッテラー/土屋武士	5位(2回)	優勝(2回)	2位/32ポイント		
2007	A.ロッテラー/荒 聖治	4位(2回)	優勝	4位/48ポイント		
2008	A.ロッテラー/荒 聖治	3位	優勝	3位/58ポイント		
2009	A.ロッテラー/大嶋和也	2位	優勝	2位/52ポイント		
2010	A.ロッテラー/大嶋和也	PP	優勝(2回)	2位/67ポイント		
2011	A.ロッテラー(Rd.2は井口卓人)/中嶋一貴	PP(2回)	優勝(6回)	1位/96ポイント	☆	*
2012	A.ロッテラー/中嶋一貴	PP(2回)	優勝(4回)	2位/76.5ポイント		*
2013	中嶋一貴/A.ロッテラー(Rd.1,7はJ.ロシター)	PP(2回)	優勝(4回)	1位/58.5ポイント	☆	
2014	A.ロッテラー(Rd.4はA.カルダレッリ)/中嶋一貴	PP(4回)	優勝(4回)	1位/79.5ポイント	☆	*
2015	中嶋一貴(Rd.2は大嶋和也)/A.ロッテラー	PP(2回)	優勝(4回)	1位/80.5ポイント	☆	
2016	A.ロッテラー/中嶋一貴	PP	2位(5回)	2位/51ポイント		
2017	A.ロッテラー/中嶋一貴	PP(2回)	優勝(2回)	3位/41ポイント		
2018	中嶋一貴(Rd.5はJ-P.デ・オリベイラ)/J.ロシター	3位	3位	6位/15ポイント		
2019	中嶋一貴/N.キャシディ	3位	優勝(1回)	2位/48ポイント		*

ニック・キャシディ Nick Cassidy

VANTELIN KOWA TOM'S SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1994年8月19日 ニュージーランド B型

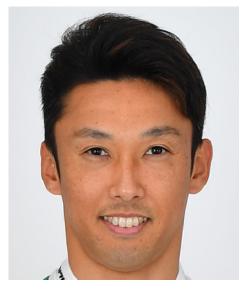
http://easyinstagram.com/nickcassidy

Race Car	eer
2008	ニュージーランド・フォーミュラ・ファースト・ウィンターシリーズ シリーズチャンピオン
2009	ニュージーランド・フォーミュラ・ファースト選手権 シリーズ2位(新人賞獲得)
2010	ニュージーランド・フォーミュラ・ファースト選手権 シリーズ2位(新人賞獲得)
2011	トヨタ・レーシング・シリーズ シリーズ2位(新人賞獲得)
2012	トヨタ・レーシング・シリーズ シリーズチャンピオン
2013	トヨタ・レーシング・シリーズ シリーズチャンピオン
2014	ユーロカップ・フォーミュラルノー 2.0 & FIA ヨーロッパF3選手権 スポット参戦
2014	F3マカオGP 3位
2015	全日本F3選手権 シリーズチャンピオン
2015	F3マカオGP 12位
2016	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ5位
2010	FIA ヨーロッパF3選手権 シリーズ4位
2017	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ10位
2017	SUPER GT(GT500クラス) シリーズチャンピオン
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ2位
2016	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ2位
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズチャンピオン
2019	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ2位

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2017	No.3 KONDO RACING	10(8)	_	
2018	No.3 KONDO RACING	2(37)	1	
2019	No 37 VANTELIN TEAM TOM'S	1 (36)	1	

36 中嶋 一貴 Kazuki Nakajima

VANTELIN KOWA TOM'S SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1985年1月11日 愛知県

A型 http://www.kazuki-nakajima.com/

Race Car	eer en de la company de la
2001	全日本カート選手権FAクラス シリーズ7位
2002	全日本カート選手権FAクラス シリーズ3位
2003	フォーミュラトヨタ シリーズチャンピオン(3勝)
2004	全日本F3選手権 シリーズ5位(2勝)
2005	全日本F3選手権 シリーズ2位
2005	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ8位
2006	ユーロF3シリーズ 7位(1勝)
2007	GP2シリーズ(フランスDAMS) シリーズ5位
2007	AT&Tウィリアムズテストドライバー/F1世界選手権最終戦ブラジルGP出場
2008	F1世界選手権(AT&Tウィリアムズ) シリーズ 15位
2009	F1世界選手権(AT&Tウィリアムズ) シリーズ20位
2011	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ2位 ルーキー・オブ・ザ・イヤー獲得
2011	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ8位
	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズチャンピオン
2012	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ7位
	FIA世界耐久選手権(LMP1) シリーズ13位
	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ4位
2013	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ3位
	FIA世界耐久選手権(LMP1) シリーズ12位
	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズチャンピオン
2014	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ5位
	FIA世界耐久選手権(LMP1) シリーズ8位
2015	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ2位
2013	FIA世界耐久選手権 シリーズ7位
2016	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ6位
2010	FIA世界耐久選手権 シリーズ8位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ5位
2017	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ6位
	FIA世界耐久選手権 シリーズ2位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ6位
2018	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ6位
	FIA世界耐久選手権 LMP1クラス シリーズチャンピオン
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ11位
2019	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ7位
	ル・マン24時間レース 優勝
2019-20	FIA世界耐久選手権 LMP1クラス参戦中

Year	Team	Rank (Pts)	Win
2011	No.37 PETRONAS TEAM TOM'S	2(42)	1
2012	No.2 PETRONAS TEAM TOM'S	1 (46)	2
2013	No.1 PETRONAS TEAM TOM'S	4(24)	2
2014	No.37 PETRONAS TEAM TOM'S	1 (46)	2
2015	No.1 PETRONAS TEAM TOM'S	2(45.5)	1
2016	No.37 VANTELIN TEAM TOM'S	6(22)	_
2017	No.37 VANTELIN TEAM TOM'S	5(22)	1
2018	No.36 VANTELIN TEAM TOM'S	6(15)	_
2019	No.36 VANTELIN TEAM TOM'S	11(12)	

KONDO RACING



タレントとして活躍するかたわら、レーシングドライバーとしてモータースポーツ界に身を投じた近藤真彦監督が率いるレーシングチーム。2000年からフォーミュラ・ニッポンに参戦を開始し、一時期は1台体制で参戦したものの、2015年からふたたび2台体制となった。2017年にニック・キャシディと山下健太を擁し躍進すると、2018年には初めてのチームチャンピオンを獲得した。2020年は、チームの大黒柱に成長した山下と、2019年に全日本F3選手権のチャンピオンを獲得したルーキーのサッシャ・フェネストラズのコンビで参戦する。

チーム名	KONDO RACING		
7-44	コンドー レーシング		
監督	近藤 真彦		
会社名	株式会社エムケイカンパニー		
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂2-23-1 アークヒルズフロントタワーRoP1104		
かれた地	TEL:03-6459-1360 FAX:03-6459-1306		
広報担当	葉山 秀樹 hayama@mk-company.jp		
Website	http://www.matchy.co.jp/		
facebook	https://www.facebook.com/KONDORacing		

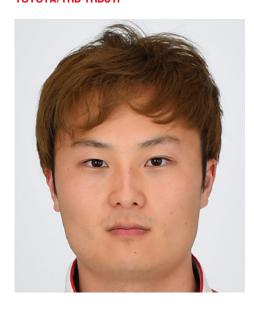
チーム監督	近藤 真彦
3号車エンジニア	阿部 和也
4号車エンジニア	田中 耕太郎

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイトル
2000	近藤真彦/土屋武士(Rd.9)	14位	7位	ー/0ポイント	
2001	立川祐路/金石勝智	4位	2位	5位/34ポイント	
2002	荒 聖治/金石勝智	6位	7位	7位/3ポイント	
2003	立川祐路/D.シュワガー	9位	3位	ー/0ポイント	
2004	道上 龍/立川祐路	3位	3位	6位/10ポイント	
2005	山本左近/J.ヤニス(~Rd.3)/R.クインタレッリ(Rd.4~)	3位	2位	4位/21ポイント	
2006	山本左近(Rd.3~)/荒 聖治(Rd.4~)/柳田真孝	5位	4位	10位/4.5ポイント	
2007	柳田真孝/J.P.デ・オリベイラ	3位	3位	7位/18ポイント	
2008	横溝直輝/J.P.デ・オリベイラ	PP	優勝	5位/44ポイント	
2010	松田次生(Rd.4~)	8位	8位	9位/1ポイント	
2011	A.カルダレッリ	10位	9位	ー/0ポイント	
2012	安田裕信	8位	9位	ー/0ポイント	
2013	安田裕信	13位	6位	9位/3.5ポイント	
2014	J.ロシター	3位	6位	5位/22ポイント	
2015	J.ロシター/W.ブラー	3位	2位	8位/5ポイント	
2016	J.ロシター/W.ブラー	4位	4位	8位/12ポイント	
2017	N.キャシディ/山下健太	PP(2回)	3位	7位/12.5ポイント	
2018	N.キャシディ/山下健太	PP(1回)	優勝(1回)	1位/47.5ポイント	☆
2019	山下健太/国本雄資	PP(1回)	優勝(1回)	6位/25ポイント	



ORIENTALBIO KONDO SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1995年8月3日

千葉県 AB型 http://kentayamashita.jp

Race Car	and the second s		
2007	モバラ 5StarCup(YAMAHA JUNIOR) シリーズチャンピオン		
2008	Open Masters Kart (KRP JUNIOR) シリーズチャンピオン		
2009	NTC CUPシリーズ(Jr.MAX) シリーズチャンピオン		
2010	Open Masters Kart (ARTAチャレンジ) シリーズ2位		
2011	全日本カート選手権(S-KF) シリーズ4位		
	JAF地方選手権スーパーFJもてぎシリーズ チャンピオン		
2012	CIK/FIA World Karting Championship KF1クラス出場 FINAL1-5位		
2012	2013フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズチャンピオン		
	JAF地方選手権F4東日本シリーズ シリーズチャンピオン		
2014	全日本F3選手権 シリーズ2位		
	全日本F3選手権シリーズ2位		
2015	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ20位		
	インタープロトシリーズ シリーズ7位		
2016	全日本F3選手権 シリーズチャンピオン		
2016	F3マカオGP 4位		
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ11位		
0017	SUPER GT(GT500クラス) スポット参戦(Rd.2) シリーズ20位		
2017	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ5位		
	インタープロトシリーズ シリーズ2位		
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ8位		
2018	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ11位		
0010	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ5位		
2019	SUPER GT(GT500クラス) シリーズチャンピオン		

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2017	No.4 KONDO RACING	11 (6.5)	_	
2018	No.4 KONDO RACING	8(11.5)	_	
2019	No.3 KONDO RACING	5(21)	1	

サッシャ・フェネストラズ Sacha Fenestraz

ORIENTALBIO KONDO SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1999年7月28日 フランス O型

https://www.sachafenestraz.com/

Race Car	Race Career		
2015	フランスF4選手権 シリーズ2位		
2016	ユーロカップ・フォーミュラルノー 2.0 シリーズ5位		
2016	フォーミュラルノー 2.0 NEC シリーズ5位		
	フォーミュラルノー・ユーロカップ シリーズチャンピオン		
2017	フォーミュラルノー NEC シリーズ16位		
2017	FIA F3ヨーロッパ選手権 シリーズ20位		
	マカオGP 7位		
	FIA F3ヨーロッパ選手権 シリーズ11位		
2018	マカオGP 3位		
	GP3シリーズ シリーズ24位		
2019	全日本F3選手権 シリーズチャンピオン		
	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ6位		

SUPER FO	ORMULA / FORMULA NIPPON Series		
Year	Team	Rank (Pts)	Win

DOCOMO TEAM DANDELION RACING



京都に本拠を置き、1999年からフォーミュラ・ニッポンに参戦を続ける強豪チームのひとつ。2004年にリチャード・ライアンをドライバーズチャンピオンに導き、初めてのタイトルを獲得。2012年には伊沢拓也と塚越広大によって初めてのチームチャンピオンを手にした。2019年は山本尚貴と福住仁嶺を擁し2回目のチームタイトルに輝いたが、山本のドライバーズチャンピオンを逃し悔しいシーズンとなった。タイトルスポンサーのNTTドコモとともに、新世代の通信技術の開発にスーパーフォーミュラを活用するなどユニークな試みも行っている。

チーム名	DOCOMO TEAM DANDELION RACING
ナーム名	ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング
監督	吉田 則光
会社名	有限会社ダンディライアン
所在地	〒662-0076 兵庫県西宮市松生町18-24-101
別任地	TEL:0798-70-0048 FAX:0798-70-0049
広報担当	濱田 哲彌 t_hamada@dandelion-racing.com
Website	http://www.dandelion-racing.com/

チーム監督	吉田 則光
5号車エンジニア	杉崎 公俊
6号車エンジニア	吉田 則光

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイトル
1999	R.デルフラー	17位(2回)	9位	ー/0ポイント	
2000	道上 龍	2位	7位	ー/0ポイント	
2001	野田英樹/J.ヴィエルチューク/光貞秀俊	3位	11位	ー/0ポイント	
2002	J.コシェ/R.ライアン	6位	2位	6位/6ポイント	
2003	R.ライアン/服部尚貴	3位(2回)	優勝	6位/23ポイント	
2004	R.ライアン/服部尚貴	PP(6回)	優勝(2回)	3位/40ポイント	*
2005	R.ライアン/服部尚貴	PP(2回)	優勝	2位/37ポイント	
2006	B.ビルドハイム/平中克幸/井出有治	4位	2位	5位/13.5ポイント	
2007	B.ビルドハイム/F.カルボーン	6位	2位	6位/20ポイント	
2008	松浦孝亮/土屋武士	3位	優勝	11位/7.5ポイント	
2009	R.ライアン/伊沢拓也	2位(2回)	2位	6位/25ポイント	
2010	L.デュバル/伊沢拓也	PP(2回)	優勝(2回)	4位/40.5ポイント	
2011	伊沢拓也/塚越広大	PP	3位(2回)	3位/36.5ポイント	
2012	伊沢拓也/塚越広大	PP(3回)	優勝(3回)	1位/78.5ポイント	☆
2013	伊沢拓也/武藤英紀	PP	優勝	7位/14ポイント	
2014	野尻智紀/武藤英紀	2位(2回)	優勝	6位/14ポイント	
2015	野尻智紀/N.カーティケヤン	2位(3回)	3位(3回)	5位/25ポイント	
2016	野尻智紀/S.バンドーン	PP(2回)	優勝(2回)	4位/36.5ポイント	
2017	野尻智紀/伊沢拓也	PP	6位	8位/6ポイント	
2018	野尻智紀/松下信治	PP	3位	5位/18.5ポイント	
2019	山本尚貴/福住仁嶺	PP(1回)	優勝(1回)	1位/50ポイント	☆

山本 尚貴

DOCOMO DANDELION M5S SF19 HONDA/M-TEC HR-417E



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1988年7月11日

栃木県 B型 http://www.naoki-yamamoto.com/

Race Car	eer
2002	全日本カート選手権FAクラス(7戦中5勝) チャンピオン
0000	ARTA(AUTOBACS RACING TEAM AGURI)加入
2003	全日本カート選手権東地域FAクラス第1・3戦に参戦2戦共優勝
2004	FIK イタリアンオープンマスターズFAクラス シリーズ29位
2004	CIK-FIA アジアパシフィック選手権ICAクラス 6位
2005	FIK イタリアンオープンマスターズFAクラス シリーズ5位
2005	CIK-FIA 世界カート選手権FAクラス・ポルトガル大会12位
2006	鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラ(SRS-F)
2007	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ2位
2008	全日本F3選手権 シリーズ5位
2009	全日本F3選手権Nクラス シリーズチャンピオン
	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ7位 ルーキー・オブ・ザ・イヤー獲得
2010	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ8位
	プロ・スポーツ大賞新人賞獲得
2011	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ11位
2011	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ9位
2012	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ11位
2012	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ5位
2013	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズチャンピオン
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ4位
2014	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ9位
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ4位
2015	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ5位
	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ3位
2016	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ7位
	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ14位
2017	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ9位
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ7位
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズチャンピオン
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズチャンピオン
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ2位
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ8位

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2010	No.31 NAKAJIMA RACING	7 (20.5)	_	
2011	No.16 TEAM 無限	11(5)	_	
2012	No.16 TEAM 無限	11(4)	_	
2013	No.16 TEAM 無限	1 (37)	1	
2014	No.1 TEAM 無限	9(14.5)	_	
2015	No.16 TEAM 無限	5(26)	1	
2016	No.16 TEAM 無限	7(15.5)	1	
2017	No.16 TEAM MUGEN	9(10.5)	_	
2018	No.16 TEAM MUGEN	1 (38)	3	
2019	No.1 DOCOMO TEAM DANDELION RACING	2(33)	1	

福住仁嶺 Nirei Fukuzumi

DOCOMO DANDELION M6Y SF19 HONDA/M-TEC HR-417E



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1997年1月24日 徳島県

B型 https://twitter.com/nirei_fukuzumi

Kace Car	eer
2010	鈴鹿選手権シリーズJ-RMC チャンピオン
2011	鈴鹿選手権シリーズJ-RMC チャンピオン、ARTA Jr シリーズチャンピオン
2012	鈴鹿選手権シリーズRMCシリーズ チャンピオン、ARTAチャレンジ シリーズチャンピオン
2013	全日本カート選手権 KF1クラス シリーズチャンピオン
2013	鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラ(SRS-F)卒業
2014	フォーミュラ4 FCクラス チャンピオン
2015	全日本F3選手権 4位
2016	GP3 シリーズ7位
2017	GP3 シリーズ3位
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ参戦
2016	FIAフォーミュラ2選手権 シリーズ17位
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ7位
2019	SUPER GT(GT300クラス) シリーズチャンピオン

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2018	No.15 TEAM MUGEN	-(0)	-	
2019	No.6 DOCOMO TEAM DANDELION RACING	7(18)	-	

carrozzeria Team KCMG



香港のレーシングチームであるKOMGは、世界各国のレースに挑戦し、その最高峰の挑戦として2010年からフォーミュラ・ニッポンに参戦を開始した。年々力をつけ、2017年からは小林可 夢偉を擁し数多くのトップ争いを展開してきたが、なかなか優勝には達していない。2019年には、チームでドライブした経験を持つ松田次生を監督として迎え入れたほか、2020年からは新たに2台体制に変更。2016年のドライバーズチャンピオンである国本雄資を迎え入れることになった。年々チーム体制は強化されており、ポール・イップ代表に勝利を届ける日も近いか。

carrozzeria Team KCMG	
カロッツェリア チーム ケーシーエムジー	
松田 次生	
株式会社ディーティーエム	
〒410-1116 静岡県裾野市千福72-1	
TEL:055-992-7000 FAX:055-922-7001	
石塚 麻衣 ishizuka@dtm-racing.com	
http://www.kcmg.com.hk/	
https://www.facebook.com/KCMGItd	

チーム監督	松田 次生
7号車エンジニア	笠井 明則
18号車エンジニア	高田 剛

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイトル
2010	平中克幸	8位	7位(2回)	12位/4ポイント	
2011	A.インペラトーリ	12位	7位	9位/2.5ポイント	
2012	折目 遼	16位	15位	ー/0ポイント	
2013	R.ブラッドレー	18位	13位	ー/0ポイント	
2014	中山雄一	11位	10位	ー/0ポイント	
2015	中山雄一	4位	6位	11位/1.5ポイント	
2016	中山雄一	7位	9位	ー/0ポイント	
2017	小林可夢偉	3位	2位	6位/16.5ポイント	
2018	小林可夢偉(Rd.5は中山雄一)	2位(2回)	2位	9位/7ポイント	
2019	小林可夢偉	5位(1回)	2位(2回)	8位/19ポイント	

小林 可夢偉 Kamui Kobayashi

KCMG Elyse SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1986年9月13日

兵庫県 AB型 http://www.kamui-kobayashi.com/

Race Career		
0004	フォーミュラトヨタ・レーシングスクール(FTRS)受講	
2001	スカラシップ生に選出	
2002	フォーミュラトヨタ参戦	
2003	フォーミュラトヨタ シリーズ2位	
2004	フォーミュラルノーイタリア選手権 シリーズ7位(2勝)	
2005	フォーミュラルノーイタリア選手権 シリーズチャンピオン(6勝)	
2003	フォーミュラルノーユーロ選手権 シリーズチャンピオン(5勝)	
2006	F3ユーロシリーズ 8位	
	F3マカオGP-予選レース優勝-ポールポジション獲得	
2007	F3ユーロシリーズ 4位(1勝)	
	GP2アジアシリーズ6位(2勝:日本人初優勝)	
2008	GP2シリーズ16位(1勝:日本人初優勝)	
-	F1世界選手権(パナソニック・トヨタ・レーシング)サードドライバー	
	F1世界選手権(パナソニック・トヨタ・レーシング) シリーズ18位	
2009	GP2アジア シリーズチャンピオン(2勝)	
	GP2 シリーズ16位(3位 表彰台1回)	
2010	F1世界選手権(BMWザウバーF1チーム) シリーズ12位	
2011	F1世界選手権(ザウバーF1チーム) シリーズ 12位	
2012	F1世界選手権(ザウバーF1チーム) シリーズ 12位	
2013	FIA世界耐久選手権(LMGTE) シリーズ7位	
2014	F1世界選手権(ケーターハムF1チーム) シリーズ22位	
2015	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ6位	
2016	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ17位	
	FIA世界耐久選手権 シリーズ3位(優勝1回)	
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ7位	
2017	FIA世界耐久選手権 シリーズ5位	
	SUPER GT (GT500クラス) スポット参戦 (Rd.6) シリーズ17位	
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ11位	
	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ13位	
	FIA世界耐久選手権 LMP1クラス シリーズ2位	
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ6位	
	デイトナ24時間レース 総合優勝	
2019-20	FIA世界耐久選手権 LMP1クラス参戦中	

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series			
Year	Team	Rank (Pts)	Win
2015	No.8 KYGNUS SUNOCO Team LeMans	6(20)	_
2016	No.8 SUNOCO Team LeMans	17(1)	_
2017	No.18 KCMG	7(16.5)	_
2018	No.18 carrozzeria Team KCMG	11(7)	_
2019	No.18 carrozzeria Team KCMG	6(19)	_

18 国本 雄資 Yuji Kunimoto

KCMG Elyse SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1990年9月12日 神奈川県 B型

http://mobile.twitter.com.yujikunimoto

Race Ca	reer
2004	全日本カート選手権 ICAクラス シリース7位
2005	全日本カート選手権 ICAクラス東地域チャンピオン
2005	全日本カート選手権 ICAクラス シリーズ3位
2006	全日本カート選手権 FAクラス シリーズ8位
2007	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ4位
2007	フォーミュラトヨタ スポット参戦
2008	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズチャンピオン
2008	マカオグランプリフォーミュラBMWクラス5位
2009	全日本F3選手権Cクラス シリーズ3位
2009	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ8位
2010	全日本F3選手権Cクラス シリーズチャンピオン
2010	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ4位
2011	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ10位
2011	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ7位
2012	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ13位
2012	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ13位
2013	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ10位
2010	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ5位
2014	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ7位
2014	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ7位
2015	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ9位
2010	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ9位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズチャンピオン
2016	日本プロスポーツ大賞功労賞獲得
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ4位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ8位
2017	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ14位
	FIA世界耐久選手権 スポット参戦 (Rd.2, 3) シリーズ29位
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ9位
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ11位
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ 17位
2019	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ11位

SUPER FO	SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series			
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2011	No.33 Project μ/cerumo · INGING	10(6.5)	_	
2012	No.39 Project μ/cerumo · INGING	13(2)	_	
2013	No.39 P.MU/CERUMO · INGING	10(10)	_	
2014	No.39 P.MU/CERUMO · INGING	7(19.5)	_	
2015	No.39 P.MU/CERUMO · INGING	9(7.5)	_	
2016	No.2 P.MU/CERUMO · INGING	1 (33)	2	
2017	No.1 P.MU/CERUMO · INGING	8(16)	_	
2018	No.2 JMS P.MU/CERUMO · INGING	9(11.5)	_	
2019	No.4 KONDO RACING	17(5)	_	

ThreeBond Drago CORSE



全日本F3選手権や、FIAヨーロビアンF3選手権に挑戦を続けて来たThreeBond Racingが、2014~2016年にスーパーフォーミュラに参戦した道上龍監督率いるDrago CORSEとともに、2020年から新たな挑戦として全日本スーパーフォーミュラ選手権に参戦することになった。チームとして1年目のドライバーとして起用することになったのは、2019年までFIA-F2選手権に参戦したコロンビア人女性ドライバーのタチアナ・カルデロンだ。国内トップフォーミュラではひさびさの女性ドライバーの参戦となり話題性は十分だが、成績でも上位進出を狙っていく。

チーム名	ThreeBond Drago CORSE
ナーム石	スリーボンド・ドラゴコルセ
監督	道上 龍
会社名	有限会社ドラゴ
所在地	〒632-0005 奈良県天理市楢町128-2
別狂地	
広報担当	浦尾 哲 s-urao@threebond.co.jp
Website	https://www.threebond.co.jp/ja/companyinformation/ sportssponsor/motorsports/superformula/
facebook	https://www.facebook.com/ThreeBond_Sports-395219060500772/

チーム監督	道上 龍
12号車エンジニア	伊与木 仁

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイトル

12 タチアナ・カルデロン Tatiana Calderón

ThreeBond Drago CORSE SF19 Honda/M-TEC HR-417E



●生年月日	1993年3月10日
●出身地	コロンビア
●血液型	O型

Website https://www.tatianacalderon.com/

Race Career		
2013	FIA F3ヨーロッパ選手権 シリーズ32位	
2013	イギリスF3選手権 シリーズ9位	
2014	FIA F3ヨーロッパ選手権 シリーズ15位	
2015	FIA F3ヨーロッパ選手権 シリーズ27位	
2015-16	MRFチャレンジ・フォーミュラ 2000 シリーズ2位	
	GP3 シリーズ21位	
2016	ユーロフォーミュラ・オープン・チャンピオンシップ シリーズ9位	
	スペイン・フォーミュラ3 6位	
	F1世界選手権 ザウバーF1チーム 開発ドライバー	
2017	GP3 シリーズ18位	
	フォーミュラルノー 3.5 14位	
2018	F1世界選手権 アルファロメオ・ザウバーF1チーム テストドライバー	
2016	GP3 シリーズ16位	
2019	F1世界選手権 アルファロメオ・レーシング テストドライバー	
2019	FIA F2選手権 シリーズ22位	

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win	

ROOKIE Racing



スーパー耐久に、ドライバー "MORIZO" としてトヨタ自動車の豊田章男社長を擁し参戦しているROOKIE Racingが、2020年からさらに活動の場を広げて、SUPER GT GT500クラスとともに全日本スーパーフォーミュラ選手権にも1台体制で参戦することになった。ドライバーを務めるのは、2009年にフォーミュラ・ニッポンにデビューし、2017年から4年連続の参戦となる大嶋和也。今季からの新規参戦チームというかたちとなるが、メンテナンスの体制など強力なものとなっており、参戦1年目から好結果を残すポテンシャルは十分にある。

チーム名	ROOKIE Racing	
ナーム名	ルーキー レーシング	
監督	片岡 龍也	
会社名	株式会社インギング	
所在地	〒745-0868 山口県周南市南浦山町2-2	
かれた地	TEL:0834-22-5248 FAX:0834-22-5212	
広報担当	村上翼 t-murakami@cerumo.co.jp	
Website		
facebook		

チーム監督	片岡 龍也
14号車エンジニア	成澤 健二

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイトル



ROOKIE Racing PONOS SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Twitter 1987年4月30日 群馬県 A型 https://twitter.com/oshima_kazuya

Race Career		
2001	全日本カート選手権FAクラスチャンピオン	
2004	フォーミュラトヨタ シリーズ2位	
2005	フォーミュラトヨタ シリーズチャンピオン	
2006	全日本F3選手権 シリーズ2位	
	SUPER GT(GT300クラス)シリーズ15位	
2007	全日本F3選手権 シリーズチャンピオン	
2008	ユーロF3シリーズ参戦	
2009	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ9位	
2009	SUPER GT(GT500クラス)シリーズ9位	
2010	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ6位	
2010	SUPER GT(GT500クラス)シリーズ6位	
2011	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ5位	
2011	SUPER GT(GT500クラス)シリーズ11位	
	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ7位	
2012	SUPER GT(GT500クラス)シリーズ10位	
2012	ニュルブルクリンク24時間レース クラス優勝	
	バンセン4時間耐久レース 総合優勝	
2013	SUPER GT(GT500クラス)シリーズ5位	
	ニュルブルクリンク24時間レース クラス2位	
	SUPER GT(GT500クラス)シリーズ7位	
2014	ニュルブルクリンク24時間レース クラス優勝	
	ニュル耐久レースシリーズ クラス優勝	
	全日本選手権スーパーフォーミュラ スポット参戦 (Rd.2)	
2015	SUPER GT(GT500クラス)シリーズ9位	
	ニュルブルクリンク24時間レース クラス優勝	
2016	SUPER GT (GT500クラス)シリーズ2位	
	ニュルブルクリンク24時間レース クラス優勝	
2017	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ12位	
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ3位	
	インタープロトシリーズ シリーズ13位	
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ12位	
	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ10位	
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ 14位	
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズチャンピオン	

SUPER F	SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series			
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2009	No.37 PETRONAS TEAM TOM'S	9(13)	_	
2010	No.37 PETRONAS TEAM TOM'S	6(24)	1	
2011	No.7 Team LeMans	5(19)	_	
2012	No.7 Team LeMans	7(21.5)	-	
2017	No.8 SUNOCO TEAM LEMANS	12(6)	_	
2018	No.8 UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	12(6)	_	
2019	No.8 UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	14(7)	_	

TEAM MUGEN



長年レース用エンジンの開発や市販車のチューニング、さらにレース活動を行う古豪チーム。フォーミュラ・ニッポンには2010年から参戦を続けており、2013年、2018年と山本尚貴がドライバーズチャンピオンを獲得している。2017年からは2台体制に変更され、1台はレッドブルの若手有望ドライバーが乗り込んでいる。2017年に参戦したピエール・ガスリーは、その年のうちにF1へ巣立った。2020年は、所属2年目の野尻智紀と、2019年最終戦からスーパーフォーミュラに参戦を開始したユーリ・ビップスのコンビで新シーズンに挑む。

チーム名	TEAM MUGEN	
ナーム名	チーム・ムゲン	
監督	中野 信治	
会社名	株式会社M-TEC	
所在地	〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11	
別任地	TEL:048-462-3151 FAX:048-462-3155	
広報担当	野田 和宏 kazuhiro_noda@mugen-power.com	
Website	http://www.mugen-power.com/	
facebook	https://www.facebook.com/mugen1973/	

チーム監督	中野 信治
15号車エンジニア	ライアン・ディングル
16号車エンジニア	一瀬 俊浩

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイトル
2010	井出有治	8位	8位(2回)	10位/1ポイント	
2011	山本尚貴	PP	5位	7位/4ポイント	
2012	山本尚貴/佐藤琢磨(Rd.6,7)	4位	7位	8位/4ポイント	
2013	山本尚貴/佐藤琢磨(Rd.1,6,7)/小林崇志(Rd.2-4)	PP(2回)	優勝	4位/32.5ポイント	*
2014	山本尚貴/中山友貴	PP(2回)	5位	7位/12.5ポイント	
2015	山本尚貴	PP(2回)	優勝	6位/21ポイント	
2016	山本尚貴	PP	優勝	6位/14.5ポイント	
2017	P.ガスリー/山本尚貴	3位(2回)	優勝(2回)	2位/43.5ポイント	
2018	福住仁嶺(Rd.2は阪口晴南、Rd.3-4はD.ティクトゥム)/山本尚貴	PP(2回)	優勝(3回)	3位/33ポイント	*
2019	D.ティクトゥム(Rd.1-3)・P.オワード(Rd.4-6)・J.ビップス(Rd.7) / 野尻智紀	2位(2回)	優勝(1回)	5位/25ポイント	

ユーリ・ビップス

TEAM MUGEN SF19 HONDA/M-TEC HR-417E



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 2000年8月10日 エストニア A型 https://www.jurivips.com/

Race Car	Race Career		
2016	ドイツF4選手権 シリーズ6位		
2016	イタリアF4選手権 シリーズ5位		
2016-17	MRFチャレンジ・フォーミュラ 2000 6位		
	ドイツF4選手権 シリーズチャンピオン		
2017	イタリアF4選手権 参戦		
	FIA F3ヨーロッパ選手権 参戦		
2018	FIA F3ヨーロッパ選手権 シリーズ4位		
2016	マカオGP 19位		
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 スポット参戦		
	FIA F3選手権 シリーズ4位		
	マカオGP 2位		

SUPER FO	DRMULA / FORMULA NIPPON Series		
Year	Team	Rank (Pts)	Win
2019	No.15 TEAM MUGEN	-(0)	_

16 野尻 智紀 Tomoki Nojiri

TEAM MUGEN SF19 Honda/M-TEC HR-417E



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Twitter 1989年9月15日 茨城県 B型

https://twitter.com/tomoki_nojiri

2008	鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラ(SRS-F)首席卒業
2009	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ5位
2009	F4西日本シリーズ5位
2010	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ5位
2011	全日本F3選手権 Nクラス シリーズ2位
2012	全日本F3選手権 シリーズ5位
2013	全日本F3選手権 シリーズ4位
2014	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ10位 ルーキー・オブ・ザ・イヤー獲得
2014	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ10位
2015	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ7位
2013	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ14位
2016	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ9位
2010	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ15位
2017	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ17位
2017	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ9位
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ7位
2010	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ3位
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ4位
2019	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ10位

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series			
Year	Team	Rank (Pts)	Win
2014	No.40 DOCOMO TEAM DANDELION RACING	10(10)	1
2015	No.40 DOCOMO TEAM DANDELION RACING	7(19)	-
2016	No.40 DOCOMO TEAM DANDELION RACING	9(14.5)	_
2017	No.40 DOCOMO TEAM DANDELION RACING	17(2)	-
2018	No.40 DOCOMO TEAM DANDELION RACING	7(12.5)	_
2019	No.16 TEAM MUGEN	4(24)	1

ITOCHU ENEX TEAM IMPUL



闘将・星野一義監督率いるレーシングチームで、全日本F2選手権として開催されていた1983年から国内トップフォーミュラのトップチームのひとつとして君臨する。これまでの長い歴史のなかでチャンピオンを獲得した回数も非常に多く、全日本F3000選手権の1987年に星野が初タイトルを得ており、その後もドライバーズチャンピオンは11回、チームタイトルも7回を誇る。2020年もITOCHU ENEXの強力なサポートを得て、チーム在籍4年目の関口雄飛、3年目の平川亮という切れ味あるスピードをもつふたりのドライバーとともに王座奪還を目指す。

チーム名	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL		
ナーム石	イトウチュウエネクス チーム インパル		
監督	星野 一義		
会社名	有限会社ホシノレーシング		
所在地	〒156-0054 東京都世田谷区桜丘5-32-3		
加红地	TEL:03-3439-1122(代) FAX:03-3439-5522		
広報担当	高橋 紳一郎 takahashi@teamimpul.com		
Website	http://www.impul.co.jp/		
facebook	https://www.facebook.com/IMPUL.official		

チーム監督	星野 一義
19号車エンジニア	柏木 良仁
20号車エンジニア	大駅 俊臣

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイ	トル
1996	鈴木利男/星野一義	PP(2回)	優勝	2位/38ポイント		
1997	黒澤琢弥/影山正彦	PP	優勝	2位/44ポイント		
1998	黒澤琢弥/影山正彦	PP	優勝(2回)	4位/27ポイント		
1999	影山正美/野田英樹	2位	優勝	3位/24ポイント		
2000	本山 哲	PP	優勝	3位/34ポイント		
2001	本山 哲/N.カーティケヤン	PP(3回)	優勝(4回)	2位/51ポイント		*
2002	本山 哲/M.クルム	PP	優勝(5回)	2位/60ポイント		
2003	本山 哲/B.トレルイエ	PP(5回)	優勝(6回)	1位/91ポイント	$\stackrel{\wedge}{\sim}$	*
2004	B.トレルイエ/井出有治	PP(2回)	優勝(3回)	1位/62ポイント	$\stackrel{\wedge}{\simeq}$	
2005	B.トレルイエ/井出有治/本山 哲	PP(5回)	優勝(6回)	1位/101ポイント	☆	*
2006	B.トレルイエ/松田次生	PP(4回)	優勝(5回)	1位/88ポイント	$\stackrel{\wedge}{\simeq}$	*
	本山 哲/星野一樹	2位(4回)	3位(4回)	4位/16ポイント		
2007	B.トレルイエ/松田次生	PP(4回)	優勝	1位/91ポイント	☆	*
	本山 哲/M.クルム	PP	優勝(3回)	3位/50ポイント		
2008	松田次生/B.トレルイエ	PP(5回)	優勝(4回)	1位/114.5ポイント	$\stackrel{\wedge}{\simeq}$	*
	平手晃平(Rd.7はR.ライアン)	4位(2回)	優勝	6位/42ポイント		
2009	松田次生/B.トレルイエ	PP	優勝	3位/50ポイント		
	平手晃平	PP	3位	4位/31ポイント		
2010	J.P.デ・オリベイラ/平手晃平	PP(2回)	優勝(3回)	1位/68ポイント	$\stackrel{\wedge}{\simeq}$	*
2011	J.P.デ・オリベイラ/平手晃平	PP(2回)	優勝	2位/41ポイント		
2012	J.P.デ・オリベイラ/松田次生	PP(3回)	優勝	3位/51.5ポイント		
2013	J.P.デ・オリベイラ/松田次生	2位(2回)	2位	3位/37.5ポイント		
2014	J.P.デ・オリベイラ/N.カーティケヤン	PP(2回)	優勝(3回)	4位/39.5ポイント		
2015	J.P.デ・オリベイラ/A.カルダレッリ	PP	優勝	3位/37ポイント		
2016	J.P.デ・オリベイラ/関口雄飛	PP(2回)	優勝(2回)	3位/42ポイント		
2017	関口雄飛/J.マーデンボロー	PP(2回)	優勝(2回)	5位/27.5ポイント		
2018	関口雄飛/平川 亮	PP(2回)	優勝(1回)	4位/33ポイント		
2019	関口雄飛/平川 亮	PP	優勝(2回)	4位/27ポイント		

19 関口雄飛 Yuhi Sekiguchi

ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



1987年12月29日

●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website

東京都 AB型 http://yuhi-muteki.net/

Race Car	eer
2002	全日本カート選手権・ICAクラス シリーズチャンピオン
2004	フォーミュラ・トヨタ シリーズ3位
2005	フォーミュラ・トヨタ シリーズ5位
2006	フォーミュラ・トヨタ シリーズチャンピオン
2000	FCJ シリーズチャンピオン
2007	全日本F3選手権 シリーズ7位
	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ10位
2008	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ37位
2009	全日本F3選手権(Nクラス)シリーズ5位
2003	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ22位
2010	全日本F3選手権(Cクラス) シリーズ2位
2010	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ9位
2011	全日本F3選手権(Cクラス) シリーズチャンピオン
2011	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ13位
2012	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ6位
2013	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ12位
	インタープロトシリーズ シリーズ2位
2014	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ13位
2015	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ11位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ3位
2016	日本プロスポーツ大賞新人賞受賞
	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ4位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ4位
2017	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ13位
	インタープロトシリーズ シリーズチャンピオン
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ4位
2016	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ5位
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ8位
2019	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ7位

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2016	No.20 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	3(28.5)	2	
2017	No.19 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	4(25)	2	
2018	No.19 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	4(18)	1	
2019	No.19 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	8(16)	1	

20 平川 亮 Ryo Hirakawa

ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Twitter 1994年3月7日 広島県 O型

https://twitter.com/ryohirakawa

Race Cai	reer
2008	全日本ジュニアカート選手権 ジュニアクラス シリーズチャンピオン
	全日本カート選手権 KF2クラスシリーズ
	フォーミュラトヨタ・レーシングスクール(FTRS)受講
	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ6位
2009	スーパーFJ 日本一決定戦優勝
	JAF地方選手権スーパーFJ岡山シリーズチャンピオン
	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ2位
	F4 西日本シリーズチャンピオン
	全日本F3選手権Cクラス シリーズチャンピオン
2012	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ2位
	ポルシェカレラカップジャパン シリーズチャンピオン
2013	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ 11位
2010	インタープロトシリーズ プロフェッショナルクラスチャンピオン
	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ8位
2014	SUPER GT(GT500クラス) スポット参戦(Rd.2、3) シリーズ20位
20	スーパー耐久(ST-1クラス) シリーズチャンピオン
	インタープロトシリーズ プロフェッショナルクラスチャンピオン
	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ8位
2015	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ5位
-	インタープロトシリーズ プロフェッショナルクラスチャンピオン
2016	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ9位
	ヨーロピアン・ルマンシリーズ(LMP2) シリーズ5位
	SUPER GT (GT500クラス) シリーズチャンピオン
2017	ヨーロピアン・ルマンシリーズ(LMP2) シリーズ4位
	インタープロトシリーズ シリーズ8位
2018	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ5位
	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ2位
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ10位
	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ2位

SUPER FO	SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win		
2013	No.7 KYGNUS SUNOCO Team LeMans	11(9)	-		
2014	No.7 KYGNUS SUNOCO Team LeMans	8(16.5)	_		
2015	No.7 KYGNUS SUNOCO Team LeMans	8(13)	_		
2018	No.20 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	5(17)	_		
2019	No.20 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	10(12)	1		

JMS P.MU/CERUMO · INGING



1991年に全日本F3000選手権に参戦を開始したセルモ、2006年からフォーミュラ・ニッボンに参戦を開始したインギングの合同チームとして2008年からCERUMO/INGINGとして戦っている。2015年には、石浦宏明が自身にとってもチームにとっても初めてのチャンピオンを獲得。2016年には国本雄資が、2017年にはふたたび石浦が王座へ。チームとしても2016年、2017年と連覇を飾っており、近年のスーパーフォーミュラでも屈指のトップチームのひとつと言える。2020年は石浦とチーム在籍2年目の坪井翔のコンビを継続してチャンピオン奪回を狙う。

チーム名	JMS P.MU/CERUMO · INGING		
ナーム名	ジェームス ピーエムユーセルモインギング		
監督	立川 祐路		
会社名	株式会社インギング		
所在地	〒745-0868 山口県周南市南浦山町2-2		
加红地	TEL:0834-22-5248 FAX:0834-22-5212		
広報担当	村田 淳一 murata@cerumo.co.jp		
Website	http://www.inging.co.jp/		
facebook	https://www.facebook.com/ingingmotorsport		

チーム監督	立川 祐路
38号車エンジニア	村田 卓児
39号車エンジニア	菅沼 芳成

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイ	トル
1996	羽根幸浩	14位	12位	ー/0ポイント		
1997	光貞秀俊/S.カヴァナ/柴原眞介/M.クルム	3位(2回)	3位(3回)	5位/20ポイント		
1998	野田英樹/飯田 章	PP	3位	7位/11ポイント		
1999	立川祐路/飯田 章	4位	4位	10位/6ポイント		
2000	立川祐路/J.ヴィエルチューク	3位(3回)	4位(3回)	7位/9ポイント		
2001	影山正美/荒 聖治	7位(2回)	3位	7位/16ポイント		
2002	B.トレルイエ/立川祐路	8位(2回)	6位	9位/1ポイント		
2003	松田次生/井出有治	3位	2位	5位/26ポイント		
2004	松田次生/影山正美	5位	4位(2回)	7位/7ポイント		
2005	平中克幸/高木虎之介	2位	6位(2回)	7位/2ポイント		
2006	立川祐路(CERUMO)	5位	4位(2回)	8位/10ポイント		
2006	R.クインタレッリ/横溝直輝(INGING)	2位	4位	9位/6ポイント		
	立川祐路(CERUMO)	4位	5位	9位/7ポイント		
2007	立川祐路/佐々木孝太(RECKLESS CERUMO)	7位	6位	11位/4ポイント		
	R.クインタレッリ/横溝直輝(INGING)	2位	優勝	5位/27ポイント		
2008	R.クインタレッリ/立川祐路	5位	3位	4位/52.5ポイント		
2009	立川祐路	8位	5位	10位/1ポイント		
2010	井口卓人	13位	6位	8位/3ポイント		
2011	国本雄資	8位	4位	6位/6.5ポイント		
2012	平手晃平/国本雄資	4位	5位	6位/10ポイント		
2013	平手晃平/国本雄資	2位	2位	5位/21ポイント		
2014	石浦宏明/国本雄資	2位	2位(2回)	3位/45.5ポイント		
2015	石浦宏明/国本雄資	PP(3回)	優勝(2回)	2位/56ポイント		*
2016	石浦宏明/国本雄資	PP(3回)	優勝(3回)	1位/54ポイント	☆	*
2017	国本雄資/石浦宏明	PP(2回)	優勝(1回)	1位/47.5ポイント	☆	*
2018	石浦宏明/国本雄資	PP(1回)	優勝(1回)	2位/35.5ポイント		
2019	石浦宏明/坪井 翔	2位(2回)	2位(1回)	7位/22ポイント		

38 石浦 宏明 Hiroaki Ishiura

JMS P.MU/CERUMO·INGING SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1981年4月23日

東京都 AB型 http://ameblo.jp/ishiura/

Race Ca	reer
2003	フォーミュラトヨタ シリーズ4位
2004	フォーミュラトヨタ シリーズ6位
2005	フォーミュラトヨタ シリーズ3位
2005	GC-21シリーズチャンピオン
2006	全日本F3選手権 シリーズ9位
2007	全日本F3選手権 シリーズ4位
2007	SUPER GT(GT300クラス) シリーズチャンピオン
2008	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ16位
2008	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ15位
2009	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ6位
2003	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ9位
2010	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ8位
2010	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ6位
	全日本選手権フォーミュラ・ニッポン シリーズ6位
2011	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ7位
	ニュルブルクリンク24時間レース クラス3位
2012	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ3位
	ニュルブルクリンク24時間レース クラス優勝
2013	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ7位
	ニュルブルクリンク24時間レース クラス2位
0014	全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ5位
2014	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ13位
-	ニュルブルクリンク24時間レース クラス優勝 全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズチャンビオン
	宝日本選手権スーパーノオーミュラ グリーズチャンピオン SUPER GT(GT500クラス) シリーズ4位
2015	インタープロトシリーズ シリーズ3位
	コープリース クリース 3位 ニュルブルクリンク24時間レース SP-PROクラス優勝
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ5位
	日本プロスポーツ大賞功労賞受賞
2016	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ6位
	インタープロトシリーズ シリーズ5位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズチャンピオン
2017	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ4位
2011	インタープロトシリーズ・シリーズ5位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ3位
2018	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ4位
	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ13位
2019	SUPER GT (GT500クラス) シリーズ4位
	1

Year	Team	Rank (Pts)	Win
2008	No.8 Team LeMans	16(9)	_
2009	No.8 Team LeMans	6(30)	_
2010	No.8 Team LeMans	8(16)	_
2011	No.8 Team KYGNUS SUNOCO	6(17)	_
2014	No.38 P.MU/CERUMO · INGING	5(26)	_
2015	No.38 P.MU/CERUMO · INGING	1 (51.5)	2
2016	No.1 P.MU/CERUMO · INGING	5(27)	1
2017	No.2 P.MU/CERUMO · INGING	1 (33.5)	1
2018	No.1 JMS P.MU/CERUMO · INGING	3(25)	1
2019	No.38 JMS P.MU/CERUMO · INGING	13(10)	_

坪井 翔 Sho Tsuboi

JMS P.MU/CERUMO·INGING SF19 TOYOTA/TRD TRD01F



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1995年5月21日 埼玉県 A型

http://xyz-one.jp/tsuboi/

Race Car	reer
2012	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ7位
2013	フォーミュラチャレンジ・ジャパン シリーズ5位
2014	F4地方選手権 シリーズチャンピオン
2015	FIA F4選手権 シリーズチャンピオン
2015	インタープロトシリーズ 9位
2016	全日本F3選手権 シリーズ3位
2010	インタープロトシリーズ 2位
	全日本F3選手権 シリーズ2位
2017	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ3位
2017	スーパー耐久シリーズ ST4クラス チャンピオン
	インタープロトシリーズ 3位
	全日本F3選手権 シリーズチャンピオン
2018	SUPER GT(GT300クラス) シリーズ7位
	スーパー耐久シリーズ ST4クラス チャンピオン
	インタープロトシリーズ 5位
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ12位
2019	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ11位

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2019	No.39 JMS P.MU/CERUMO · INGING	12(12)	_	

Buzz Racing with B-Max



2010年に屛風ヶ浦工業(株)のレース事業部としてB-MAX ENGINEERINGが設立され、2014年に車両事業部としてB-MAX RACING TEAMを設立。全日本F3選手権を中心にマカオGPにも 挑戦するなど急成長を遂げてきた。2017年からは全日本スーパーフォーミュラ選手権にも参戦を開始し、2019年からドイツのレーシングチームであるモトパークと提携。日独混成チームと して大きなポテンシャルアップを果たした。2020年は昨年に続き外国人ドライバーを2名起用。FIA-F2上位のセルジオ・セッテ・カマラと、全日本F3出身のシャルル・ミレッシが参戦する。

チーム名	Buzz Racing with B-Max
	バズ レーシング ウィズ ビーマックス
監督	長谷川 謙一
会社名	B-MAX RACING 株式会社
所在地	〒252-1107 神奈川県綾瀬市深谷中8-8-2
所住地	TEL:0467-39-5960 FAX:0467-39-5940
広報担当	宮脇 透 t-miyawaki@b-maxracing.co.jp
Website	http://www.b-maxracingteam.com

チーム監督	長谷川 謙一
,	дал ик
50号車エンジニア	吉田 正幸
51号車エンジニア	ポール・アンドレ・フェラー

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイトル
2017	小暮卓史	7位	12位	ー/0ポイント	
2018	千代勝正	13位	10位	ー/0ポイント	
2019	L.アウアー/H.ニューウェイ	3位(2回)	3位(2回)	8位/20ポイント	

50 セルジオ・セッテ・カマラ Sergio Sette Camara

Buzz Racing SF19 Honda/M-TEC HR-417E



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1998年5月23日 ブラジル

https://www.sergiosettecamara.com/

Race Car	eer
2014	FIA F3ヨーロッパ選手権 参戦
2014	ブラジルF3選手権 シリーズ7位
	FIA F3ヨーロッパ選手権 シリーズ14位
2015	マスターズF3 3位
2013	マカオGP 22位
	トヨタ・レーシング・シリーズ シリーズ20位
	F1世界選手権 スクーデリア・トロ・ロッソ テスト&開発ドライバー
2016	FIA F3ヨーロッパ選手権 シリーズ11位
2016	マスターズF3 3 3位
	マカオGP 3位
2017	FIA F2選手権 シリーズ12位
2017	マカオGP 13位
2018	FIA F2選手権 シリーズ6位
2019	F1世界選手権 マクラーレンF1チーム テスト&開発ドライバー
2019	FIA F2選手権 シリーズ4位

SUPER F	ORMULA / FORMULA NIPPON Series		
Year	Team	Rank (Pts)	l Win

シャルル・ミレッシ

GOLDEX Racing SF19 Honda/M-TEC HR-417E



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 2001年3月4日 フランス A型

https://www.facebook.com/CharlesMilesiRacing/

	WSK Champions Cup - OK Junior 4位	
2016	WSK Super Master Series OKJr 13位	
2016	CIK-FIA European Championship OK Junior 12位	
	ドイツ・ジュニアカート選手権 シリーズ2位	
2017	フランスF4選手権 シリーズ7位	
2017	フォーミュラルノー 2.0 NEC 7位	
	トヨタ・レーシング・シリーズ シリーズ11位	
2018	ユーロカップ・フォーミュラルノー シリーズ7位	
	フォーミュラルノー・北ヨーロッパカップ スポット参戦	
2019	全日本F3選手権 シリーズ9位	

SUPER FO	DRMULA / FORMULA NIPPON Series		
Year	Team	Rank (Pts)	Win

TCS NAKAJIMA RACING



日本人初のフルタイムF1ドライバーである中嶋悟が、自身のチームとして立ち上げた。1984年に中嶋自身を擁し全日本F2に参戦を開始すると、3年連続でチャンピオンを獲得し中嶋はF1へ。 チームはその後も国内トップフォーミュラに参戦を続け、現在に至るまでドライバーズチャンピオンを7回、チームチャンピオンを4回獲得している。2020年は、タタ・コンサルタンシー・サービシズのバックアップを得て、若手の牧野任祐と、ルーキーの大湯都史樹のふたりで参戦。大湯は開幕前のテストでも速さをみせており、チームの黄金期復活に期待がかかる。

チーム名	TCS NAKAJIMA RACING	
ナーム名	ティーシーエス・ナカジマレーシング	
監督	中嶋 悟	
会社名	有限会社中嶋企画	
所在地	東京都渋谷区渋谷3-5-1 渋谷グランドハイツ1104号	
加红地	TEL:03-3486-4258 FAX:03-3486-4259	
広報担当	山田 美紀 yamada@nakajimaracing.co.jp	
Website	http://www.nakajimaracing.co.jp/	
facebook	https://www.facebook.com/nakajimaracing	

チーム監督	中嶋 悟
64号車エンジニア	加藤 祐樹
65号車エンジニア	岡田 淳

Series Records [1996-2012: Formula NIPPON / 2013-: SUPER FORMULA]

シーズン	ドライバー	予選最高位	決勝最高位	ランキング	タイ	トル
1996	高木虎之介/黒澤琢弥	PP(4回)	優勝(2回)	3位/35ポイント		
1997	高木虎之介/山西康司	PP(3回)	優勝	4位/20ポイント		
1998	山西康司/T.コロネル	2位	4位	8位/10ポイント		
1999	T.コロネル/光貞秀俊	PP(5回)	優勝(5回)	1位/81ポイント	☆	*
2000	高木虎之介/松田次生	PP(6回)	優勝(9回)	1位/113ポイント	☆	*
2001	松田次生/R.ファーマン	PP(2回)	優勝(2回)	4位/37ポイント		
2002	R.ファーマン/松田次生	PP(2回)	優勝(4回)	1位/81ポイント	☆	*
2003	小暮卓史/A.ロッテラー	PP	2位(3回)	3位/33ポイント		
2004	A.ロッテラー/小暮卓史	2位	優勝(3回)	2位/50ポイント		
2005	A.ロッテラー/小暮卓史	PP	優勝(2回)	3位/35ポイント		
2006	L.デュバル/武藤英紀	4位	優勝(2回)	3位/26ポイント		
2007	L.デュバル/小暮卓史	PP(4回)	優勝(3回)	2位/72ポイント		
2008	L.デュバル/小暮卓史	2位(2回)	優勝(2回)	2位/103ポイント		
2009	L.デュバル/小暮卓史	PP(5回)	優勝(6回)	1位/93ポイント	☆	*
2010	山本尚貴/小暮卓史	PP(2回)	優勝(1回)	3位/56.5ポイント		
2011	中嶋大祐/小暮卓史	2位	2位	5位/18.5ポイント		
2012	中嶋大祐/小暮卓史	5位	4位	7位/4ポイント		
2013	中嶋大祐/小暮卓史	2位(2回)	2位(2回)	5位/21ポイント		
2014	中嶋大祐/小暮卓史	10位	5位	9位/4ポイント		
2015	中嶋大祐/B.バゲット	3位	5位	7位/7ポイント		
2016	中嶋大祐/B.バゲット	4位(2回)	2位	5位/15ポイント		
2017	中嶋大祐/N.カーティケヤン	4位	7位	10位/2ポイント		
2018	N.カーティケヤン/伊沢拓也	4位(2回)	5位(2回)	8位/8ポイント		
2019	A.パロウ/牧野任祐	PP(4回)	優勝(1回)	3位/28ポイント		

牧野 任祐 Tadasuke Makino

TCS NAKAJIMA RACING SF19 Honda/M-TEC HR-417E



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1997年6月28日

大阪府 O型 http://team-tadasuke.com/

Race Car	eer
2011	全日本カート選手権 FS125クラスシリーズ チャンピオン
2012	全日本カート選手権 KF-1クラスシリーズ 4位
2013	全日本カート選手権 KF-1クラスシリーズ 6位
	JAF地方選手権Super-J 岡山シリーズ チャンピオン
2014	Super-FJ ドリームカップレース 優勝
	Super-FJ 日本一決定戦 優勝
	FIA F4選手権 シリーズ 2位
2015	JAF F4 東日本シリーズ チャンピオン
2015	JAF F4 西日本シリーズ チャンピオン
	JAF F4 日本シー決定戦 優勝
2016	全日本F3選手権 Cクラス シリーズ 5位
2010	SUPER GT(GT300クラス) スポット参戦
2017	FIA Formula3 European Championship 15位
2018	FIA Formula2 Championship 13位
2019	全日本スーパーフォーミュラ選手権 シリーズ16位
2019	SUPER GT(GT500クラス) シリーズ12位

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series				
Year	Team	Rank (Pts)	Win	
2019	No.65 TCS NAKAJIMA RACING			

大湯 都史樹

TCS NAKAJIMA RACING SF19 Honda/M-TEC HR-417E



●生年月日 ●出身地 ●血液型 ●Website 1998年8月4日 北海道 B型

https://toshiki-oyu.com/wp/

Race Career		
2011	ROK international FINAL 世界選手権junior rokクラス 日本人初3位	
2011	OPENMASTARE'S ARTA CHALLENGE クラス シリーズ2位	
	鈴鹿選手権シリーズ junior RMC クラス シリーズチャンピオン	
2012	OPENMASTARE'S ARTA CHALLENGE クラス シリーズ2位	
	地方カート選手権 西地域 FS-125 クラス シリーズ3位	
2013	全日本カート選手権 KF-2クラス シリーズ3位	
	PETRONAS CHALLENGE シリーズ8位	
2014	全日本カート選手権 KFクラス シリーズ7位	
	PETRONAS CHALLENGE シリーズ3位	
	Super-FJ 日本一決定戦 2位	
2015	Super-FJ 岡山チャレンジカップ シリーズチャンピオン	
	全日本カート選手権 KFクラス シリーズ8位	
2016	FIA F4 選手権 3位	
	JAF F4 東地区 シリーズチャンピオン	
	JAF F4 西地区 シリーズチャンピオン	
2017	JAF F4 選手権 シリーズ4位	
2018	全日本F3選手権 シリーズ6位	
2019	全日本F3選手権 シリーズ4位	

SUPER FORMULA / FORMULA NIPPON Series		
Year Team	Rank (Pts)	Win

ツインリンクもてぎ

第1戦 8月29日(土)・30日(日)

通常のロードコースと日本唯一のオーバル(楕円)コースと、ふたつの異 なるタイプを持つ世界的にもまれなサーキット。スーパーフォーミュラで 使うロードコースは比較的急なカーブと直線を結んだストップ(減速)& ゴー(加速)の多いレイアウトとなっている。そのため、ブレーキやタイ ヤの摩耗が厳しい。

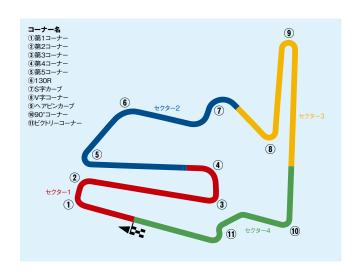


アクセス

北関東自動車道・真岡IC、友部ICより。常磐自動車道・水戸IC、那珂IC、水戸北スマートICより。東北自動車道・宇都宮ICより。

真岡鉄道・茂木駅よりバス20分。東北新幹線・JR宇都宮駅よりバス90分。 常磐線・JR水戸駅よりバス90分。

株式会社モビリティランド ツインリンクもてぎ 〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町桧山120-1 TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009 http://www.twinring.jp



コースデータ

全長	4.801km
コース幅	14
ストレート長	762m(ダウンヒルストレート)
高低差	30.4m
コーナー数	14

SF 1'31.083 2020年8月30日(土)

平川亮/ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19・TOYOTA/TRD01F 2020年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 予選

F3 1'43.484 2018年8月18日(土)

坪井翔/ダラーラF317・トヨタ 2018年 全日本F3選手権 第10戦 予選

岡山国際サーキ

OKAYAMA INTERNATIONAL CIRCUIT

第2戦 9月26日(土)・27日(日)

現在、中国地方で唯一のビッグレース開催サーキット。1994、95年には F1を開催したこともある。コース長は3.7kmで、中低速コーナーの多いこ ぢんまりとしたテクニカルなレイアウトで観客席との距離が近い。各コー ナーは往年のドライバーの名がつけられているのも特徴。2015年より、 2008年以来7年ぶりにスーパーフォーミュラが開催されるようになった。

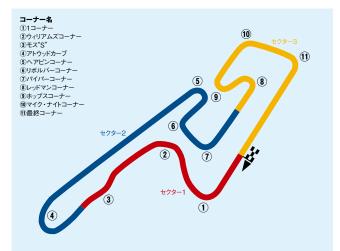


アクセス

[クルマ]	山陽自動車道・備前IC/和気ICより30分。中国自動車道・美作ICより30分、作東ICより20分
【電車】 山陽新幹線・JR岡山駅よりバス+タクシーで80分。山陽本線JR吉永駅より車で20分	
〔飛行機〕	岡山空港より車で60分。

株式会社岡山国際サーキット 〒701-2612 岡山県美作市滝宮1210

TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600 http://www.okayama-international-circuit.jp



コースデータ

3.703km
12~15m
600m(メインストレート) 700m(バックストレート)
29m
13

コースレコード

1'12.429 2015年5月23日(土)

石浦宏明/P.MU/CERUMO·INGING SF14·TOYOTA RI4A

2015年 全日本選手権スーパーフォーミュラ 第2戦 予選

F1 1'10.218 1994年4月15日(金)

アイルトン・セナ/ウィリアムズFW16・ルノー 1994年 F1世界選手権 第2戦 パシフィックGP 予選

F3 1'20.990 2016年5月28日(土)

/ ダラーラF314・フォルクスワーゲン 2016年 全日本選手権F3選手権 第6戦 予選

スポーツランドSUGO

第3戦 10月17日(土)・18日(日)

宮城県仙台郊外の山間にあり、地形を活かした高低差の大きなコース。最 終コーナーからメインストレートにかけて10%という急勾配をマシンが 駆け上ってくる姿はこのサーキットの特徴的なシーンとして知られる。前 半はコーナーが連続するテクニカルなセクターで、後半は中高速のパート となっている。



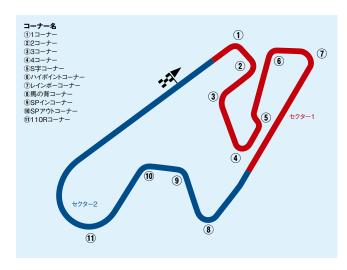
ァ	7	セ	Z	

剤■ 東北自動車道・村田ICより10分。 仙台	·南ICより15分。

東北新幹線・JR仙台駅よりバス60分。 [雷重]

〔飛行機〕 仙台空港より車で40分。

株式会社管生 〒989-1301 宮城県柴田郡村田町菅生6-1 TEL:0224-83-3111 FAX:0224-83-3790 http://www.sportsland-sugo.co.jp



コースデータ

全長	3.621km
コース幅	10~12.5m
ストレート	704m
高低差	69.83m

コースレコード

SF 1'03.953 2019年6月22日(土)

山本尚貴/DOCOMO DANDELION M1S SF19·Honda/M-TEC HR-417E 2019年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦 予選

F3 1'11.871 2018年9月29日(土)

坪井翔/ダラーラF317・トヨタ 2018年 全日本F3選手権 第15戦 予選

オートポリス

第4戦 11月14日(土)・15日(日)

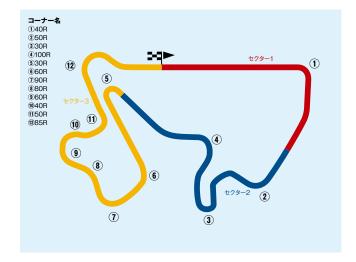
かつてスポーツカー世界選手権(SWC)も開催された九州で初めての本 格的国際格式のサーキット。阿蘇山の近くに位置し、アップダウンに富ん だレイアウトが特徴で高低差は50mにも及ぶ。メインストレートは900m と長めだが、コース後半の下り坂からの右コーナー(右図⑥)をはじめ、 全体的にテクニカル&チャレンジングなコースといえる。



アクセス

(クルマ)	大分自動車道・日田ICより70分。大分自動車道・湯布院ICより70分。福岡自動車道・福岡ICより140分。熊本市内より70分。
〔飛行機〕 熊本空港より車で40分。	

株式会社オートポリス 〒877-0312 大分県日田市上津江町上野田1112-8 TEL:0973-55-1111 FAX:0973-55-1113 http://www.autopolis.jp



コースデータ

全長	4.674km
コース幅	12~15m
ストレート長	902m(メインストレート)
高低差	52m

コースレコード

1'24.140 2020年11月15日(土)

野尻智紀/TEAM MUGEN SF19・Honda/M-TEC HR-417E 2020年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第4戦 予選

グループC 1'27.188 1991年10月26日(土)

テオ・ファビ/ジャガーXJR-14 1991年 スポーツカー世界選手権 第8戦 予選

F3 1'37.412 2017年9月9日(土)

坪井翔/ダラーラF317・トヨタ 2017年 全日本F3選手権 第17戦 予選

鈴鹿サーキット

第5戦/第6戦 12月5日(土)・12月6日(日)

1962年、日本初の本格的サーキットとして誕生。世界的にも珍しい立体 交差のある8の字型のレイアウトで低速から高速コーナーまでバランスよ く配置されている。1987年にF1日本グランプリを開催してから海外でも 広く知られるようになり、リズミカルでチャレンジングなレイアウトは世 界でもベストコースのひとつと評価する関係者も多い。



アクセス

[クルマ]	東名阪自動車道・鈴鹿ICより。東名阪自動車道・亀山ICより。	_

近鉄・白子駅よりバス20分、タクシー15分。近鉄・平田町駅よりタクシー15分。伊勢鉄道 [雷重] ・鈴鹿サーキット稲生駅より徒歩30分。

株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL:059-378-1111 FAX:059-378-9181 http://www.suzukacircuit.jp



コーステーヌ	
全長	5.807km
コース幅	10~16m
ストレート長	800m(メインストレート) 1000m(西ストレート)
コーナー数	18

コースレコード

SF 1'35.907 2017年4月22日(土)

中嶋一貴/VANTELIN KOWA TOM'S SF14·TOYOTA RI4A 2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 鈴鹿サーキット SUZUKA 2&4 RACE 予選

1'27.064 2019年10月13日(日)

セバスチャン・ベッテル/フェラーUSF90

2019年 F1世界選手権 第17戦 日本グランプリ 予選

F3 1'50.999 2017年4月22日(土)

高星明誠 / ダラーラF312・フォルクスワーゲン 2017年 全日本F3選手権 第4戦 予選

富士スピードウェイ

FUJI SPEEDWAY

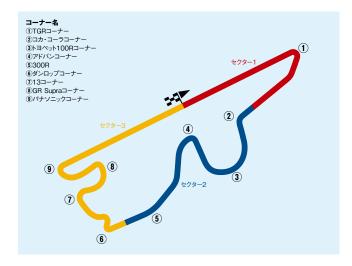
第7戦 12月19(土)・20日(日)

西の鈴鹿、東の富士と日本を代表する2大サーキットのひとつ。歴史も長 く、日本のモータースポーツを育て、支えてきただけでなく、F1や世界 耐久選手権などビッグイベントも開催してきた。約1.5㎞におよぶ世界屈 指の長いストレートを持ち、高速コースとして知られたが、2005年に改 修されコース後半はテクニカルなレイアウトとなった。



, , _,,	
[クルマ]	東名高速道路・御殿場ICより15分。 中央高速道路・河口湖IC~富士五湖道路・須走ICより10分。
[電車]	JR御殿場線/小田急・御殿場駅よりバス25分。

富士スピードウェイ株式会社 〒410-1307 静岡県駿東郡小山町中日向694 TEL:0550-78-1234 FAX:0550-78-0205 http://www.fsw.tv



コースデータ

全長	4.563km
コース幅	15~25m
ストレート長	1,475m(メインストレート)
コーナー数	16

コースレコード

SF 1'22.572 2014年5月17日(土)

アンドレ・ロッテラー/PETRONAS TOM'S SF14・TOYOTA RI4A 2014年 全日本選手権スーパーフォーミュラ 第2戦 予選

F1 1'17.287 2008年10月11日(土)

フェリベ・マッサ / フェラーリF2008 2008年 F1世界選手権 第16戦 フジテレビジョン 日本グランプリレース 予選

F3 1'33.309 2018年10月13日(土)

坪井翔/ダラーラF317・トヨタ 2018年 全日本F3選手権 第18戦 予選

第1戦 鈴鹿サーキット 4月21日 5.807km×43周=249.701km 天候:晴れ コース:ドライ

Pos.	No.	Driver	Car	Engine	Laps	Time	Delay	Best Time	Qualify Pos.	Qualify Time
1	37	ニック・キャシディ	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:28'21.635	169.56km/h	1'42.418	12	1'37.930
2	1	山本 尚貴	DOCOMO DANDELION M1S SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:28'23.384	1.749	1'42.198	3	1'36.312
3	3	山下 健太	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:28'24.034	2.399	1'42.709	6	1'36.730
4	16	野尻 智紀	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:28'29.900	8.265	1'43.407	10	1'37.342
5	39	坪井 翔	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:28'32.157	10.522	1'43.364	18	2'02.278
6	4	国本 雄資	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:28'32.460	10.825	1'42.196	9	1'37.232
7	50	ルーカス・アウアー	Red Bull SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:28'35.624	13.989	1'43.348	11	1'37.562
8		ダニエル・ティクトゥム	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:28'36.732	15.097	1'43.520	16	1'41.436
9	18	小林 可夢偉	KCMG Elyse SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:28'52.547	30.912	1'41.867	8	1'36.849
10	7	アーテム・マルケロフ	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:28'58.717	37.082	1'43.756	20	11'22.469
11		福住 仁嶺	DOCOMO DANDELION M5Y SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:28'59.612	37.977	1'43.608	4	1'36.388
12		大嶋 和也	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:29'00.692	39.057	1'43.445	13	1'38.927
		牧野 任祐	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	26	53'14.267	17Laps	1'41.757	1	1'36.060
	64	アレックス・パロウ	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	17	33'56.950	26Laps	1'41.057	2	1'36.089
	38	石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	15	29'48.692	28Laps	1'42.885	14	1'39.078
	36	中嶋 一貴	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	14	27'52.150	29Laps	1'44.021	19	11'07.789
	51	ハリソン・ニューウェイ	GOLDEX TAIROKU RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	14	28'22.701	29Laps	1'43.681	17	1'48.655
	19	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	10	19'32.546	33Laps	1'42.242	5	1'36.436
	20	平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	7	12'07.215	36Laps	1'43.147	7	1'36.824
	17	トリスタン・シャルパンティエ	REAL SF19	Honda/M-TEC HR-417E	7	12'26.868	36Laps	1'44.848	15	1'39.514

●ファステストラップ: 1'41.057(206.87km/h) No.64 アレックス・バロウ TCS NAKAJIMA RACING SF19 3周目 ●ボールボジョン: 1'36.060 No.65 牧野任祐 TCS NAKAJIMA RACING SF19 **SC導入 14:18-14:26、14:33-14:38、14:41~14:48、14:59-15:11 ***
**No.64 ドライブスルーペナルティ 全日本スーパーフォーミュラ選手権権・規則 第31条 4-4) (スタート手順) **No.38 ドライブスルーペナルティ (リタイアのため未消化) 国際モータースボーツ競技規則 付則H項 2.4.5、1b)(黄旗区間での追越し) **No.51 競技結果に30秒加算、ベナルティボイント1点 全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則 第15条 1-1) (危険なドライブ行為) **No.7 ドライブスルーペナルティ 国際モータースボーツ競技規則 付別H項 2.9.10 (SC活動中の基地し) **No.5 ドライブスルーペナルティ 国際モータースボーツ競技規則 付別H項 2.9.10 (SC活動中再スタート時の追越し) **No.8 競技結果に30秒加算 国際モータースボーツ競技規則 付別H項 2.9.10 (SC活動中再スタート時の追越し) **No.36 罰金50,000円 全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則 第21条 12(ビットアウト時の安全確認)

第2戦 オートポリス 5月19日 4.674km×54周=252.396km 天候:曇り コース:ドライ

Pos.		Driver	Car	Engine	Laps	Time	Delay	Best Time	Qualify Pos.	Qualify Time
1	19	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:30'29.891	167.177km/h	1'30.777	(16)	2'05.208
2	1	山本 尚貴	DOCOMO DANDELION M1S SF19	Honda/M-TEC HR-417E	54	1:30'33.524	3.633	1'32.084		
3	8	大嶋 和也	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:30'37.265	7.374	1'31.884	11	1'53.200
4	65	牧野 任祐	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	54	1:30'47.485	17.594	1'30.911	(13)	1'57.618
5	5	福住 仁嶺	DOCOMO DANDELION M5Y SF19	Honda/M-TEC HR-417E	54	1:30'48.630	18.739	1'31.706	3	1'48.059
6	64	アレックス・パロウ	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	54	1:30'59.673	29.782	1'32.053	(15)	2'00.399
7	3	山下 健太	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:31'00.665	30.774	1'31.967	7	1'50.273
8	37	ニック・キャシディ	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:31'02.334	32.443	1'31.813	10	1'51.169
9	38	石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:31'03.949	34.058	1'31.779	6	1'50.036
10	18	小林 可夢偉	KCMG Elyse SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:31'04.468	34.577	1'32.356	8	1'50.329
11	50	ルーカス・アウアー	Red Bull SF19	Honda/M-TEC HR-417E	54	1:31'05.370	35.479	1'32.627	5	1'49.463
12	39	坪井 翔	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:31'08.021	38.130	1'32.655	2	1'47.877
13	36	中嶋 一貴	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:31'08.178	38.287	1'31.731	4	1'49.331
14	20	平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:31'18.501	48.610	1'32.729		
15	17	塚越 広大	REAL SF19	Honda/M-TEC HR-417E	54	1:31'25.973	56.082	1'33.084	9	1'50.700
16	4	国本 雄資	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	54	1:31'37.399	1'07.508	1'31.444	1	1'47.602
17	51	ハリソン・ニューウェイ	GOLDEX TAIROKU RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	53	1:31'07.502	1Lap	1'32.415		
18	16	野尻 智紀	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	53	1:31'08.828	1Lap	1'31.118	(12)	1'57.301
	15	ダニエル・ティクトゥム	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	1	1'41.949	53Laps		(14)	1'59.909
	7	アーテム・マルケロフ	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F		スタートのみ				

●ファステストラップ:1'30.777(185.360km/h) No.19 関口雄飛 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19 14周目 ●ボールボジション:1'47.602 ※No.7 訓戒および罰金20.000円 全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則 第26条6. [予選]※No.3 訓戒および罰金20.000円 公式通知No.12 ドライバ・エブリーフィング 競技長指示事項違反(ビットエンドラインを超えて停止) ※No.1、No.7、No20、No.51 予選結果抹消 全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則 第27条 7.違反

第3戦 スポーツランドSUGO 6月23日 3.704km×68周=251.872km 天候:曇り コース:ドライ

Pos.		Driver	Car	Engine	Laps	Time	Delay	Best Time	Qualify Pos.	Qualify Time
1	1	山本 尚貴	DOCOMO DANDELION M1S SF19	Honda/M-TEC HR-417E	68	1:27'37.593	172.475km/h	1'08.321	1	1'04.532
2	18	小林 可夢偉	KCMG Elyse SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	68	1:27'40.720	3.127	1'08.496	5	1'12.808
3	50	ルーカス・アウアー	Red Bull SF19	Honda/M-TEC HR-417E	68	1:27'42.413	4.820	1'08.048	3	1'11.475
4	37	ニック・キャシディ	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	68	1:27'43.214	5.621	1'08.673	14	1'06.135
5	5	福住 仁嶺	DOCOMO DANDELION M5Y SF19	Honda/M-TEC HR-417E	68	1:27'45.653	8.060	1'08.466	6	1'13.892
6	3	山下 健太	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	68	1:27'45.742	8.149	1'08.454	18	1'06.302
7	38	石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	68	1:27'47.654	10.061	1'08.289	10	1'04.800
- 8	4	国本 雄資	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	68	1:27'48.944	11.351	1'08.444	13	1'05.747
9		塚越 広大	REAL SF19	Honda/M-TEC HR-417E	68	1:27'49.923	12.330	1'08.334	4	1'12.172
10	19	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	68	1:27'50.329	12.736	1'08.988	15	1'05.761
11	20	平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	68	1:27'51.800	14.207	1'08.305	9	1'04.600
12	36	中嶋 一貴	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	68	1:27'52.882	15.289	1'08.518	17	1'05.887
13		アレックス・パロウ	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	68	1:28'18.313	40.720	1'08.958	8	1'04.377
14		牧野 任祐	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	68	1:28'28.333	50.740	1'08.262	7	1'04.308
15	15	ダニエル・ティクトゥム	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	67	1:27'45.101	1Lap	1'09.317	19	1'06.063
16	7	アーテム・マルケロフ	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	67	1:27'49.405	1Lap	1'09.161	20	1'06.884
17	8	大嶋 和也	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	67	1:27'57.265	1Lap	1'08.854	12	1'04.936
	39	坪井 翔	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	58	1:12'46.044	10Laps	1'08.887	16	1'06.249
	16	野尻 智紀	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	55	1:04'10.630	13Laps	1'08.174	2	1'10.761
	51	ハリソン・ニューウェイ	GOLDEX TAIROKU RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	49	56'53.306	19Laps	1'08.351	11	1'04.836

●ファステストラップ: 1'08.048(195.969km/h) No.50 ルーカス・アウアー Red Bull SF19 4周目 ●ボールボジション:1'04.532 No.1 山本尚貴 DOCOMO DANDELION M1S SF19 ※SC導入 15:28~15:38、15:38~15:48 ***
No.65 35特か類草のペナルティ 国際モータースボーツ競技規則 付則L項 第4章5条(ビットレーン出口の白線カット) *
No.83 35特効菓のペナルティ 国際モータースボーツ競技規則 付則L項 2.10.11(SC中のスピン) *
No.83 35特効菓のペナルティ 国際モータースボーツ競技規則 付則L項 2.10.11(SC中のスピン) *
No.84 35特効菓のペナルティ 国際モータースボーツ競技規則 付別L項 2.10.11(SCリスタート違反) 「子選)No.64 予選(33のペナルティ 国際モータースボーツ競技規則 行則L項 2.10.11(SCリスタート違反) 「子選)**No.64 予選(33のタイム抹消, 徹日を省位とした 全日本ス・バーフォーミュラ選手権統一規則 第27条7 ***
**No.65 予選(33のタイム抹消, 全日本ス・バーフォーミュラ選手権統一規則 第27条7

第4戦 富士スピードウェイ 7月14日 4.563km×53周=241.839km 天候:雨 コース:ウエット

77 T TW	田上ハレ トノエー	77117H 4.000KIII/00/A-Z-1.000KII	· \(\mathbb{K}\)\(\mathbb{K}\)\(\mathbb{M}\)						
Pos.	No. Driver	Car	Engine	Laps	Time	Delay	Best Time	Qualify Pos.	Qualify Time
1	64 アレックス・パロウ	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	53	1:36'27.150	150.251km/h	1'42.135	1	1'39.167
2	39 坪井 翔	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	53	1:36'40.509	13.359	1'43.160	2	1'39.252
3	37 ニック・キャシディ	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	53	1:36'41.830	14.680	1'42.963	5	1'40.021
4	16 野尻 智紀	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	53	1:37'17.725	50.575	1'43.613	4	1'39.890
5	36 中嶋 一貴	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	53	1:37'18.483	51.333	1'43.242	10	1'39.209
6	18 小林 可夢偉	KCMG Elyse SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	53	1:37'19.598	52.448	1'43.316	19	1'38.436
7	38 石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	53	1:37'23.082	55.932	1'43.324	6	1'40.051
8	19 関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	53	1:37'37.113	1'09.963	1'43.076	3	1'39.311
9	5 福住 仁嶺	DOCOMO DANDELION M5Y SF19	Honda/M-TEC HR-417E	53	1:37'38.585	1'11.435	1'43.775	12	1'43.674
10	65 牧野 任祐	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	53	1:37'46.018	1'18.868	1'44.097	8	1'53.080
11	1 山本 尚貴	DOCOMO DANDELION M1S SF19	Honda/M-TEC HR-417E	53	1:37'49.860	1'22.710	1'44.193	9	1'39.136
12	20 平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	53	1:37'54.871	1'27.721	1'43.363	14	1'38.186
13	8 大嶋 和也	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	52	1:35'58.886	1Lap	1'44.220	7	1'40.832
14	15 パトリシオ・オワード	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	52	1:36'45.333	1Lap	1'44.232		
15	4 国本 雄資	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	52	1:36'58.335	1Lap	1'44.146	13	1'38.128
16	51 ハリソン・ニューウェイ	GOLDEX TAIROKU RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	52	1:37'27.581	1Lap	1'44.529	16	1'38.247
17	3 山下健太	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:36'35.028	2Laps	1'46.323	18	1'38.273
18	17 塚越 広大	REAL SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:37'41.791	2Laps	1'44.819	11	1'39.649
19	7 アーテム・マルケロフ	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	50	1:37'00.444	3Laps	1'45.871	17	1'38.261
	50 ルーカス・アウアー	Red Bull SF19	Honda/M-TEC HR-417E	40	1:38'00.821	13Laps	1'44.889	15	1'38.234

●ファステストラップ:1'42.135(160.834km/h) No.64 アレックス・パロウ TCS NAKAJIMA RACING SF19 13周目 ●ボールボジション:1'39.167 No.64 アレックス・パロウ TCS NAKAJIMA RACING SF19 ***SC導入 13:45~13:54 ****No.20 ドライブスルーペナルティ 国際モータースボーツ競技規則 付則H項(SCリスタート)違反

2019 SUPER FORMULA RACE RESULT

第5戦 ツインリンクもてぎ 8月18日 4.801km×51周=244.851km 天候:晴れ コース:ドライ

Pos.	No.	Driver	Car	Engine	Laps	Time	Delay	Best Time	Qualify Pos.	Qualify Time
1	20	平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:22'51.411	177.32km/h	1'35.580	2	1'31.641
2	18	小林 可夢偉	KCMG Elyse SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:22'54.383	2.972	1'35.532	7	1'32.040
3	37	ニック・キャシディ	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:23'01.182	9.771	1'35.614	12	1'32.856
4	64	アレックス・パロウ	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:23'07.725	16.314	1'35.314	1	1'31.442
5	5	福住 仁嶺	DOCOMO DANDELION M5Y SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:23'10.079	18.668	1'35.705	3	1'31.764
6	38	石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:23'19.850	28.439	1'35.860	5	1'31.931
7	50	ルーカス・アウアー	Red Bull SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:23'34.534	43.123	1'36.660	4	1'31.804
8	16	野尻 智紀	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:23'35.111	43.700	1'36.735	6	1'31.942
9	1	山本 尚貴	DOCOMO DANDELION M1S SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:23'35.372	43.961	1'36.080	8	1'32.049
10	4	国本 雄資	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:23'36.018	44.607	1'35.575	15	1'34.003
11	8	大嶋 和也	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:23'36.730	45.319	1'35.877	17	1'34.086
12	7	アーテム・マルケロフ	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:23'37.417	46.006	1'35.282	19	1'34.386
13	3	山下 健太	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:23'38.056	46.645	1'35.539	13	1'33.807
14	15	パトリシオ・オワード	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:23'40.298	48.887	1'35.631	18	1'34.361
15	19	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:23'41.251	49.840	1'35.926	9	1'32.39
16	36	中嶋 一貴	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:23'52.149	1'00.738	1'35.394	16	1'34.036
17	39	坪井 翔	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	51	1:24'01.712	1'10.301	1'36.101	10	1'32.793
18	17	塚越 広大	REAL SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:24'04.225	1'12.814	1'35.772	20	1'34.765
19	51	ハリソン・ニューウェイ	GOLDEX TAIROKU RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	51	1:24'19.150	1'27.739	1'35.765	11	1'32.824
20	65	牧野 任祐	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	5	8'26.909	46Laps	1'38.773	14	1'33.820

●ファステストラップ: 1'35.282(181.41km/h) № 7 アーテム・マルケロフ UOMO SUNOCO SF19 3周目 ●ボールボジション: 1'31.442 № 0.64 アレックス・パロウ TCS NAKAJIMA RACING SF19 ※全日本スーパーフォーミュラ選手権統・規則 第31条 10-3)(スタートディレイ)により、決勝周回数を51周とした。

第6戦 岡山国際サーキット 9月29日 3.703km×66周=244.398km 天候:曇り コース:ドライ

Pos.	No. Driver	Car	Engine	Laps	Time	Delay	Best Time	Qualify Pos.	Qualify Time
1	3 山下 健太	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:30'52.967	161.349km/h	1'17.428	2	1'12.780
2	36 中嶋 一貴	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:30'55.307	2.340	1'17.308	4	1'12.884
3	51 ハリソン・ニューウェイ	GOLDEX TAIROKU RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	66	1:30'57.012	4.045	1'17.057	12	1'13.557
4	64 アレックス・パロウ	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	66	1:30'58.278	5.311	1'17.314	8	1'13.382
5	50 ルーカス・アウアー	Red Bull SF19	Honda/M-TEC HR-417E	66	1:31'04.141	11.174	1'16.806	15	1'14.919
6	15 パトリシオ・オワード	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	66	1:31'05.499	12.532	1'17.338	11	1'13.519
7	1 山本 尚貴	DOCOMO DANDELION M1S SF19	Honda/M-TEC HR-417E	66	1:31'08.669	15.702	1'17.338	16	1'15.842
8	8 大嶋 和也	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:31'10.730	17.763	1'17.252	20	1'16.179
9	16 野尻 智紀	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	66	1:31'17.428	24.461	1'16.862	13	1'14.886
10	37 ニック・キャシディ	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:31'25.863	32.896	1'16.537	10	1'13.382
11	39 坪井 翔	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:31'31.868	38.901	1'17.310	18	1'16.057
12	20 平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:31'34.247	41.280	1'16.044	1	1'12.700
13	19 関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:31'34.627	41.660	1'16.567	14	1'15.767
14	17 塚越 広大	REAL SF19	Honda/M-TEC HR-417E	66	1:31'35.825	42.858	1'17.676	17	1'15.118
15	7 中山 雄一	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:31'36.431	43.464	1'17.834	19	1'15.147
16	4 国本 雄資	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	66	1:31'37.630	44.663	1'16.308	3	1'12.880
17	65 牧野 任祐	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	66	1:31'39.010	46.043	1'16.944	7	1'13.004
18	18 小林 可夢偉	KCMG Elyse SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	65	1:29'40.305	1Lap	1'15.809	9	1'13.325
	38 石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	35	52'20.855	31Laps	1'16.392	6	1'12.969
	5 福住 仁嶺	DOCOMO DANDELION M5Y SF19	Honda/M-TEC HR-417E	7	9'05.621	59Laps	1'16.573	5	1'12.890

●ファステストラップ:1'15.809(175.847km/h) No.18 小林可夢偉 KCMG Elyse SF19 64周目 ●ボールボジション:1'12.700 No.20 平川亮 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19 **SC導入 Lap 8~Lap 12 **
**本決勝レースは、全日本スーパーフォーミュラ選手第6戦 特別規則書 第27条を適用し、1時間30分の時間レースとした。
**No.65 ドライブスルーペナルティ 全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則 第21条12.(ビットロードでの接触)

第7戦 鈴鹿サーキット 10月27日 5.807km×43周=249.701km 天候:晴れ コース:ドライ

Pos.	No.	Driver	Car	Engine	Laps	Time	Delay	Best Time	Qualify Pos.	Qualify Time
1	16	野尻 智紀	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:14'24.627	201.34km/h	1'41.626	2	1'36.084
2	37	ニック・キャシディ	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:14'27.159	2.532	1'41.473	6	1'36.496
3	5	福住 仁嶺	DOCOMO DANDELION M5Y SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:14'28.510	3.883	1'41.720	4	1'36.314
4	19	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:14'30.881	6.254	1'41.797	15	1'37.944
5	1	山本 尚貴	DOCOMO DANDELION M1S SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:14'43.371	18.744	1'42.035	5	1'36.348
6	38	石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:14'46.756	22.129	1'41.612	20	1'42.892
7	17	塚越 広大	REAL SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:14'56.255	31.628	1'42.180	7	1'36.595
8	20	平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:14'56.728	32.101	1'41.986	12	1'37.073
9	3	山下 健太	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:14'57.457	32.830	1'42.369	11	1'36.982
10	39	坪井 翔	JMS P.MU/CERUMO · INGING SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:15'09.831	45.204	1'41.716	13	1'37.839
11	50	ルーカス・アウアー	Red Bull SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:15'09.984	45.357	1'42.216	3	1'36.236
12	18	小林 可夢偉	KCMG Elyse SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:15'10.211	45.584	1'42.585	16	1'38.934
13	65	牧野 任祐	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:15'14.025	49.398	1'42.651	8	1'36.621
14	36	中嶋 一貴	VANTELIN KOWA TOM'S SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:15'14.718	50.091	1'42.190	10	1'36.914
15	4	国本 雄資	ORIENTALBIO KONDO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:15'19.237	54.610	1'42.563	14	1'38.622
16	7	中山 雄一	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:15'21.874	57.247	1'42.631	18	1'39.330
17	8	大嶋 和也	UOMO SUNOCO SF19	TOYOTA/TRD Biz-01F	43	1:15'27.682	1'03.055	1'42.598	17	1'38.098
18	15	ユーリ・ビップス	TEAM MUGEN SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:15'34.495	1'09.868	1'42.400	19	1'38.390
19	64	アレックス・パロウ	TCS NAKAJIMA RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	43	1:15'36.444	1'11.817	1'41.827	1	1'35.972
20	51	ハリソン・ニューウェイ	GOLDEX TAIROKU RACING SF19	Honda/M-TEC HR-417E	42	1:13'41.611	1Lap	1'42.284	9	1'36.860

1996 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	X-JAPAN Racing Team LeMans	78	6	ANABUKI童夢無限/avex童夢無限	21
2	かもめサービスIMPUL/カルソニックIMPUL	38	7	神奈川クリニック STELLAR	9
3	PIAA NAKAJIMA RACING	35	8	ADVANパルチェッカーズ/パルチェッカーズ	8
4	SHIONOGI TEAM NOVA	35	9	NAVI CONNECTION RACING TEAM	5
5	FUNAI SUPER AGURI	28	10	TEAM 5ZIGEN	3
●得点	は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。	●1チ-	-ムに2台	。 合以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象	東となる。

1996 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.		Driver	Team	Car	Engine	Tire	Rd.01 鈴鹿 4/28	Rd.02 MINE 5/12	Rd.03 富士 5/26	Rd.04 十勝 6/23	Rd.05 鈴鹿 7/7	Rd.06 SUG0 8/4	Rd.07 富士 9/1	Rd.08 MINE 9/15	Rd.09 鈴鹿 9/29	Rd.10 富士 10/20	Total
1			X-JAPAN Racing Team LeMans	レイナード96D	無限MF308	BS	4	10	(19)*	10	3	(R)	(R)	10	3*	(R)	40
3	24	服部 尚貴	X-JAPAN Racing Team LeMans	レイナード96D	無限MF308	BS	(8)	(R)	6	4	4	(8)	10*	4	10	(R)	38
_ 3		星野 一義	カルソニック RACING TEAM with IMPUL		無限MF308	BS	10	(R)	4	3	2	6	(R)	(R)	6	(R)*	31
4		高木 虎之介	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード96D	無限MF308	BS	(R)*	4	(R)	(R)*	10×	10×	(R)	(R)	1	(R)	25
5		N.フォンタナ	SHIONOGI TEAM NOVA	ローラT96/51	無限MF308	BS	(14)	6	10	(R)	(8)	(R)	6	(R)	(11)	(R)	22
6	8	中野 信治	TEAM avex 童夢 with 無限	童夢F104i	無限MF308	BS	6	(13)	(R)	(9)	1	(7)	4	6	(9)	3	20
7	55	金石 勝智	FUNAI SUPER AGURI	レイナード95D、96D	無限MF308	BS	1	(R)	3	2	(7)	(R)	3	(R)	(R)	10	19
8	9	P.デ・ラ・ロサ	SHIONOGI TEAM NOVA	ローラT96/51	無限MF308	BS	2	(7)	1	1	(R)	(11)	1	(R)	2	6	13
9		黒澤 琢弥	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード96D	無限MF308	BS	(R)	(8)	(15)	(7)	6	2	(8)	2	(8)	(R)	10
10	56	本山 哲	FUNAI SUPER AGURI	レイナード95D、94D	無限MF308	BS	(7)	(R)	2	(17)	(12)	4	2	1	(R)	(R)	9
11	7	影山 正美	ADVAN パルチェッカーズ	ローラT95/50 レイナード96D	無限MF308	ΥH	(10)	2	(R)	6	(17)	(15)	(9)	(11)	(R)	(R)	8
12	1	鈴木 利男	かもめサービス RACING TEAM with IMPUL	□- 5 T96/52,T94/50	無限MF308	BS	(18)	(R)	(12)	(11)	(9)	(10)	(7)	3*	4	(R)	7
13	20	A.ギルバート-スコット	神奈川クリニック STELLAR	レイナード96D	無限MF308	BS	(R)	(R)	(7)	(15)	(R)	3	(R)	(7)	(R)	2	5
14	27	影山 正彦	NAVI CONNECTION RACING TEAM	レイナード95D、96D	無限MF308	BS	(R)	(R)	(R)	(R)	(16)	(12)	(R)	(9)	(7)	4	4
15	21	M.クルム	神奈川クリニック STELLAR	レイナード96D、95D	無限MF308	BS	3	1*	(11)	(16)	(11)	(9)	(R)	(R)	(R)	(R)	4
16	5	M.アピチェラ	TEAM 5ZIGEN	レイナード95D、96D	ジャッドKV-II	YH	(12)	3	(8)	(8)	(14)	(13)	(12)	(R)	(10)	(R)	3
17	28	近藤 真彦	NAVI CONNECTION RACING TEAM	レイナード94D、95D	無限MF308	BS	(R)	(9)	(16)	(14)	(R)	(R)	(14)	-	(R)	1	1
17	2	山本 勝巳	TEAM ANABUKI 童夢 with 無限	童夢F104i	無限MF308	BS	(9)	(R)	(10)	(R)	(R)	1	(R)	(14)	(R)	(R)	1
	72	川本 篤	ASAHI KIKO SPORTS	ローラT93/50	コスワースDFV	BS	(R)	(11)	(R)	(13)	(19)	(16)	(13)	(R)	(R)	(7)	0
	28	T.クリステンセン	NAVI CONNECTION RACING TEAM	レイナード95D	無限MF308	BS	_	_	_	_	_	_	_	(8)	_	_	0
	6	光貞 秀俊	TEAM 5ZIGEN	ローラT94/50 レイナード95D	ジャッドKV-II	ΥH	(R)	(R)	(9)	(R)	(10)	(14)	(10)	(12)	(R)	(R)	0
	31	岡田 秀樹	チーム ガルウイング	□- 5 T95/50	無限MF308	BS	(11)	(R)	(17)	(10)	(20)	(R)	(11)	(10)	(R)	(R)	0
	17	大西 太一郎	パルチェッカーズ	□- 5 T94/50	無限MF308	ΥH	(15)	(10)	(14)	(18)	(15)	(R)	(R)	(R)	(14)	(R)	0
	30	田嶋 栄一	チーム ガルウイング	□- 5 T94/50	無限MF308	BS	(13)	(12)	(13)	(12)	(18)	(R)	(R)	(R)	(R)	(NS)	0
	12	羽根 幸浩	スリムビューティハウス CERUMO	□- 5 T94/50	無限MF308	BS	(16)	(R)	(R)	(R)	(13)	(R)	(16)	(13)	(12)	(R)	0
	15	田中 哲也	ニホンリード ヤマダ	□- 5 T93/50	無限MF308	ΥH	_	_	-	_	_	(R)	_	_	(13)	_	0
	73	玉中 哲二	ASAHI KIKO SPORTS	ローラT93/50	コスワースDFV	BS	(17)	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	(15)	(R)	(R)	0
	15	山田 政夫	ニホンリード ヤマダ	ローラT93/50	無限MF308	ΥH	(落)	(落)	(18)	(落)	(落)	_	(15)	(落)	_	(R)	0

1997 DRIVER

TEAM

1997 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	SHIONOGI TEAM NOVA	89	7	FUNAI SUPER AGURI	17
2	TEAM IMPUL	44	8	TEAM TMS	12
3	Team LeMans	23	9	オートテック STELLAR/STP STELLAR	6
4	PIAA NAKAJIMA RACING	20	10	かもめサービスMIRAI/スーパーノヴァMIRAI	5
5	TEAM CERUMO	20	11	TEAM ANABUKI 童夢 with 無限	4
-6	NAVI CONNECTION RACING TEAM	19	12	エーエスケー アスカ	1

●得点は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。

1997 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.	No.	Driver	Team	Car	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/27	Rd.02 MINE 5/18	Rd.03 富士 6/1	Rd.04 鈴鹿 7/6	Rd.05 SUG0 8/3	Rd.06 富士 8/31	Rd.07 MINE 9/14	Rd.08 もてぎ 9/28	Rd.09 富士 10/19	Rd.10 鈴鹿 11/9	Total
1	9	P.デ・ラ・ロサ	SHIONOGI TEAM NOVA	ローラT97/51	無限MF308	10	10	6	4	10*	10×	6	10*	6	10*	82
2	19	黒澤 琢弥	TEAM IMPUL	ローラT96/52	無限MF308	6	6	10×	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	6	28
_ 3	1	N.フォンタナ	Team LeMans	レイナード96D、97D	無限MF308	(9)	(8)	1	(R)	(7)	6	10	4	(R)	(R)	21
4	11	光貞 秀俊	TEAM CERUMO	ローラT96/52	無限MF308	4	(7)	3	3	(R)	4	4	(9)	2	_	20
_ 5	27	影山 正美	NAVI CONNECTION RACING TEAM	レイナード96D、97D	無限MF308	(11)	(9)	(11)	2	1	3	(7)	6	4	3	19
_6	64	高木 虎之介	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード97D	無限MF308	(R)*	(R)*	4	10*	(R)	(R)	2*	(R)	(R)	2	18
7	20	影山 正彦	TEAM IMPUL	レイナード96D ローラT95/50	無限MF308	(R)	(R)	2	6	4	(R)	(15)	(R)	(12)	4	16
8	18	R.ファーマン	TEAM TMS	レイナード97D	無限MF308	(R)	3	(15)	1	6	(13)	(R)	2	(R)	(11)	12
9	55	金石 勝智	FUNAI SUPER AGURI	レイナード96D	無限MF308	(7)	(R)	(R)	(10)	(R)	(18)	(8)	(R)	10×	(R)	10
10	10	飯田 章	SHIONOGI TEAM NOVA	ローラT97/51	無限MF308	1	4	(R)	(7)	(R)	2	(10)	(11)	(R)	(13)	7
11		本山 哲	FUNAI SUPER AGURI	レイナード94D、97D	無限MF308	3	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	1	(R)	3	_	7
12	35	M.アピチェラ	オートテック STELLAR	レイナード96D	無限MF308	_	_	_	(8)	2	(8)	3	(R)	1	(8)	6
13	33	鈴木 利男	かもめサービス with MIRAI	レイナード97D、96D	無限MF308	(8)	2	(7)	(R)	3	(16)	(9)	(8)	(R)	(9)	5
14	8	脇阪 寿一	TEAM ANABUKI 童夢 with 無限	童夢F104R	無限MF308	(12)	1	(R)	(R)	(R)	(7)	(11)	3	(NS)	(R)	4
15		山西 康司	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード97D	無限MF308	2	(R)	(8)	(R)	(R)	(R)	(R)	(17)	(R)	(7)	2
16		E.トゥエロ	Team LeMans	レイナード96D、97D	無限MF308	(R)	(R)	(9)	(11)	(R)	1	_	-	-	_	1
16	21	田中 哲也	エーエスケー アスカ	□- 5 T95/50	無限MF308	(R)	ı	-	_	(R)	(11)	(14)	(R)	(13)	1	1
16	35 2 11	M.クルム	オートテック STELLAR Team LeMans TEAM CERUMO	レイナード96D レイナード97D ローラT96/52	無限MF308	(R)	(13)	(R)	_	-	-	-	1	-	(10)	1
	28	山本 勝巳	NAVI CONNECTION RACING TEAM	レイナード95D、97D、96D	無限MF308	(10)	(R)	(R)	(9)	(R)	(12)	(R)	(14)	(7)	(R)	0
	34	A.ボルドリーニ	STP STELLAR	ローラT96/51	無限MF308	-	_	_	-	-	_	(13)	(7)	_	(R)	0
	3	川本 篤	ASAHI KIKO SPORTS	レイナード96D	無限MF308	(R)	(10)	(16)	(15)	(9)	(R)	(12)	(15)	(8)	(14)	0
	17	近藤 真彦	TEAM TMS	レイナード97D	無限MF308	(15)	(R)	(12)	(14)	(8)	(14)	(R)	(13)	(11)	(R)	0
	6	田嶋 栄一	TEAM 5ZIGEN	レイナード96D	ジャッドKV-Ⅱ	-	-	-	(13)	(R)	(9)	(R)	(R)	(R)	(12)	0
	2	立川 祐路	Team LeMans	レイナード96D、97D	無限MF308	-	-	_	-	-	_	_	-	(9)	(R)	0
	5	M.グーセン	TEAM 5ZIGEN	レイナード96D	ジャッドKV-II 無限MF308	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	(10)	(R)	(10)	(R)	(R)	0
	63	D.マラガムワ	SRI LANKA with TEAM LEYJUN	レイナード96D	無限MF308	(R)	(11)	(14)	(R)	(10)	_	_	_	_	_	0
	12	柴原 眞介	TEAM CERUMO	□- 5 T94/50	無限MF308	_	_	_	_	-	_	_	(12)	(10)	(R)	0
	6	R.ヴィルタネン	TEAM 5ZIGEN	レイナード95D	ジャッドKV-II	(R)	(R)	(10)	_	-	-	_	-	-	_	0
	34	A.ギルバート・スコット	オートテック STELLAR	□- 5 T96/51	無限MF308	_	_	_	(12)	_	(R)	_	_	(14)	_	0
	37	山田 政夫	タカギB-1 RACING TEAM	□- 5 T94/50	無限MF308	(R)	(12)	(R)	(R)	(失)	_	(落)	(落)	(落)	(落)	0
	36	玉中 哲二	タカギB-1 RACING TEAM	ローラT95/50	無限MF308	(13)	(R)	(13)	(16)	(R)	(R)	(R)	(R)	(落)	(落)	0
	12	S.カヴァナ	TEAM CERUMO	レイナード95D	コスワースAC	(14)	(R)	_	-	-	_	_	-	_	_	0
	63	OSAMU	TEAM LEYJUN	レイナード96D、95D	無限MF308	_	-	_	-	_	(15)	(16)	(16)	(R)	(16)	0
	32	V.ソスピリ	スーパーノヴァ with MIRAI	レイナード97D	無限MF308	-	_	_	-	-	_	_	-	(R)	(15)	0
	62	戸田 哲史	SRI LANKA with TEAM LEYJUN	レイナード94D	無限MF308	-	-	_	(17)	(R)	(17)	(17)	-	_	_	0
	34	M.マルティーニ	オートテック STELLAR	□- 5 T96/51	無限MF308	-	-	(R)	-	-	_	_	-	_	_	0
	56	道上 龍	FUNAI SUPER AGURI	レイナード95D	無限MF308	_		_	_	_	_	_	_	_	(NS)	0

●各レースの数字は得点。太字は優勝。●() は入實者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア、NS=出走できず、失=失格、落=予選不通過。- は不出場。 ●キはボールボジシュシ。●得点は各レース1〜6位まで10・6・4・3・2・1点。 ●タイヤはブリデストンのアンメイク。 ※第2戦はスタート直後に赤族中断。最初のスタートでクラッシュした高木、本山、近藤は再スタートできなかったためリタイア。(同様の事例は本書内ではすべてリタイアと表記)

1998 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	LEMONed Racing Team LeMans	66	6	JACCS MOONCRAFT M.S.P	11
2	SHIONOGI TEAM NOVA	51	7	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	11
3	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	38	8	PIAA NAKAJIMA RACING	10
4	MAZIORA TEAM IMPUL	27	9	TEAM TMS	2
5	TEAM 5ZIGEN	17	10	BE BRIDES RACING	1
●得点	は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。	● 1 <i>チ</i> -	-AlC21	- 台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対	象となる。

1998 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.	No.	Driver	Team	Car	Rd.01 鈴鹿	Rd.02 MINE	Rd.03 富士	Rd.04 もてぎ	Rd.05 鈴鹿	Rd.06 SUGO	Rd.07 富士	Rd.08 MINE	Rd.09 富士	Rd.10 鈴鹿	Total
					4/19	5/17	5/31	6/14	7/5	8/2	8/30	9/20	10/18	11/29	
1	8	本山 哲	LEMONed Racing Team LeMans	レイナード97D	(R)	10	10*	6	(R)	3		10	6	(R)*	45
2	1	影山 正美	SHIONOGI TEAM NOVA	ローラT97/51	6	(10)	(R)	4	4	10*		1	3*	10	38
3		脇阪 寿一	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ローラT97/51	(R)	6*	(R)	10	3	(R)		(R)	(R)	6	25
4	20	影山 正彦	MAZIORA TEAM IMPUL	ローラT96/52	10	(R)	(R)	(8)	10*	(R)		(R)	(R)	1	21
5		N.フォンタナ		レイナード97D	4	(R)	1	(R)*	(8)	(R)		6	10	(8)	21
6	5	M.グーセン	TEAM 5ZIGEN	レイナード97D	1	3	(R)	(R)	6	(R)		4	(R)	3	17
7	2	R.ファーマン	SHIONOGI TEAM NOVA	ローラT96/51、T97/51 Gフォース98N	(12)*	(R)	(R)	(14)	(R)	6		3	4	(7)	13
8	55	金石 勝智	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	□- 5 T98/51	3	2	6	(R)	(R)	(7)		2	(10)	(R)	13
9	14	道上 龍	JACCS MOONCRAFT M.S.P	レイナード96D	(7)	4	3	(9)	(R)	(R)		(R)	(R)	4	11
10	11	野田 英樹	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	ローラT98/51	2	(R)	2	1	(R)	4		(R)*	(9)	(R)	9
11	65	T.コロネル	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード97D	(8)	1	(R)	3	2	2		(R)	(R)	(14)	8
12	19	黒澤 琢弥	MAZIORA TEAM IMPUL	ローラT98/51	(R)	(R)	4	(R)	(R)	(R)	*	(R)	(R)	2	6
13	12	飯田 章	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	□- 5 T96/52	-	_	(8)	(R)	(R)	(9)		(R)	2	(12)	2
13	18	立川 祐路	TEAM TMS	レイナード97D	-	_	(9)	2	(R)	(R)		(R)	(R)	(9)	2
15	64	松田 次生	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード97D	-	_	-	-	1	_	-	-	-	-	1
15	64	山西 康司	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード97D	(R)	(7)	(R)	(R)	-	1		(R)	(R)	(11)	1
15	21	田中 哲也	BE BRIDES RACING	□- 5 T95/50	(R)	(R)	(7)	(R)	(R)	(11)		(R)	1	(16)	1
	17	近藤 真彦	TEAM TMS	レイナード97D	(9)	(8)	(11)	(10)	(7)	(8)		(7)	(7)	(R)	0
	6	脇阪 薫一	TEAM 5ZIGEN	レイナード96D	(10)	(R)	(10)	(7)	(R)	(12)		(R)	(R)	(10)	0
	22	石川 朗	BE BRIDES RACING	レイナード94D	(R)	(R)	(R)	(11)	(9)	(10)		(R)	(8)	(15)	0
	36	玉中 哲二	タカギ B-1 RACING TEAM	ローラT96/51	(R)	(11)	(14)	(13)	(R)	(R)		(8)	(R)	(17)	0
	63	OSAMU	TEAM LEYJUN	レイナード95D、97D	(13)	_	-	(R)	(NS)	(13)		(9)	(R)	(18)	0
	3	川本 篤	ASAHI KIKO SPORTS	レイナード96D	(R)	(9)	(R)	(R)	(R)	(R)		(R)	(R)	(13)	0
	62	柴原 眞介	TEAM LEYJUN	レイナード95D、96D	(11)	(R)	(12)	(12)	(R)	(R)		(10)	(11)	(R)	0
			STELLAR INTERNATIONAL	レイナード96D	-	-	_	-	-	-	(落)	(R)	(12)	-	0
			TEAM LEYJUN	レイナード95D	-	(R)	(13)	-	-	-	-	_	-	-	0
	18	高橋 毅	TEAM TMS	レイナード97D	(14)	(R)	-	-	-	-	_	_	_	_	0
	37	山田 政夫	タカギ B-1 RACING TEAM	□- 5 T94/50、T95/50	-	(R)	(15)	(R)	(落)	-	-	_	-	_	0
	35	惣田 季靖	KYOETSU STELLAR	レイナード96D	(R)	_	-	-	-	-	-	_	-	-	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ●()は入賞者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア、NS=出走できず、落=予選不道過。一は不出場。 ●*はボールボジション。 ●得点は各レース1~6位まで10・6・4・3・2・1点。 ●第7戦富士は悪天候のため決勝は中止。 ●エンジンは全事無限MF308を使用。タイヤはブリヂストンのワンメイク。

1999

TEAM

1999 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	PIAA NAKAJIMA RACING	81	6	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	17
2	UNLIMITED RACING Team LeMans	52	7	TEAM LEYJUN	16
3	BE BRIDES IMPUL	24	8	TEAM TMS	11
4	SHIONOGI TEAM NOVA	22	9	SPEEDMASTER MOONCRAFT	10
5	TEAM 5ZIGEN	21	10	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	6
●得点	は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。	●1 <i>チ</i> -	-ムに21	台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対	象となる。

Pos.		Driver	Team	Car	Rd.01 鈴鹿 4/18	Rd.02 もてぎ 5/9	Rd.03 MINE 5/23	Rd.04 富士 6/6	Rd.05 鈴鹿 7/4	Rd.06 SUGO 8/1	Rd.07 富士 9/5	Rd.08 MINE 9/19	Rd.09 もてぎ 10/3	Rd.10 鈴鹿(東) 11/14	Total
1		T.コロネル	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード99L	6	(R)*	4	10	6	10×	10*	(R)*	4	(R)	50
2	1	本山 哲	UNLIMITED RACING Team LeMans	レイナード99L	10	6	10*	(R)	(R)*	6	4	(R)	10*	(R)	46
3	65	光貞 秀俊	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード99L	4*	10	(8)	(10)	2	(11)	3	10	2	(9)	31
4	9	R.ファーマン	SHIONOGI TEAM NOVA	GフォースGF03	(R)	4	6	(9)	(R)	1	(10)	(9)	(8)	10*	21
5	6	M.クルム	TEAM 5ZIGEN	レイナード99L	-	2	(R)	4	(11)	3	(9)	3	(R)	6	18
6	19	影山 正美	BE BRIDES IMPUL	ローラB99/51 レイナード99L	(R)	(R)	1	(12)	10	(R)	(R)	(R)	3	3	17
7	56	脇阪 寿一	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ローラB99/51 レイナード99L	(R)	(15)	(10)	(NS)	(9)	2	6	4	(11)	4	16
8	62	P.ダンブレック	TEAM LEYJUN	レイナード99L	3	1	2	6*	(R)	(R)	2	2	(10)	(10)	16
9	18	黒澤 琢弥	TEAM TMS	レイナード99L	(R)	(R)	(12)	2	4	4	_	_	_	_	10
10	14	道上 龍	SPEEDMASTER MOONCRAFT	□- 5 B99/51	1	(8)	(7)	(8)	(NS)	(R)	(7)	(R)	6	2	9
11	20	野田 英樹	BE BRIDES IMPUL	ローラB99/51 レイナード99L	(R)	(16)	(13)	(14)	1	(R)	(R)	6	(9)	(11)	7
12	2	山西 康司	UNLIMITED RACING Team LeMans	レイナード99L	(NS)	(NS)	3	3	(8)	(9)	(8)	(R)	(16)	(R)	6
13	11	立川 祐路	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	レイナード99L	2	3	(R)	(7)	(7)	(R)	(R)	(R)	1	(8)	6
14	6, 5	田中 哲也	TEAM 5ZIGEN	レイナード99L	(R)	_	-	_	3	(R)	(11)	(R)	(14)	(18)	3
15	55	金石 勝智	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ローラB99/51 レイナード99L	(9)	(R)	(R)	(11)	(R)	(8)	1	(R)	(R)	(7)	1
15	15	影山 正彦	SPEEDMASTER MOONCRAFT	□- 5 B99/51	(R)	(12)	(R)	(13)	(R)	(13)	(R)	1	(12)	(13)	1
15	10	加藤 寛規	SHIONOGI TEAM NOVA	GフォースGF03	(R)	(10)	(R)	(15)	(10)	(12)	(12)	(R)	(7)	1	1
15	17	D.シュワガー	TEAM TMS	レイナード99L	(R)	(7)	(R)	1	(R)	(7)	-	_	_	_	1
	3	川本 篤	ASAHI KIKO SPORTS	レイナード99L	(8)	(R)	(11)	(18)	(13)	(R)	(13)	(7)	(R)	(16)	0
	12	飯田 章	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	レイナード99L	(7)	(R)	(R)	(16)	(R)	(10)	(14)	(R)	(13)	(12)	0
	63	柴原 眞介	TEAM LEYJUN	□- 5 B99/51	-	_	-	_	-	(R)	(R)	(8)	(15)	(14)	0
	68	R.デルフラー	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	□- 5 B99/51	(R)	(11)	(9)	(17)	(12)	(14)	(R)	(NS)	(R)	(15)	0
	5	脇阪 薫一	TEAM 5ZIGEN	レイナード99L	(R)	(9)	(R)	_	_	_	_	_	_	_	0
	36	玉中 哲二	TAKAGI B-1 RACING TEAM	ローラB99/51 レイナード99L	(R)	-	(14)	(19)	(14)	(R)	(R)	(10)	(R)	(17)	0
	32	近藤 真彦	MIRAI	ローラB99/51	(R)	(13)	(R)	-	-	-	-	-	-	-	0
	63	OSAMU	TEAM LEYJUN	レイナード99L	(R)	(14)	(R)	-	-	-	-	-	-	_	0

[●]名レースの数字は得点。太字は優勝。 ● () は入賞者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア、NS=出走できず。一は不出場。 ●本はボールボジション。 ●得点は各レース1~6位まで10・6・4・3・2・1点。
●エンジンは全車無限所308を使用。タイヤはブリヂストンのワンメイク。

2000 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	PIAA NAKAJIMA RACING	113	6	Team Morinaga NOVA	9
2	TEAM 5ZIGEN	45	7	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	9
3	TEAM IMPUL	34	8	TEAM LEYJUN	5
4	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	27	9	MOONCRAFT	2
5	Team LeMans	16			

●得点は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。

2000 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.		Driver	Team	Car	Rd.01 鈴鹿 3/26	Rd.02 もてぎ 4/16	Rd.03 MINE 5/21	Rd.04 富士 6/4	Rd.05 鈴鹿(東SP) 7/2	Rd.06 SUGO 7/30	Rd.07 もてぎ 8/20	Rd.08 富士 9/3	Rd.09 MINE 9/17	Rd.10 鈴鹿 11/5	Total
1	0	高木 虎之介	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード2KL	10	10*	(R)*	10	10*	10*	10×	10	10×	6	86
2	6	M.クルム	TEAM 5ZIGEN	レイナード99L	6	6	6	(NS)*	4	2	6	2	(R)	3	35
3	19	本山 哲	TEAM IMPUL	レイナード99L	1	3	(R)	(8)	1	3	4	6*	6	10×	34
4	2	松田 次生	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード99L	(12)	4	10	(16)	2	(11)	3	(R)	4	4	27
5	7	野田 英樹	Team LeMans	レイナード99L	(R)	(10)	4	(15)	6	(R)	2	1	(17)	2	15
6	55	金石 勝智	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	レイナード99L	3	1	2	4	(R)	4	(11)	(R)	-	_	14
7	56	脇阪 寿一	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	レイナード99L	(11)	2	3	6	(8)	(R)	(9)	(R)	1	1	13
8	5	服部 尚貴	TEAM 5ZIGEN	レイナード99L	4	(7)	1	2	3	(R)	(7)	(8)	(8)	(9)	10
9	9	R.ファーマン	Team Morinaga NOVA	GフォースGF03B	(R)*	(11)	(R)	1	(7)	6	(10)	(13)	2	(R)	9
10	11	立川 祐路	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	レイナード99L	(8)	(R)	(R)	3	(R)	(R)	(R)	3	3	(12)	9
11	62	柴原 眞介	TEAM LEYJUN	レイナード2KL	(9)	(12)	(9)	(7)	(9)	1	(R)	4	(13)	(14)	5
12	14	脇阪 薫一	MOONCRAFT	レイナード99L	2	(8)	(R)	(R)	(R)	(8)	(13)	(9)	(R)	(8)	2
13	8	五十嵐 勇大	Team LeMans	レイナード99L	(R)	(15)	(R)	(12)	(12)	(R)	1	(10)	(16)	(R)	1
	10	山西 康司	Team Morinaga NOVA	GフォースGF03B	(R)	(9)	(7)	(11)	(14)	(R)	(R)	(R)	(7)	(7)	0
	3	近藤 真彦	Olympic KONDO Racing Team	レイナード99L	(7)	(14)	(R)	(13)	(13)	(7)	(R)	(R)	(11)	(10)	0
	68	道上 龍	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	レイナード2KL	(R)	(13)	(R)	(R)	(10)	(R)	(8)	(7)	(9)	(R)	0
	12	J.ヴィエルチューク	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	レイナード99L	(13)	(R)	(8)	(R)	(R)	(R)	(12)	(11)	(12)	(11)	0
	21	A.ユーン	TEAM MALAYSIA	レイナード99L	(NS)	(R)	(R)	(9)	(11)	(9)	(R)	(12)	(R)	(R)	0
	36	玉中 哲二	TAKAGI B-1 RACING TEAM	レイナード99L	(R)	(R)	(10)	(10)	(15)	(10)	(R)	(R)	(14)	(R)	0
	63	OSAMU		レイナード99L GフォースGF03	(10)	(R)	(11)	(14)	(R)	_	(14)	(14)	(15)	(13)	0
	4	土屋 武士	Olympic KONDO Racing Team	GフォースGF03	-	-	-	-	_	_	_	-	(10)	_	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ● () は入賞者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア、NS=出走できず。一は不出場。 ●キはボールボジション。 ●得点は各レース1~6位まで10・6・4・3・2・1点。 ●エンジンは全車無限MF308を使用。タイヤはブリテストンのワンメイク。

2001

TEAM

2001 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	TEAM 5ZIGEN	53	6	MOONCRAFT	22
2	excite TEAM IMPUL	51	7	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	16
3	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	40	8	Team Morinaga NOVA	5
4	PIAA NAKAJIMA RACING	37	9	Team LeMans	2
5	Olympic KONDO Racing Team	34			
● 22.4	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	● 1 I	_1.1-2-	ムリトの東西が正尾する場合は上位2分分が得占針	色レかる

Pos.	No.	Driver	Team	Car	Rd.01 鈴鹿 3/25	Rd.02 もてぎ 4/22	Rd.03 MINE 5/20	Rd.04 富士 6/3	Rd.05 鈴鹿(東SP) 7/1	Rd.06 SUG0 7/29	Rd.07 富士 9/2	Rd.08 MINE 9/23	Rd.09 もてぎ 10/21	Rd.10 鈴鹿 11/18	Total
1	19	本山 哲	excite TEAM IMPUL	レイナード01L	(R)	(9)*	10*	(R)*	10	10	3	10	6	(R)	49
2	5	服部 尚貴	TEAM 5ZIGEN	レイナード99L	10*	10	2	10	(8)	(7)	(12)	1	(18)	(10)	33
3	3	立川 祐路	Olympic KONDO Racing Team	レイナード01L	(13)	6	(11)	(R)	3	3	6	4	2	6	30
4	2	R.ファーマン	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード99L	2	(R)	6	1	(R)	(R)	(7)	(8)	10*	10	29
5	55	脇阪 寿一	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	レイナード99L	6	(10)	(12)	(14)	1	6*	10*	(失)*	(16)	(R)	23
6	14	道上 龍	MOONCRAFT	レイナード01L	-	(R)	(10)	4	6*	4	(R)	(R)	4	4	22
7	6	M.クルム	TEAM 5ZIGEN	レイナード99L、01L	(R)	3	3	6	(R)	1	4	(R)	(7)	3	20
8	56	土屋 武士	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	レイナード99L	(10)	(11)	4	(R)	4	(R)	(14)	6	1	2	17
9	11	影山 正美	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	レイナード99L	3	2	1	2	(R)	(11)	1	3	(8)	(7)	12
10	1	松田 次生	PIAA NAKAJIMA RACING	レイナード2KL	(R)	4	(8)	(R)	2	2	(R)	(R)	(9)	(9)*	8
11	10	A.クート	Team Morinaga NOVA	GフォースGF03C レイナード99L	(R)	(R)	(R)	(12)	(R)	(R)	2	(R)	3	(14)	5
12	12	荒 聖治	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	レイナード99L	4	(R)	(R)	(R)	(9)	(10)	(8)	(R)	(12)	(R)	4
12	4	金石 勝智	Olympic KONDO Racing Team	レイナード99L	(7)	1	(15)	3	(R)	(9)	(11)	(R)	(11)	(13)	4
14	7	山西 康司	Team LeMans	レイナード99L	-	-	-	-	-	-	(10)	2	(10)	(R)	2
14	20	N.カーティケヤン	excite TEAM IMPUL	レイナード99L	1	(7)	(9)	(R)	(R)	(13)	(9)	(R)	(14)	1	2
	7	A.ユーン	Team LeMans	レイナード99L	(11)	(R)	(7)	(7)	(10)	(R)	-	_	-	-	0
	8	五十嵐 勇大	Team LeMans	レイナード99L	(9)	(R)	(R)	(11)	(7)	(8)	(17)	(R)	(17)	(8)	0
	36	玉中 哲二	TAKAGI B-1 CAR倶楽部	レイナード2KL、99L	(15)	(NS)	(14)	(8)	(R)	(15)	(15)	(7)	(15)	(R)	0
	9	R.ライアン	Team Morinaga NOVA	GフォースGF03	(8)	(8)	(R)	(9)	(11)	(12)	(R)	(R)	(13)	(12)	0
	37	影山 正彦	TAKAGI B-1 CAR倶楽部	レイナード99L	(12)	(R)	(R)	(10)	(NS)	(14)	(16)	(R)	(R)	(R)	0
	68	野田 英樹	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	レイナード2KL	(R)	(R)	(R)	(13)	(12)	(R)	(13)	(R)	(R)	(11)	0
	69	J.ヴィエルチューク	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	レイナード99L	(14)	(R)	(13)	(NS)	_	_	-	_	_	_	0
	69	光貞 秀俊	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	レイナード99L	_	-	-	_	(13)	-	_	-	-	-	0

2002 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	PIAA NAKAJIMA RACING	81	6	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	6
2	XBOX TEAM IMPUL	60	7	Olympic KONDO Racing Team	3
3	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	44	8	FORWARD NOVA	2
4	TEAM 5ZIGEN	34	9	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	1
-5	Team LeMans	29			

●得点は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。 ●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。

2002 ドライバー部門ポイントランキング

Pos. No. Driver Team Team Rd.02 Rd.03 Rd.04 Rd.05 Rd.05 Rd.06 Rd.07 Rd.08 Rd.08 Rd.07 Rd.08 Rd.08 Rd.07 Rd.08 Rd.08 Rd.08 Rd.07 Rd.08			A I A . MINI	10,151,25,152											
2 1 本山哲 XBOX TEAM IMPUL (R) 10* 10 2 10 (R) 4 10 4 10 3 55 脇原寿 AUTOBACS RACING TEAM AGURI 2 4 (R) 4 4* (R) 10 (8) 6* 3* 4 8 土屋武士 Team LeMans 6 1 4 (NS)* 6 3* (R)* (7)* 1 6 5 32 松田 次生 PIAA NAKAJIMA RACING 4 (10) 6 (R) (13) 2 (R) 3 3 1 6 6 道土 龍 TEAM 5ZIGEN 3 (NS) - - 3 4 (12) (11) 7 56 全石 年弘 AUTOBACS RACING TEAM AGURI (R) (R) (R) 3 1 2 1 2 2 (R) (7) 8 5 服務的責 TEAM 5ZIGEN 1 (R) (R) 3 1 (12) 1 1 (8) 2 9 6 光貞秀後 TEAM 5ZIGEN - - - 2 6 - - - - - 2 <	Pos.	No.	Driver	Team	鈴鹿	富士	MINE	鈴鹿(東SP)	もてぎ	SUGO	富士	MINE	もてぎ	鈴鹿	Total
3 55 脇阪寿	1	31	R.ファーマン	PIAA NAKAJIMA RACING	10×	6	(R)*	10	(9)	10	6	6	10	4	62
4 8 上屋武士 Team LeMans 6 1 4 (NS)* 6 3* (R)* (ア)* 1 6 5 32 松田 次生 PIAA NAKAJIMA RACING 4 (10) 6 (R) (13) 2 (R) 3 3 1 1 5 6 6 6 益上龍 TEAM 5ZIGEN 3 (NS) 3 4 3 4 (12) (11) 1 1 (8) 2 (R) (ア)* (ア)* (ア)* (ア)* (ア)* (ア)* (ア)* (ア)	2	1	本山 哲	XBOX TEAM IMPUL	(R)	10×	10	2	10	(R)	4	10	4	10	60
5 32 松田 次生 PIAA NAKAJIMA RACING 4 (10) 6 (R) (13) 2 (R) 3 3 1 6 6 道上龍 TEAM 5ZIGEN 3 (NS) 3 4 3 4 3 4 (12) (11) 7 56 全石 年込 AUTOBACS RACING TEAM AGURI (R) (R) (R) 3 1 2 1 2 2 (R) (7) 8 5 服部 尚貴 TEAM 5ZIGEN 1 (R) (R) (R) 3 1 (12) 1 1 1 (8) 2 2 (R) 9 6 光貞秀俊 TEAM 5ZIGEN 1 (R) (R) (R) 3 1 (12) 1 1 1 (8) 2 (R) 10 68 R-ライアン DoCoMo TEAM DANDELION RACING 2 (6	3	55	脇阪 寿一	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	2	4	(R)	4	4*	(R)	10	(8)	6*	3*	33
6 6 道上龍 TEAM 5ZIGEN 3 (NS) 3 4 3 4 (12) (11) 7 56 全石 年弘 AUTOBACS RACING TEAM AGURI (R) (R) (R) 3 1 2 1 2 2 (R) (7) 8 5 服部 尚貴 TEAM 5ZIGEN 1 (R) (R) (R) 3 1 (12) 1 1 1 (8) 2 9 6 光貞秀俊 TEAM 5ZIGEN 1 (R) (R) (R) 3 1 (12) 1 1 1 (8) 2 1 1 1 (8) 2 1 1 1 (8) 2 1 1 1 1 1 (8) 2 1 1 1 1 1 (8) 2 1 1 1 1 (8) 2 1 1 1 1 1 (8) 2 1 1 1 1 1 (8) 2 1 1 1 1 1 1 (8) 2 1 1 1 1 1 1 (8) 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4	8	土屋 武士	Team LeMans	6	1	4	(NS)*	6	3*	(R)*	(7)∗	1	6	27
7 56 全石 年弘 AUTOBACS RACING TEAM AGURI (R) (R) 3 1 2 1 2 2 (R) (7) 8 5 服部 尚貴 TEAM 5ZIGEN 1 (R) (R) 3 1 (12) 1 1 (8) 2 9 6 光貞秀俊 TEAM 5ZIGEN - - 2 6 -	5	32	松田 次生	PIAA NAKAJIMA RACING	4	(10)	6	(R)	(13)	2	(R)	3	3	1	19
8 5 服部尚貴 TEAM 5ZIGEN 1 (R) (R) 3 1 (12) 1 1 (8) 2 9 6 光貞秀俊 TEAM 5ZIGEN 2 6	6	6	道上 龍	TEAM 5ZIGEN	3	(NS)	-	_	3	4	3	4	(12)	(11)	17
9 6 光貞秀俊 TEAM 5ZIGEN	7	56	金石 年弘	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	(R)	(R)	3	1	2	1	2	2	(R)	(7)	11
10 68 R.ライアン DOCOMO TEAM DANDELION RACING	8	5	服部 尚貴	TEAM 5ZIGEN	1	(R)	(R)	3	1	(12)	1	1	(8)	2	9
11 3 売製治 Olympic KONDO Racing Team	9	6	光貞 秀俊	TEAM 5ZIGEN	_	_	2	6	_	_	_	_	_	_	8
12 7 D.シュブガー Team LeMans (R) (11) (R) (8) (9) (10) 2 (R)	10	68	R.ライアン	DoCoMo TEAM DANDELION RACING		_	(7)	(8)	(11)	_				(R)	6
12 10 黒海治樹 FORWARD NOVA (9) 2 (R) (14) (12) (10) (12) (R) (R) (12) (14) (12) (14) (12) (14) (12) (14) (12) (14) (12) (14) (12) (14) (15) (14) (15	_11	3	荒 聖治	Olympic KONDO Racing Team	(8)	3		(10)		· · ·		111	(11)		3
14 11 B.トレルイエ COSMO OIL RACING TEAM CERUMO (11) (R) 1 (7) (7)	12	7	D.シュワガー	Team LeMans	_	_	(R)	(11)	(R)	(8)	(9)	(10)	2	(R)	2
2 M.クルム XBOX TEAM IMPUL (77 (77	12	10	黒澤 治樹	FORWARD NOVA	(9)	2	(R)	(14)	(12)	(10)	(12)	(R)	(R)	(12)	2
14 五十嵐勇大 MOONCRAFT R) (R) (R) (11) (13) (10) (7) (R) (R) (13) (R) 22 伊藤大輔 Team 22 (10) (9) (10) (9) (8) (9) (8) (11) (10) (8) 4 全石勝智 Olympic KONDO Racing Team (12) (R) (8) (12) (R) (11) (10) (12) (14) (9) 68 J.コシェ DOCOMO TEAM DANDELION RACING (13) (8) 11 立川 拈路 COSMO OIL RACING TEAM CERUMO (R) (11) (R) (9) (R) 9 山本清大 ソブ・オンデマズ・NOVA (15) (11) (12) (R) (R) (R) (R) (13) (NS) (15) (13)	14	11	B.トレルイエ	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	(,		1	(7)	(7)	-	-	-	-	-	1
22 伊藤大輔 Team 22 (10) (9) (10) (9) (8) (9) (8) (11) (10) (8) (8) (4) 全石勝智 Olympic KONDO Racing Team (12) (R) (8) (12) (R) (11) (10) (12) (14) (9) (68 J.コシェ DoCoMo TEAM DANDELION RACING (13) (8) - - - - - - - - -		2	M.クルム	XBOX TEAM IMPUL	(7)		_	_	_						0
4 全石勝智 Olympic KONDO Racing Team (12) (R) (8) (12) (R) (11) (10) (12) (14) (9) (68 J.コシェ DOCOMO TEAM DANDELION RACING (13) (8) 11 立川 払路 COSMO OIL RACING TEAM CERUMO (R) (11) (R) (9) (R) 9 山本清大 ソス・オン・デマンド NOVA (15) (11) (12) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (13) (NS) (15) (13)		14		MOONCRAFT		(- 7	(117	1							0
68 J.コシェ DoCoMo TEAM DANDELION RACING (13) (8)		22	伊藤 大輔	Team 22	(10)			(9)	1-7	(9)	(8)	(11)	(10)	1-7	0
11 立川 拉路 COSMO OIL RACING TEAM CERUMO -		4	金石 勝智	Olympic KONDO Racing Team	(12)	(R)	(8)	(12)	(R)	(11)	(10)	(12)	(14)	(9)	0
9 山本清大 ソア・オンデマボ NOVA (15) (11) (12) (R) (R) (R) (13) (NS) (15) (13)		68	J.コシェ	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	(13)	(8)	-	_	-		-				0
		11											1		0
		9		ソオ・オン・デマンド NOVA			(12)	(R)	(R)	(R)	(13)	(NS)	(15)	(13)	0
/		7	影山 正美	Team LeMans	(14)	(R)	_	-	-	-	-	_	_	-	0

● 各レースの数字は得点。太字は優勝。 ● () は入賞者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア、NS=出走できず。一は不出場。 ● キはボールボジション。 ● 得点は各レース1~6位まで10・6・4・3・2・1点。 ● マシンはレイナード991~2KL~011、エンジンは無限MF308を全事が使用。タイヤはブリヂストンのワンメイク。

2003

2003 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	TEAM IMPUL	91	6	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	23
2	Forum eng. ARTA Team LeMans	38	7	TEAM 5ZIGEN	17
3	PIAA NAKAJIMA RACING	33	8	CARROZZERIA Team MOHN	1
4	TEAM 22	31			
5	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	26			

●得点は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。 ●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。

Pos.	No.	Driver	Team	Rd.01 鈴鹿 3/23	Rd.02 富士 4/6	Rd.03 MINE 4/27	Rd.04 もてぎ 6/8	Rd.05 鈴鹿 7/6	Rd.06 SUG0 7/27	Rd.07 富士 8/31	Rd.08 MINE 9/21	Rd.09 もてぎ 10/19	Rd.10 鈴鹿 11/2	Total
1	19	本山 哲	TEAM IMPUL	10	10×	10×	(9)	(14)	10	6*	(13)*	6	4*	56
2	20	B.トレルイエ	TEAM IMPUL	(R)	6	(R)	(R)	6	3	10	10	(9)	(R)	35
3	22	脇阪 寿一	TEAM 22	(R)	2	(R)	10×	4	4	(R)	1	(R)	10	31
4	7	金石 年弘	Forum eng. ARTA Team LeMans	4	(8)	2	(7)	(R)	(8)	(R)	6	10*	(R)	22
4	2	A.ロッテラー	PIAA NAKAJIMA RACING	6	3	(7)	1	(R)	6*	4	(9)	2	(R)	22
6	40	R.ライアン	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	(9)	(R)	(R)	4	10	2	(R)	(R)	4	(9)	20
7	12	井出 有治	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	3	(7)	4	6	(7)	(10)	(R)	4	(12)	2	19
8	8	土屋 武士	Forum eng. ARTA Team LeMans	(R)	(R)	6	3	2*	(7)	1	(12)	1	3	16
9	5	道上 龍	TEAM 5ZIGEN	(R)*	4	3	2	3	(R)	(R)	(R)	(13)	1	13
10	1	小暮 卓史	PIAA NAKAJIMA RACING	(12)	1	(R)	(R)	1	(R)	(R)	(14)	3	6	11
11	11	松田 次生	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	2	(9)	(R)	(R)	(15)	1	2	2	(14)	(R)	7
12	41	服部 尚貴	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	(8)	(R)	(R)	(11)	(8)	(9)	(9)	3	(7)	(11)	3
12	6	J.コートニー	TEAM 5ZIGEN	-	_	-	_	_	_	3	(7)	(R)	(R)	3
14	28	野田 英樹	CARROZZERIA Team MOHN	1	(10)	(8)	(R)	(12)	(R)	(R)	(10)	(R)	(10)	1
14	6	福田 良	TEAM 5ZIGEN	(7)	(R)	1	(R)	(13)	_	-	_	_	_	1
	4	D.シュワガー	Olympic KONDO Racing Team	(R)	(R)	(R)	(8)	(9)	(11)	(7)	(8)	(10)	(8)	0
	10	加藤 寛規	OIZUMI TEAM NOVA	-	-	-	_	-	-	-	(R)	(11)	(7)	0
	3	立川 祐路	Olympic KONDO Racing Team	(10)	(12)	(10)	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	(8)	(R)	0
	10	五十嵐 勇大	TEAM NOVA	-	-	_	_	(10)	(12)	(8)	-	-	-	0
	9	黒澤 治樹	PLANEX EBBRO NOVA	(R)	(R)	(9)	(10)	(11)	(R)	(R)	(11)	(R)	(12)	0
	10	藤澤 哲也	カッチャオ TCPRO NOVA	(11)	(11)	(R)	(12)	_	-	_	-	-	-	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。●()は入電者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア。一は不出場。 ●*はボールボジション。 ●得点は各レース1~6位まで10・6・4・3・2・1点。 ●マシンはローラB351、タイヤはブリヂストンのワンメイク。エンジンは全車無踝MF308を使用。

2004 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	mobilecast TEAM IMPUL	62	6	Yellow Hat KONDO Racing Team	10
2	PIAA NAKAJIMA RACING	50	7	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	7
3	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	40			
4	Team LeMans/Team LeMans Spirit	37			
5	TEAM ADIRECT 5ZIGEN	26			
●得点	は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。	● 1 <i>チ</i> -	-ムに2	- 台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対	象となる。

2004 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.	No.	Driver	Team	Rd.01 鈴鹿 3/28	Rd.02 SUG0 5/2	Rd.03 もてぎ 6/6	Rd.04 鈴鹿 7/4	Rd.05 SUG0 8/1	Rd.06 MINE 8/29	Rd.07 セパン 9/19	Rd.08 もてぎ 10/24	Rd.09 鈴鹿 11/7	Total
1	40	R.ライアン	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	(8)	10×	* (8)	10×	3*	(8)	(9)	6	4*	33
2	31	A.ロッテラー	PIAA NAKAJIMA RACING	6	3	10	(8)	(R)	(R)	10	4	(7)	33
3	20	井出 有治	mobilecast TEAM IMPUL	(12)*	6	6	4	(7)	(7)	(10)	10	6	32
4	19	B.トレルイエ	mobilecast TEAM IMPUL	(R)	1	3	6	(10)	10×	(7)	(R)	10	30
5	7	脇阪 寿一	Team LeMans	(13)	4	(R)	2	4	6	4	(R)*	3	23
6	1	本山 哲	TEAM ADIRECT 5ZIGEN	2	(12)	2	3	10	1	(R)	2	1	21
7	32	小暮 卓史	PIAA NAKAJIMA RACING	10	(9)	(9)	(7)	6	(R)	1	(9)	(8)	17
8	25	片岡 龍也	Team LeMans Spirit	(10)	(11)	4	(13)	(R)	3	2	3	(12)	12
9	41	服部 尚貴	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	(7)	(7)	(R)	(10)	1	(10)	6*	(R)	(10)	7
10	3	道上 龍	Yellow Hat KONDO Racing Team	4	2	1	(R)	(R)	(11)	(8)	(10)	(13)	7
11	11	松田 次生	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	3	(R)	(12)	(9)	(失)	(12)	3	1	(R)	7
12	2	金石 年弘	TEAM ADIRECT 5ZIGEN	1	(13)	(10)	(R)	(12)	4	(R)	(R)	(11)	5
13	8	土屋 武士	Team LeMans	(11)	(10)	(7)	(11)	(8)	2	(R)	(R)	2	4
14	4	立川 祐路	Yellow Hat KONDO Racing Team	(R)	(R)	(R)	1	2	(9)	(R)	(7)	(9)	3
	28	野田 英樹	CARROZZERIA Team MOHN	(9)	(8)	(11)	(R)	(11)	(R)	(R)	(11)	(14)	0
	27	山西 康司	CARROZZERIA Team MOHN	-	-	-	(12)	(9)	-	-	(8)	-	0
	12	影山 正美	COSMO OIL RACING TEAM CERUMO	-	-	-	-	-	(R)	(11)	(R)	(15)	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ●()は入賞者以外の結果を表す。数字=暦位、R=リタイア、失=失格。- は不出場。 ●*はボールボジション ●得点は各レース1~6位まで10-6-4-3-2-1点。 ●マシンはローラB351、タイヤはブリヂストンのワンメイク。エンジンは全車が無限MF308を使用。

2005

TEAM

2005 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	mobilecast IMPUL/arting IMPUL	101	6	TEAM 5ZIGEN	14
2	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	37	7	TEAM CERUMO	2
3	PIAA NAKAJIMA RACING	35			
4	KONDO Racing Team	21			
5	Forum Engineering Team LeMans	20			
●祖占	は各チームに所属するドライバーのポイントを会計。	● 1 チ-	-452	台以上の東面が所属する場合は上位2台分が得占対	多とかる。

Pos.	No.	Driver	Team	Rd.01 もてぎ 4/3	Rd.02 鈴鹿 4/17	Rd.03 SUG0 5/15	Rd.04 富士 6/5	Rd.05 鈴鹿 7/3	Rd.06 MINE 7/31	Rd.07 富士 8/28	Rd.08 もてぎ 10/23	Rd.09 鈴鹿 11/27	Total
1	23	本山 哲	arting RACING TEAM with IMPUL	3	3	10	6	10×	4	(13)	10*	6	52
2	20	井出 有治	mobilecast TEAM IMPUL	6*	10	2	(7)	(8)	10	4	3	4	39
3	1	R.ライアン	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	10	2	6	3*	4	(R)	3*	(13)	2	30
4	31	A.ロッテラー	PIAA NAKAJIMA RACING	(11)	(R)	(9)	(R)	(R)	(10)	10	(R)	10	20
5	32	小暮 卓史	PIAA NAKAJIMA RACING	(R)	4	4*	(8)	6	(R)	(11)	(9)	1	15
6	19	B.トレルイエ	mobilecast TEAM IMPUL	1	(9)*	(R)	10	(R)	(失)*	(12)	(11)	3	14
7	5	松田 次生	TEAM 5ZIGEN	(10)	6	(R)	4	1	3	(9)	(10)	*(8)	14
8	8	土屋 武士	Forum Engineering Team LeMans	2	(R)	3	(R)	(R)	2	2	4	(R)	13
9	4	R.クインタレッリ	KONDO Racing Team	-	-	-	2	2	6	(R)	2	(10)	12
10	3	山本 左近	KONDO Racing Team	(14)	(R)	(R)	(R)	3	(8)	(R)	6	(11)	9
11	7	片岡 龍也	Forum Engineering Team LeMans	(7)	(8)	(8)	(R)	(R)	(7)	6	1	(7)	7
12	2	服部 尚貴	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	4	1	1	(10)	(7)	1	(7)	(7)	(14)	7
13	11	平中 克幸	TEAM CERUMO	(8)	(R)	(R)	1	(R)	(R)	1	(12)	(9)	2
	4	J.ヤニス	KONDO Racing Team	(12)	(7)	(7)	-	-	-	-	-	-	0
	12	高木 虎之介	TAKAGI PLANNING with CERUMO	(9)	(R)	(11)	(9)	(10)	(9)	(8)	(R)	(12)	0
	28	野田 英樹	CARROZZERIA Team MOHN	(R)	(R)	(10)	(R)	(9)	(R)	(10)	(8)	(13)	0
	27	加藤 正将	CARROZZERIA Team MOHN	(13)	_	_	-	_	-	-	-	_	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ●()は入賞者以外の結果を表す。数字=順位、R=IJタイア、失=失格。しは不出場。 ●*はボールボジション。 ●得点は各レース1~6位まで10・6・4・3・2・1点。 ●マシンはローラB351、タイヤはブリヂストンのワンメイク。エンジンは全車が無疑MF308を使用。

2006 チーム部門ポイントランキング

Р	os.	Team	Total	Pos.	Team	Total
	1	mobilecast TEAM IMPUL	88	6	Team LeMans	13
_	2	DHG TOM'S RACING	32	7	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	12
	3	PIAA NAKAJIMA RACING	26	8	TEAM CERUMO	10
	4	arting RACING TEAM with IMPUL	16	9	Team BOSS INGING Formula Nippon	6
	5	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	13.5	10	KONDO RACING	4.5

●得点は各チームに所属するドライバーのポイントを合計。 ●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。

2006 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 富士 4/2	Rd.02 鈴鹿 4/16	Rd.03 もてぎ 5/28	Rd.04 鈴鹿 7/9	Rd.05 オートポリス 8/6	Rd.06 富士 8/27	Rd.07 SUG0 9/17	Rd.08 もてぎ 10/22	Rd.09 鈴鹿 11/19	Total
1	19	B.トレルイエ	mobilecast TEAM IMPUL	トヨタRV8J	5*	4*	6	10*	(7)	10	6	10	(R)	51
2	20	松田 次生	mobilecast TEAM IMPUL	トヨタRV8J	3	(9)	2	6	10	(7)	4	6	6*	37
3	36	A.ロッテラー	DHG TOM'S RACING	トヨタRV8J	(8)	2	10	2	(8)	6	(R)	(R)	10	30
4	31	L.デュバル	PIAA NAKAJIMA RACING	ホンダHF386E	(11)	10	1	(R)	(18)	(9)	10	3	1	25
5	1	本山 哲	arting RACING TEAM with IMPUL	トヨタRV8J	2	(8)	4	4	(R)	4	2	(R)	(R)	16
6	40	B.ビルドハイム	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	ホンダHF386E	1.5	6	3	(R)	1	1	1	(11)	(9)	13.5
7	7	片岡 龍也	Team LeMans	トヨタRV8J	(13)	(7)	(R)	1	4	(R)	(9)	4	4	13
8	11	立川 祐路	TEAM CERUMO	トヨタRV8J	(12)	(R)	(10)	3	3	2	(7)	2	(R)	10
9	55	金石 年弘	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ホンダHF386E	(16)	(R)	(R)	(R)	6	3	(R)	(R)	(7)	9
10	33	R.クインタレッリ	Team BOSS INGING Formula Nippon	トヨタRV8J	1	(R)	(R)	(R)	2	(10)	3	(9)	(12)	6
11	3	山本 左近	KONDO RACING	トヨタRV8J	0.5	3	(14)	-	-	-	-	_	-	3.5
12	56	小暮 卓史	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ホンダHF386E	(10)	(17)	(R)*	(9)	(19)∗	(NS)*	(失)*	(R)*	3	3
13	37	土屋 武士	DHG TOM'S RACING	トヨタRV8J	(9)	(10)	(R)	(7)	(9)	(R)	(8)	(8)	2	2
14	32	武藤 英紀	PIAA NAKAJIMA RACING	ホンダHF386E	(19)	1	(8)	(R)	(17)	(16)	(10)	(10)	(R)	1
14	4	柳田 真孝	KONDO RACING	トヨタRV8J	(7)	(R)	(9)	(13)	(13)	(12)	(R)	1	(13)	1
	5	道上 龍	TEAM RECKLESS 5ZIGEN	ホンダHF386E	(20)	(18)	(7)	(R)	(11)	(15)	(12)	(R)	(11)	0
	34	横溝 直輝	Team BOSS INGING Formula Nippon	トヨタRV8J	(14)	(13)	(R)	(11)	(R)	(R)	(11)	(7)	(R)	0
	8	高木 虎之介	Team LeMans	トヨタRV8J	(22)	(16)	(11)	(8)	(16)	(8)	(R)	(R)	(R)	0
	6	J-P.デ・オリベイラ	TEAM 5ZIGEN	ホンダHF386E	-	-	-	-	-	-	-	-	(8)	0
	3	荒 聖治	KONDO RACING	トヨタRV8J	-	-	_	(10)	(10)	(18)	(13)	(R)	(R)	0
	41	井出 有治	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	ホンダHF386E	-	-	_	(12)	(12)	(11)	(R)	(R)	(10)	0
	41, 17	平中 克幸	DoCoMo TEAM DANDELION RACING, EMS Racing	ホンダHF386E	(17)	(11)	(R)	-	(15)	(14)	(R)	(R)	(R)	0
	6	折目 遼	M&O with TEAM 5ZIGEN	ホンダHF386E	(21)	(15)	(12)	(R)	(R)	(17)	(失)	(12)	_	0
	27	密山 祥吾	DPR Direxiv	ホンダHF386E	(15)	(12)	(13)	(R)	-	-	-	-	-	0
	2	星野 一樹	arting RACING TEAM with IMPUL	トヨタRV8J	(18)	(14)	(R)	(R)	(14)	(13)	(R)	(R)	(14)	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ●()は入賞者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア、NS=出走できず、失=失格。一は不出場。 ●キはボールボジション。 ●得点は各レース1~6位まで10・6・4・3・2・1点。 ●第1報書は類によるレース注中中止のため、規定により通常得点の半分。 ●マシンはFNO6、タイヤはブリヂストンのワンメイク。

2007 DRIVER TEAM 2007 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	mobilecast TEAM IMPUL	91	7	CARCHS KONDO RACING	18
2	PIAA NAKAJIMA RACING	72	8	Forum Engineering Team LeMans	8
3	Arabian Oasis TEAM IMPUL	50	9	TEAM CERUMO	7
4	DHG TOM'S RACING	48	10	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	6
5	INGING MOTORSPORT	27	11	TEAM RECKLESS CERUMO	4
6	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	20			

●得点は各チームに所属するドライバーのボイントを合計。●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。

Pos.		Driver	Team	Engine	Rd.01 富士 4/1	Rd.02 鈴鹿 4/15	Rd.03 もてぎ 5/20	Rd.04 岡山 6/10	Rd.05 鈴鹿 7/8	Rd.06 富士 8/26	Rd.07 SUG0 9/16	Rd.08 もてぎ 10/21	Rd.09 鈴鹿 11/18	Total
1	2	松田 次生	mobilecast TEAM IMPUL	トヨタRV8J	8	8*	6*	6	5*	(13)	4	4	5	46
_ 2	1	B.トレルイエ	mobilecast TEAM IMPUL	トヨタRV8J	10×	(R)	5	8	(R)	8	8	6	(R)	45
_ 3	32	小暮 卓史	PIAA NAKAJIMA RACING	ホンダHF386E	1	6	10	4*	(17)	(R)	10∗	10*	(失)*	41
4	19	本山 哲	Arabian Oasis TEAM IMPUL	トヨタRV8J	(R)	10	3	(10)	10	(R)*	5	(11)	10	38
5	36	A.ロッテラー	DHG TOM'S RACING	トヨタRV8J	(R)	4	8	(R)	(13)	10	2	5	8	37
6	31	L.デュバル	PIAA NAKAJIMA RACING	ホンダHF386E	6	5	(R)	(19)	(11)	6	6	8	(R)	31
7	33	R.クインタレッリ	INGING MOTORSPORT	トヨタRV8J	4	3	4	10	(R)	2	1	3	(14)	27
8	4	J-P.デ・オリベイラ	CARCHS KONDO RACING	トヨタRV8J	(失)	(14)	1	5	2	3	(R)	1	6	18
9	40	B.ビルドハイム	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	ホンダHF386E	5	(13)	(11)	(11)	8	1	(R)	2	1	17
10	20	M.クルム	Arabian Oasis TEAM IMPUL	トヨタRV8J	3	2	2	1	4	(R)	(R)	(15)	(R)	12
11	37	荒 聖治	DHG TOM'S RACING	トヨタRV8J	(11)	(R)	(15)	2	(10)	5	(R)	(13)	4	11
12	11	立川 祐路	TEAM RECKLESS CERUMO	トヨタRV8J	(16)	1	(12)	3	(12)	4	3	(9)	(13)	11
13	55	井出 有治	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ホンダHF386E	(14)	(10)	(16)	(R)	6	(16)	(R)	(R)	(10)	6
14	7	片岡 龍也	Forum Engineering Team LeMans	トヨタRV8J	2	(R)	(R)	(9)	(R)	(R)	(R)	(10)	3	5
15	41	F.カルボーン	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	ホンダHF386E	(15)	(15)	(R)	(13)	3	(15)	(9)	(18)	(R)	3
16	8	高木 虎之介	Forum Engineering Team LeMans	トヨタRV8J	(R)	(12)	(9)	(16)	1	(9)	(10)	(12)	2	3
	34	横溝 直輝	INGING MOTORSPORT	トヨタRV8J	(10)	(9)	(13)	(12)	(19)	(10)	(13)	(R)	(12)	0
	56	金石 年弘	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ホンダHF386E	(12)	(17)	(10)	(R)	(9)	(11)	(R)	(14)	(R)	0
	3	柳田 真孝	CARCHS KONDO RACING	トヨタRV8J	(9)	(18)	(R)	(15)	(14)	(12)	(12)	(16)	(R)	0
	5	平中 克幸	SG team 5ZIGEN	ホンダHF386E	(R)	(11)	(17)	(14)	(18)	(14)	(11)	(17)	(11)	0
	6	吉本 大樹	SG team 5ZIGEN	ホンダHF386E	(13)	(19)	(18)	(17)	(15)	(17)	(R)	(R)	(15)	0
	12	佐々木 孝太	TEAM RECKLESS CERUMO	トヨタRV8J	(17)	(16)	(14)	(18)	(16)	-	-	-	_	0
	27	T.カナーン	KANAAN RACING	ホンダHF386E	-	-	-	-	-	-	-	-	(6)	_

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ●()は入賞者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア、失=失格。一は不出場。 ●*はボールボジション。 ●得点は各レース1〜8位まで10・8・6・5・4・3・2・1点。 ●第9戦鈴鹿のNo.27 T.カナーンは特別参加のためポイント対象外。 ●マシンはFNO6、タイヤはブリヂストンのワンメイク。

2008 チーム部門ポイントランキング

F	os.	Team	Total	Pos.	Team	Total
	1	LAWSON TEAM IMPUL	114.5	7	Team LeMans	22
	2	PIAA NAKAJIMA RACING	103	8	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	21
	3	PETRONAS TEAM TOM'S	58	9	STONEMARKET · BLAAK CERUMO/INGING	11
	4	CERUMO/INGING	52.5	10	SG team 5ZIGEN	9
	5	KONDO RACING	44	11	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	7.5
	6	TP Checker TEAM IMPUL	42			

● 得点は各チームに所属するドライバーのボイントを合計。 ● リチームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。
● チームボイントにはボールボジションの得点は加算されない。

2008 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.		Driver	Team	Engine	Rd.01 富士 4/6	Rd.02 鈴鹿 5/11	Rd.03 もてぎ 5/25	Rd.04 岡山 6/8	鈴	.05 鹿 13	5 7	.06 でぎ 10	Rd. 富 8/		Rd.08 SUGO 9/21	Total
1	1	松田 次生	LAWSON TEAM IMPUL	トヨタRV8J	16×	16*	16*	1(R)*	11*	(8)	9*	4	5	0.5	15	93.5
2	31	L.デュバル	PIAA NAKAJIMA RACING	ホンダHF386E	1	1	10	15	3	4	10	(R)	8	(7)	10	62
3	36	A.ロッテラー	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8J	(R)	10	12	12	8	2	(11)	(7)	4	1	(12)	49
4	20	平手 晃平	TP Checker TEAM IMPUL	トヨタRV8J	(R)	12	5	10	4	5	(R)	(NS)	_	_	6	42
5	32	小暮 卓史	PIAA NAKAJIMA RACING	ホンダHF386E	5	6	(R)	2	6	(7)	4	(R)	6	(6)	12	41
6	4	J-P.デ・オリベイラ	KONDO RACING	トヨタRV8J	(R)	(R)	2	(11)	5	1	6	3	11*	(8)	5	33
7	48	立川 祐路	CERUMO/INGING	トヨタRV8J	12	(17)	4	8	(17)	(12)	5	2	(9)	(9)	(15)	31
8	2	B.トレルイエ	LAWSON TEAM IMPUL	トヨタRV8J	8	4	(R)	3	(R)	(13)	(15)	(R)	2	2	8	27
9	47	R.クインタレッリ	CERUMO/INGING	トヨタRV8J	6	3	(R)	4	(10)	(9)	(R)	(13)	3	1.5	4	21.5
10	56	伊沢 拓也	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ホンダHF386E	(R)	2	8	6	(12)	(R)	(R)	(12)	(18)	(17)	3	19
11	7	本山 哲	Team LeMans	トヨタRV8J	(R)	8	(16)	(R)	1	3	(9)	1	(14)	(14)	1(R)*	14
12	3	横溝 直輝	KONDO RACING	トヨタRV8J	(R)	5	(11)	5	2	(6)	(R)	(11)	(12)	(12)	(R)	12
13	67	R.ストレイト	STONEMARKET-BLAAK CERUMO/INGING	トヨタRV8J	10	(15)	(R)	(R)	(11)	(10)	(R)	(9)	(19)	(18)	1	11
14	5	金石 年弘	SG team 5ZIGEN	ホンダHF386E	(11)	(R)	6	(14)	(R)	(14)	3	(R)	(16)	(20)	(11)	9
15	37	荒 聖治	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8J	(R)	(11)	1	1	(13)	(11)	2	5	(10)	(10)	(16)	9
16	8	石浦 宏明	Team LeMans	トヨタRV8J	4	(13)	3	(R)	(14)	(R)	(13)	(8)	(17)	(16)	2	9
17	41	土屋 武士	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	ホンダHF386E	3	(14)	(14)	(12)	(16)	(R)	1	(14)	(11)	(11)	(14)	4
18	40	松浦 孝亮	DoCoMo TEAM DANDELION RACING	ホンダHF386E	(12)	(16)	(12)	(13)	(9)	(R)	(10)	(6)	1	2.5	(13)	3.5
19	55	井出 有治	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	ホンダHF386E	2	(18)	(15)	(R)	(15)	(R)	(12)	(R)	(R)	(19)	(17)	2
	6	吉本 大樹	SG team 5ZIGEN	ホンダHF386E	_	-	-	-	(18)	(15)	(14)	(10)	-	_	-	0
	6	平中 克幸	SG team 5ZIGEN	ホンダHF386E	(R)	(12)	(13)	(15)	-	-	-	-	(15)	(15)	(R)	0
	20	R.ライアン	TP Checker TEAM IMPUL	トヨタRV8J	_	-	-	-	-	-	-	-	(13)	(13)	_	0

[●]数字は得点。太宇は優勝。 ●()は入 賞者が別の結果を表す。数字=順位、R=リタイア、NS=出走です。一は不出場。 ●4はボールボジョン。 ●得点は各レース1-10位まで15-12-10-8-6-5-4-3-2-1点。予選ボールボジョンにも1点。
●1大会2レースの場合、第1レースの得点は1~8位に10-8-6-5-4-3-2-1点。第2レースは1~5位に5-4-3-2-1点。●1大会2レースの第2レースは、第1レースの結果でスターティングリッドが決まるため、ボールボジションの得点はなし。
●第7報電士の第2レースは、第1レースの結果でスターティングリッドが決まるため、ボールボジションの得点はなし。

2009

TEAM

2009 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	NAKAJIMA RACING	93	6	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	25
2	PETRONAS TEAM TOM'S	52	7	HFDP RACING	20
3	LAWSON TEAM IMPUL	50	8	CERUMO/INGING	9
4	ahead TEAM IMPUL	31			
5	Team LeMans	31			
A/= 1	11 for 1 1 - T = 1 - 4 1 = 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			A D. J. A A. T. C. T. B. A. D. J. M. A. A. A. W. B. E. I.	A 1 4 4

●得点は各チームに所属するドライバーのボイントを合計。●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。●チームボイントにはボールボジションの得点は加算されない。

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 富士 4/5	Rd.02 鈴鹿 5/17	Rd.03 もてぎ 5/31	Rd.04 富士 6/28	Rd.05 鈴鹿 7/12	Rd.06 もてぎ 8/9	Rd.07 オートポリス 8/30	Rd.08 SUG0 9/27	Total
1	31	L.デュバル	NAKAJIMA RACING	ホンダHR09E	5	10	(R)	11*	11*	8	6	11*	62
2	2	B.トレルイエ	LAWSON TEAM IMPUL	トヨタRV8K	10	9*	8	(R)	6	6	1	(9)	40
3	36	A.ロッテラー	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	(10)	6	4	1	2	10	8	8	39
4	32	小幕 卓史	NAKAJIMA RACING	ホンダHR09E	1	(R)	11*	2	8	4*	11*	(10)	37
5	20	平手 晃平	ahead TEAM IMPUL	トヨタRV8K	7*	5	(R)	4	4	1	5	6	32
6	8	石浦 宏明	Team LeMans	トヨタRV8K	(11)	1	6	5	5	5	4	4	30
7	10	塚越 広大	HFDP RACING	ホンダHR09E	3	4	5	3	(9)	(10)	(R)	5	20
8	41	伊沢 拓也	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR09E	8	2	(NS)	(R)	1	(9)	3	(11)	14
9	37	大嶋 和也	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	2	(R)	(R)	8	(10)	(11)	(9)	3	13
10	40	R.ライアン	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR09E	(R)	3	2	6	(13)	(R)	(10)	(13)	11
11	1	松田 次生	LAWSON TEAM IMPUL	トヨタRV8K	(R)	(R)	3	(R)	(12)	4	2	2	11
12	48	立川 祐路	CERUMO/INGING	トヨタRV8K	4	(R)	(R)	(9)	3	2	(R)	(12)	9
13	7	国本 京佑	Team LeMans	トヨタRV8K	(9)	(9)	(NS)	(10)	(11)	(R)	(11)	1	1

2010 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	Mobil 1 TEAM IMPUL	68	6	HFDP RACING	9
2	PETRONAS TEAM TOM'S	66	7	KCMG	4
3	NAKAJIMA RACING	56.5	8	DELIZIEFOLLIE/CERUMO · INGING	3
4	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	40.5	9	KONDO RACING	1
5	Team LeMans	24	10	MOTUL TEAM 無限	1

● 得点は各チームに所属するドライバーのボイントを合計。 ● 1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。 ● チームボイントにはボールボジションの得点および2レース制の勝者に与えられる別ポイントは加算されない。

2010 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/18	Rd.02 もてぎ 5/23	Rd.03 富士 7/18	Rd.04 もてぎ 8/8	Rd.05 SUG0 9/26	Rd.06 オートポリス 10/17		.07 鹿 /7	Total
1	19	J-P.デ・オリベイラ	Mobil 1 TEAM IMPUL	トヨタRV8K	8	11*	6	3	(11)	8	2.5	9*	47.5
2	36	A.ロッテラー	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	6	6	8	(R)	6	10	3	4	43
3	1	L.デュバル	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR10E	3	5	1(14)*	10	9*	(R)	9⊪	2.5	39.5
4	32	小暮 卓史	NAKAJIMA RACING	ホンダHR10E	11*	3	4	9*	4	(R)	4	3	38
5	20	平手 晃平	Mobil 1 TEAM IMPUL	トヨタRV8K	5	2	10	6	(12)	1	(9)	1.5	25.5
6	37	大嶋 和也	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	(12)	1	5	4	10	1(R)*	2	1	24
7	31	山本 尚貴	NAKAJIMA RACING	ホンダHR10E	2	4	2	5	(R)	4	1.5	2	20.5
8	8	石浦 宏明	Team LeMans	トヨタRV8K	(10)	(R)	3	1	5	6	1	(10)	16
9	10	塚越 広大	HFDP RACING	ホンダHR10E	1	8	(11)	(10)	(R)	(失)	(10)	(12)	9
10	7	K.コッツォリーノ	Team LeMans	トヨタRV8K	(R)	(10)	1	(13)	2	5	(13)	(14)	8
11	2	伊沢 拓也	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR10E	4	(11)	(9)	(11)	3	(R)	(11)	(11)	7
12	18	平中 克幸	KCMG	トヨタRV8K	(R)	(R)	(13)	2	(R)	2	(12)	(13)	4
13	29	井口 卓人	DELIZIEFOLLIE/CERUMO·INGING	トヨタRV8K	(11)	(R)	(12)	(12)	(10)	3	(R)	(R)	3
14	3	松田 次生	KONDO RACING	トヨタRV8K	_	-	_	(R)	1	(R)	(14)	(9)	1
15	16	井出 有治	MOTUL TEAM 無限	ホンダHR10E	(9)	(9)	(10)	(9)	(9)	(R)	0.5	0.5	1

2011

TEAM

2011 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	PETRONAS TEAM TOM'S	90	6	Project μ/cerumo · INGING	6.5
2	TEAM IMPUL	41	7	TEAM 無限	4
3	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	36.5	8	Team KYGNUS SUNOCO	3
4	Team LeMans	32	9	SGC by KCMG	2.5
-5	NAKAJIMA RACING	18.5			
A48 1	したえ フロエロオイビニスグ カギ ハコナムミ		11-0	いいしゅままでご見まるほとなりなりのできょむ	401.4.7

●得点は各チームに所属するドライバーのボイントを合計。●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。●チームボイントにはボールボジションの得点および2レース制の勝者に与えられる別ボイントは加算されない。

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 5/15	Rd.02 オートポリス 6/5	Rd.03 富士 7/17	Rd.04 もてぎ 8/7	Rd.05 鈴鹿 9/4	Rd.06 SUGO 9/25	Rd も 11		Total
1	36	A.ロッテラー	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	10	-	10	8		10	9*	9*	56
2	37	中嶋 一貴	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	6	10	6	6		6	4	4	42
3	1	J-P.デ・オリベイラ	TEAM IMPUL	トヨタRV8K	3	5	6*	11*]	(失)	(9)	3	28
4	41	塚越 広大	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR10E	2	7*	4	5		5	3	0.5	26.5
5	7	大嶋 和也	Team LeMans	トヨタRV8K	4	8	(12)	1		4*	(R)	2	19
6	8	石浦 宏明	Team KYGNUS SUNOCO	トヨタRV8K	1	(10)	3	2]	8	1.5	1.5	17
7	32	小暮 卓史	NAKAJIMA RACING	ホンダHR10E	8	(R)	2	(R)	ф.	2	2	2.5	16.5
8	2	平手 晃平	TEAM IMPUL	トヨタRV8K	(9)	1	8	4	T	1	1	(R)	15
9	40	伊沢 拓也	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR10E	5	3	(10)	3]	(失)	(R)	(10)	11
10	33	国本 雄資	Project μ/cerumo·INGING	トヨタRV8K	(13)	(11)	(15)	(12)]	4	2.5	(失)	6.5
11	16	山本 尚貴	TEAM 無限	ホンダHR10E	1(R)*	4	(9)	(14)	止	(11)	(12)	(R)	5
12	18	A.インペラトーリ	SGC by KCMG	トヨタRV8K	(10)	2	(R)	(11)]	(12)	0.5	(R)	2.5
13	31	中嶋 大祐	NAKAJIMA RACING	ホンダHR10E	(11)	(R)	1	(9)	1	(10)	(11)	1	2
	10	小林 崇志	HP REAL RACING	ホンダHR10E	(R)	(9)	(11)	(15)		(R)	(10)	(11)	0
	11	武藤 英紀	HP REAL RACING	ホンダHR10E	-	-	-	(10)]	-	(R)	(9)	0
	3	A.カルダレッリ	KONDO RACING	トヨタRV8K	(R)	(R)	(13)	(13)	1	(9)	(R)	(R)	0
	62	嵯峨 宏紀	Le Beausset Motorsports	トヨタRV8K	(12)	(R)	(14)	(16)		(13)	(13)	(R)	0
	36	井口 卓人	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	-	(12)	-	-		-	-	-	0

[●] 各レースの数字は得点。太字は優勝。 ● () は入資者以外の結果を表す。数字=順位、R=1947P、失=失格。一は不吐塩。 ● 4はボールボジション。 ● 得点は各レース1-8位まで10-8-6-5-4-3-2-1点。ボールボジションにも1点。
● 1大会2レース制は、各レース1-8位まで5-4-3-2-5-1。「1-5-6位。 ● 1 「大会2レース制は、各レース1-8位まで5-4-3-2-5 「上のワンメイク。

2012 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	78.5	6	Project μ/cerumo · INGING	10
2	PETRONAS TEAM TOM'S	76.5	7	NAKAJIMA RACING	4
3	TEAM IMPUL	51.5	8	TEAM 無限	4
4	Team KYGNUS SUNOCO	25	9	HP REAL RACING	2
- 5	Team LeMans	21.5			

□ | Pean Lements
 □

2012 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/15	Rd.02 もてぎ 5/13	Rd.03 オートポリス 5/27	Rd.04 富士 7/15	Rd.05 もてぎ 8/5	Rd.06 SUG0 9/23	鈴	.07 鹿 /4	Total
1	2	中嶋 一貴	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	10	6	4	9*	5	4	(12)	8	46
2	41	塚越 広大	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR12E	8	4	11*	(9)	6	8	3	3	43
3	40	伊沢 拓也	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR12E	4*	5	8	(13)	4	11*	8	1.5	41.5
4	1	A.ロッテラー	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	4	11*	(R)	10	8	(10)	2	0.5	35.5
5	19	J-P.デ・オリベイラ	TEAM IMPUL	トヨタRV8K	6	8	(R)	3	11*	3	2.5	1(R)*	34.5
6	8	L.デュバル	Team KYGNUS SUNOCO	トヨタRV8K	(9)	(11)	6	5	3	6	1	4	25
7	7	大嶋 和也	Team LeMans	トヨタRV8K	5	1	3	6	(R)	5	0.5	1	21.5
8	20	松田 次生	TEAM IMPUL	トヨタRV8K	1	3	5	4	2	(R)	5*	(R)	20
9	38	平手 晃平	Project μ/cerumo·INGING	トヨタRV8K	(10)	(R)	2	2	1	1	(9)	2	8
10	32	小暮 卓史	NAKAJIMA RACING	ホンダHR12E	(15)	(R)	(10)	(10)	(13)	(R)	1.5	2.5	4
11	16	山本 尚貴	TEAM 無限	ホンダHR12E	2	2	(9)	(12)	(R)	(14)	(15)	(R)	4
12	10	金石 年弘	HP REAL RACING	ホンダHR12E	(12)	(13)	(12)	(R)	(11)	2	(14)	(14)	2
13	39	国本 雄資	Project μ/cerumo·INGING	トヨタRV8K	(14)	(9)	1	1	(10)	(13)	(11)	(12)	2
	3	安田 裕信	KONDO RACING	トヨタRV8K	(11)	(12)	(13)	(16)	(9)	(11)	(13)	(9)	0
	15	佐藤 琢磨	TEAM 無限	ホンダHR12E	-	-	-	-	-	(9)	(17)	(10)	0
	31	中嶋 大祐	NAKAJIMA RACING	ホンダHR12E	(16)	(10)	(11)	(11)	(12)	(12)	(10)	(11)	0
	62	嵯峨 宏紀	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	トヨタRV8K	(13)	(14)	(R)	(14)	(R)	(15)	(16)	(13)	0
	11	中山 友貴	HP REAL RACING	ホンダHR12E	_	-	-	(15)	(14)	-	-	-	0
	18	折目 遼	SGC by KCMG	トヨタRV8K	(17)	(15)	(R)	(R)	(R)	(R)	(18)	(15)	0

2013

TEAM

2013 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	PETRONAS TEAM TOM'S	58.5	6	NAKAJIMA RACING	21
2	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	42	7	DANDELION RACING	14
3	TEAM IMPUL	37.5	8	REAL RACING	4
4	MUGEN	32.5	9	KONDO RACING	3.5
5	INGING MOTORSPORT	21			
ASPL F	- はなず - ルニエロオイビニスグ - のよ ハエ ヘミ	A 4 ~	11-04	DIL のまま ビエロようほ A は L 体の A A K 値 E N A	2.1.4.7

●得点は各チームに所属するドライバーのポイント合計。●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。●チームポイントにはボールポジションの得点は加算されない。

201	J I'.	/ I / ' Abi	かインドノンモング										
Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/14	Rd.02 オートポリス 6/2	Rd.03 富士 7/14	Rd.04 もてぎ 8/4	Rd.05 韓国 8/25	Rd.06 SUG0 9/29	釺	l.07 漉 /10	Total
1	16	山本 尚貴	TEAM 無限	ホンダHR12E	5	6	6	1		6	9*	4*	37
2	2	A.ロッテラー	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	-	11*	10	8]	8	_	-	37
3	8	L.デュバル	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	トヨタRV8K	-	8	6*	6		11*	_	_	31
4	1	中嶋 一貴	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	4	(12)	1	11*		(R)	(R)	8	24
5	19	J-P.デ・オリベイラ	Lenovo TEAM IMPUL	トヨタRV8K	3	5	3	5		(R)	3	(17)	19
6	20	松田 次生	Lenovo TEAM IMPUL	トヨタRV8K	8	4	(16)	(13)		4	2.5	(16)	18.5
7	40	伊沢 拓也	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR12E	11*	(R)	4	(R)		(R)	(10)	(9)	15
8	32	小暮 卓史	NAKAJIMA RACING	ホンダHR12E	6	(R)	(14)	4		1	(R)	4	15
9	38	平手 晃平	P.MU/CERUMO·INGING	トヨタRV8K	(12)	(R)	8	(15)	中	(R)	2	1	11
10	39	国本 雄資	P.MU/CERUMO·INGING	トヨタRV8K	(10)	(10)	2	3		5	(R)	(15)	10
11	7	平川 亮	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	トヨタRV8K	1	2	(11)	2		(R)	1.5	2.5	9
12	31	中嶋 大祐	NAKAJIMA RACING	ホンダHR12E	(16)	(R)	(10)	(10)		2	4	(11)	6
13	8	A.カルダレッリ	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	トヨタRV8K	2	_	-	_	止	-	(R)	2	4
14	3	安田 裕信	KONDO RACING	トヨタRV8K	(14)	(9)	(12)	(R)		3	0.5	(13)	3.5
15	10	塚越 広大	HP REAL RACING	ホンダHR12E	(9)	3	(9)	(9)		(R)	(R)	(R)	3
16	2	J.ロシター	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRV8K	(11)	_	_	_		_	1	1.5	2.5
17	11	中山 友貴	HP REAL RACING	ホンダHR12E	(18)	1	(R)	(11)		(R)	(11)	(12)	1
18	15	佐藤 琢磨	TEAM 無限	ホンダHR12E	(15)	_	-	_		(11)	(9)	0.5	0.5
	41	武藤 英紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR12E	(13)	(R)	(13)	(12)		(10)	(12)	(10)	0
	62	嵯峨 宏紀	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	トヨタRV8K	(17)	(11)	(R)	(16)		(9)	(14)	(14)	0
	18	R.ブラッドレー	KCMG	トヨタRV8K	(19)	(R)	(R)	(14)		(R)	(13)	(18)	0
	15	小林 崇志	TEAM 無限	ホンダHR12E	_	(R)	(15)	(R)		_	_	_	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ●()は入責者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア。一は不出場。 ●*はボールボジション。 ●得点は各レース1~8位まで10.8-6.5-4.3-2.1点。ボールボジションにも1点。 ●1大会2レース制は、各レース1~8位まで5-4.3-2.5-2-1.5-1.0.5点。 ●Rd.7鈴鹿大会に限り、各レースの勝者には別に3点が与えられる。 ●マシンはSF13、タイヤはブリヂストンのワンメイク。

TEAM

2014 チーム部門ポイントランキング

Po	os.	Team	Total	Pos.	Team	Total
- 1	1	PETRONAS TEAM TOM'S	79.5	6	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	14
- 2	2	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	46	7	TEAM 無限	12.5
-3	3	P.MU/CERUMO_INGING	45.5	8	HP REAL RACING	10
	4	Lenovo TEAM IMPUL	39.5	9	NAKAJIMA RACING	4
- 5	5	KONDO RACING	22			

● 滑点は各チムに所属する場合は上位2台分が得点対象となる。
● チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。
● チームボイントにはボールボジションの得点は加算されない。

2014 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/13	Rd 富 5/		Rd.03 富士 7/13	Rd.04 もてぎ 8/24	Rd.05 オートポリス 9/14	Rd.06 SUG0 9/28		.07 鹿 /9	Total
1	37	中嶋 一貴	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRI4A	3	4	3	10	2	3	8	4	9*	46
2	19	J-P.デ・オリベイラ	Lenovo TEAM IMPUL	トヨタRI4A	2	6*	4	(R)	11*	6	(R)	8	2.5	39.5
3	36	A.ロッテラー	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRI4A	5*	2.5	6*	3	-	10	(R)	4*	4	34.5
4	8	L.デュバル	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	トヨタRI4A	10	3	2.5	-	5	(15)	6	(11)	3	29.5
5	38	石浦 宏明	P.MU/CERUMO·INGING	トヨタRI4A	6	(R)	(11)	5	8	1	3	2	1	26
6	3	J.ロシター	KONDO RACING	トヨタRI4A	8	1.5	(17)	1	1	4	5	1.5	(10)	22
7	39	国本 雄資	P.MU/CERUMO·INGING	トヨタRI4A	(13)	2	1	6	(13)	8	(9)	2.5	(R)	19.5
8	7	平川 亮	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	トヨタRI4A	5	(R)	0.5	8	(10)	(13)	1	(16)	2	16.5
9	1	山本 尚貴	TEAM 無限	ホンダHR-414E	(11)	(R)	2	4	(15)	3*	3*	1	1.5	14.5
10	40	野尻 智紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR-414E	(9)	(R)	(15)	(12)	(9)	(9)	10	(12)	(9)	10
11	10	塚越 広大	HP REAL RACING	ホンダHR-414E	(14)	(NS)	(9)	(R)	3	5	(R)	0.5	(13)	8.5
12	36*	A.カルダレッリ	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRI4A	-	_	_	1(R)*	6	-	-	-	-	7
13	20	N.カーティケヤン	Lenovo TEAM IMPUL	トヨタRI4A	(R)	1	1.5	2	(R)	(17)	(11)	(10)	0.5	5
14	41	武藤 英紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR-414E	(10)	(10)	(12)	(11)	4	(10)	(12)	(13)	(12)	4
15	31	中嶋 大祐	NAKAJIMA RACING	ホンダHR-414E	(R)	(9)	(14)	(9)	(16)	(12)	4	(9)	(15)	4
16	11	V.リウッツィ	HP REAL RACING	ホンダHR-414E	1	0.5	(10)	(R)	(14)	(R)	(R)	(15)	(11)	1.5
	34	伊沢 拓也	DRAGO CORSE	ホンダHR-414E	-	-	_	-	-	-	(R)	(14)	(14)	0
	32	小暮 卓史	NAKAJIMA RACING	ホンダHR-414E	(R)	(R)	(NS)	(R)	(11)	(R)	(10)	(R)	(16)	0
	2	中山 友貴	TEAM 無限	ホンダHR-414E	(12)	(12)	(18)	(13)	(12)	(14)	(14)	(R)	(17)	0
	18	中山 雄一	KCMG	トヨタRI4A	(R)	(13)	(16)	(10)	(R)	(16)	(13)	(R)	(18)	0
	62	嵯峨 宏紀	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	トヨタRI4A	(R)	(11)	(13)	(R)	(17)	(11)	(R)	(R)	(19)	0

[●] 各レースの数字は得点。太字は優勝。 ● () は入資者以外の結果を表す。数字-順位、R=リタイア、NS=出走できず。一は不出場。 ● *はボールボジション。 ● 得点は各レース1~8位まで10-8-6-5-4-3-2-1点。ボールボジションにも1点。 ● 2レース制は、各レース1~6位まで5-4-3-2-5-1-5-1-0-5点。 ● Pd.7 治鹿大会に限り、各レースの勝者には別に3点が与えられる。 ● マシンはSF1-4、タイヤはブリヂストンのワンメイク。
*AカルダレッリはRd.3はNo.8 KYGNUS SUNOCO Team LeMansで出場。

2015

TEAM

2015 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	PETRONAS TEAM TOM'S	80.5	7	NAKAJIMA RACING	7
2	P.MU/CERUMO · INGING	56	8	KONDO RACING	5
3	LENOVO TEAM IMPUL	37	9	REAL RACING	4.5
4	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	33	10	DRAGO CORSE	2.5
5	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	25	11	KCMG	1.5
6	TEAM 無限	21			

●得点は各チームに所属するドライバーボイントの合計。●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。 ●チームボイントにはボールボジションの得点は加算されない。

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/19	Rd.02 岡山 5/24	Rd.03 富士 7/19	Rd.04 もてぎ 8/23	Rd.05 オートポリス 9/13	Rd.06 SUG0 10/18		.07 鹿 /8	Total
1	38	石浦 宏明	P.MU/CERUMO·INGING	トヨタRI4A	4	11*	6	11*	9*	4	4	2.5	51.5
2	1	中嶋 一貴	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRI4A	8	_	8	8	10	5	2.5	4	45.5
3	2	A.ロッテラー	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRI4A	10	1	4	5	(11)	11*	9*	(R)	40
4	19	J-P.デ・オリベイラ	LENOVO TEAM IMPUL	トヨタRI4A	5	4	10	6	4	2	(R)	3	34
5	16	山本 尚貴	TEAM 無限	ホンダHR-414E	1(15)*	5	(12)	1	2	8	(14)	9*	26
6	8	小林 可夢偉	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	トヨタRI4A	(9)	8	(10)	(17)	6	3	3	(9)	20
7	40	野尻 智紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR-414E	1	6	1	3	(10)	6	2	(R)	19
8	7	平川 亮	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	トヨタRI4A	(12)	(9)	3	2	5	1	(10)	2	13
9	39	国本 雄資	P.MU/CERUMO·INGING	トヨタRI4A	(17)	(R)	5	(18)	1	(17)	1	0.5	7.5
10	64	中嶋 大祐	NAKAJIMA RACING	ホンダHR-414E	3	(12)	(R)	4	(9)	(12)	(R)	(10)	7
11	41	N.カーティケヤン	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR-414E	6	(10)	(R)	(9)	(14)	(13)	(12)	(14)	6
12	3	J.ロシター	KONDO RACING	トヨタRI4A	(16)	(R)	2	(12)	3	(14)	(R)	(R)	5
13	11	伊沢 拓也	REAL RACING	ホンダHR-414E	2	2	(11)	(10)	(12)	(R)	0.5	(15)	4.5
14	20	A.カルダレッリ	LENOVO TEAM IMPUL	トヨタRI4A	(11)	3	1(9)*	(11)	(15)	(16)	(R)	(12)	4
15	34	小暮 卓史	DRAGO CORSE	ホンダHR-414E	(R)	(R)	(16)	(14)	(13)	(11)	1.5	1	2.5
16	18	中山 雄一	KCMG	トヨタRI4A	(13)	(R)	(15)	(16)	(19)	(10)	(R)	1.5	1.5
	10	塚越 広大	REAL RACING	ホンダHR-414E	(NS)	(14)	(13)	(R)	(17)	(9)	(9)	(11)	0
	4	W.ブラー	KONDO RACING	トヨタRI4A	(14)	(13)	(14)	(13)	(18)	(15)	(13)	(13)	0
	65	B.バゲット	NAKAJIMA RACING	ホンダHR-414E	(10)	(11)	(R)	(15)	(16)	(18)	(11)	(R)	0
	1	大嶋 和也	PETRONAS TEAM TOM'S	トヨタRI4A	-	(15)	_	-	-	-	-	-	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。●()は入策以外の順位を表す。数字=順位、R=リタイア、NS=スタートできず、一は不出場。 ●#はボールボジション。●得点は各レース1位・8位まで10-8-6-5-4-3-2-1点。ボールボジションにも1点。 ●2レース制は、各レース1位~8位まで5-4-3-2-5-2-1.5-1-0.5点。ボールボジションにも1点。●Rd.7鈴鹿大会に限り、各レースの勝者に別に3点が与えられる。●マシンはSF14、タイヤはプリヂストンのワンメイク。

2016 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	P.MU/CERUMO · INGING	54	6	TEAM 無限	14.5
2	VANTELIN TEAM TOM'S	51	7	REAL RACING	14.5
3	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	42	8	KONDO RACING	12
4	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	36.5	9	DRAGO CORSE	8
5	NAKAJIMA RACING	15	10	SUNOCO TEAM LEMANS	6

● 得点は各チームに所属するドライバーのポイント会計。 ● ナームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。 ● チームポイントにはボールボジションの得点は加算されない。

2016 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.		Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/24	Rd.02 岡山 5/29	Rd.03 富士 7/17	Rd.04 もでぎ 8/21	岡	.05 山 10	Rd.06 SUG0 9/25		.07 :鹿 ⁄30	Total
1	2	国本 雄資	P.MU/CERUMO · INGING	トヨタRI4A	8	1.5	(R)	5	4	5	(15)	8	1.5	33
2	36	A.ロッテラー	VANTELIN TEAM TOM'S	トヨタRI4A	2	0.5	5	8	(12)	2.5	4	4	4	30
3	20	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	トヨタRI4A	(14)	(13)	6	11*	(13)	(9)	11*	(18)	0.5	28.5
4	41	S.バンドーン	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR-414E	6	(12)	1*	3	5	1	3	(17)	8	27
5	1	石浦 宏明	P.MU/CERUMO · INGING	トヨタRI4A	(11)	6*	3	6	1	3	(16)	4*	4*	27
6	37	中嶋 一貴	VANTELIN TEAM TOM'S	トヨタRI4A	(12)	(17)	8	2	1(R)*	4	5	2	(16)	22
7	16	山本 尚貴	TEAM 無限	ホンダHR-414E	11*	2	(R)	1	(10)	1.5	(14)	(19)	(R)	15.5
8	19	J-P.デ・オリベイラ	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	トヨタRI4A	(10)	(19)	10	(R)	0.5	2	(R)	0.5	2.5	15.5
9	40	野尻 智紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	ホンダHR-414E	(9)	2.5	(13)	(R)	2.5	1(16)*	6	2.5	(R)	14.5
10	3	J.ロシター	KONDO RACING	トヨタRI4A	3	(9)	4	4	(9)	(10)	1	(12)	(15)	12
11	10	塚越 広大	REAL RACING	ホンダHR-414E	4	4	1	(12)	2	(11)	(11)	(11)	(12)	11
12	64	中嶋 大祐	NAKAJIMA RACING	ホンダHR-414E	(R)	1	(R)	(10)	1.5	(12)	8	(10)	(10)	10.5
13	34	小幕 卓史	DRAGO CORSE	ホンダHR-414E	5	(15)	(12)	(11)	(11)	(14)	2	1	(9)	8
14	7	N.カーティケヤン	SUNOCO TEAM LEMANS	トヨタRI4A	(R)	(16)	2	(R)	3	(R)	(12)	(15)	(14)	5
15	65	B.バゲット	NAKAJIMA RACING	ホンダHR-414E	1	(14)	(14)	(R)	(14)	(18)	(9)	1.5	2	4.5
16	11	伊沢 拓也	REAL RACING	ホンダHR-414E	(8)	3	(11)	(14)	(16)	0.5	(13)	(16)	(R)	3.5
17	8	小林 可夢偉	SUNOCO TEAM LEMANS	トヨタRI4A	(16)	(18)	(10)	(9)	(18)	(17)	(17)	(9)	1	1
	18	中山 雄一	KCMG	トヨタRI4A	(13)	(10)	(9)	(15)	(17)	(13)	(R)	(14)	(11)	0
	4	W.ブラー	KONDO RACING	トヨタRI4A	(15)	(11)	(R)	(13)	(15)	(15)	(10)	(13)	(13)	0

●各レースの数字は得高。太字は優勝。 ●() は人賞者以外の結果を表す。数字=順位、Rーリタイア、NS=出走できず。一は不出場。 ● はボールボジョン。 ●得点は各レース1~8位まで10.8-6-5-4-3-2-1点。ボールボジョンにも1点。 ●とレース制は、各レース1~8位まで5-4-3-2.5-2-1.5-1-0.5点。 ●Rd 7始鹿大会に限り、各レースの勝者には別に3点が与えられる。 ●マシンはSF14、タイヤは横浜ゴムのワンメイク。

2017

TEAM

2017 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	P.MU/CERUMO · INGING	47.5	6	KCMG	16.5
2	TEAM MUGEN	43.5	7	KONDO RACING	12.5
3	VANTELIN TEAM TOM'S	41	8	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	6
4	SUNOCO TEAM LEMANS	34.5	9	REAL RACING	3
5 ITOCHU ENEX TEAM IMPUL		27.5	10	TCS NAKAJIMA RACING	2
●復占	は各チームに所属するドライバーのポイント会計。	● 1 <i>千</i> −	ムにつ台	い 上の車面が所属する場合は上位2台分が得占対象	あ とかる。

●チームポイントにはポールボジションの得点は加算されない。

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/23	Rd. 岡 5/	Щ	Rd.03 富士 7/9	Rd.04 もてぎ 8/20	Rd.05 オートポリス 9/10	Rd.06 SUG0 9/24	鉾	.07 :鹿 /22	Total
1	2	石浦 宏明	P.MU / CERUMO · INGING	TOYOTA RI4A	5	0.5	5*	10	5	5	3			33.5
2	15	P.ガスリー	TEAM MUGEN	Honda HR-417E	(10)	(19)	1	4	10	10	8			33
3	7	F.ローゼンクヴィスト	SUNOCO TEAM LEMANS	TOYOTA RI4A	(11)	(12)	2.5	8	6	8	4			28.5
4	19	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	TOYOTA RI4A	(12)	5*	5	5	(16)	(10)	10			25
5	37	中嶋 一貴	VANTELIN TEAM TOMS	TOYOTA RI4A	11*	(9)	(18)	2	(11)	3	6			22
6	36	A.ロッテラー	VANTELIN TEAM TOMS	TOYOTA RI4A	4	5	3	6	2	(R)	(10)	1*		21
7	18	小林 可夢偉	KCMG	TOYOTA RI4A	(9)	2.5	2	(15)	8	2	2			16.5
8	1	国本 雄資	P.MU / CERUMO · INGING	TOYOTA RI4A	6	(10)	(9)	1(R)*	(15)	4	5			16
9	16	山本 尚貴	TEAM MUGEN	Honda HR-417E	8	2	0.5	(R)	(13)	(R)	(18)			10.5
10	3	N.キャシディ	KONDO RACING	TOYOTA RI4A	(17)	3	(11)	(R)	4	(R)	1(19)*			8
11	4	山下 健太	KONDO RACING	TOYOTA RI4A	(14)	1	1.5	(R)	4*	(13)	(11)			6.5
12	8	大嶋 和也	SUNOCO TEAM LEMANS	TOYOTA RI4A	(R)	(15)	(12)	(12)	(10)	6	(15)			6
13	41	伊沢 拓也	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR-417E	1	(14)	(R)	3	(R)	(15)	1			5
14	20	J.マーデンボロー	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	TOYOTA RI4A	(18)	1.5	(17)	1	(14)	1	(9)		1*	4.5
15	10	塚越 広大	REAL RACING	Honda HR-417E	3	(11)	(16)	(9)	(9)	(9)	(16)			3
16	64	中嶋 大祐	TCS NAKAJIMA RACING	Honda HR-417E	2	(16)	(14)	(11)	(12)	(11)	(17)			2
17	40	野尻 智紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR-417E	(16)	(13)	(10)	(10)	1	1(14)*	(12)			2
	50	小暮 卓史	B-Max Racing team	Honda HR-417E	(15)	(18)	(15)	(13)	(17)	(12)	(14)			0
	65	N.カーティケヤン	TCS NAKAJIMA RACING	Honda HR-417E	(13)	(17)	(13)	(14)	(R)	(R)	(13)			0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ●()は入賞者以外の結果を表す。数字=順位、R=リタイア。 ●キーボールボジション。 ●得点は各レース1~8位まで10-8-6-5-4-3-2-1点。ボールボジションにも点。 ●2レース制は各レース1・8位まで5-4-3-2-2-2-1-5-1-1-5-5。 ●R4.7始康大会に限り、各レースの勝者には別に3点が与えられる。 ●マシンはSF14、タイヤは横浜ゴムのフンメイク。 米R4.7分離大条と1子園の冬まは、誘路は雨の影響で中止。

TEAM

2018 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	KONDO RACING	47.5	7	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	11
2	JMS P.MU/CERUMO · INGING	35.5	8	TCS NAKAJIMA RACING	8
3	TEAM MUGEN	33	9	carrozzeria Team KCMG	7
4	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	33	10	REAL RACING	6
5	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	18.5		B-Max Racing team	0
6	VANTELIN TEAM TOM'S	15			

●得点は各チームに所属するドライバーのボイント会計。 ● 「チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。 ●チームボイントにはボールボジションの得点は加算されない。

2018 ドライバー部門ポイントランキング

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/22	Rd.02 オートポリス 5/13	Rd.03 SUG0 5/27	Rd.04 富士 7/8	Rd.05 もてぎ 8/19	Rd.06 岡山 9/9	Rd.07 鈴鹿 10/28	Total
1	16	山本 尚貴	TEAM MUGEN	Honda HR-417E	11*		10	1	2	(10)	14*	38
2	3	N.キャシディ	KONDO RACING	TOYOTA RI4A	2		8	11*	6	2	8	37
3	1	石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO·INGING	TOYOTA RI4A	5		(11)	8	11*	1	(11)	25
4	19	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	TOYOTA RI4A	8		(13)	3	(16)	6*	1	18
5	20	平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	TOYOTA RI4A	(R)	1*	(9)	5	8	3	(R)	17
6	36	中嶋 一貴	VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA RI4A	1		6	4	=	(17)	4	15
7	5	野尻 智紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR-417E	6		3*	(14)	1	2.5	(9)	12.5
8	4	山下 健太	KONDO RACING	TOYOTA RI4A	(9)		1	(18)	3	1.5	6	11.5
9	2	国本 雄資	JMS P.MU/CERUMO·INGING	TOYOTA RI4A	(13)		(R)	6	(15)	0.5	5	11.5
10	6	松下 信治	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR-417E	(12)		(10)	(9)	5	(9)	2	7
11	18	小林 可夢偉	carrozzeria Team KCMG	TOYOTA RI4A	(10)		3	(12)	-	4	(13)	7
12	8	大嶋 和也	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	TOYOTA RI4A	(15)		(15)	2	4	(16)	(14)	6
13	17	塚越 広大	REAL RACING	Honda HR-417E	3		(12)	(13)	(10)	(12)	3	6
14	7	T.ディルマン	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	TOYOTA RI4A	ı		5	(10)	(12)	(R)	(15)	5
15	65	伊沢 拓也	TCS NAKAJIMA RACING	Honda HR-417E	4		(14)	(15)	(14)	(14)	(16)	4
16	64	N.カーティケヤン	TCS NAKAJIMA RACING	Honda HR-417E	(17)		4	(16)	(11)	(13)	(17)	4
	50	千代 勝正	B-Max Racing team	Honda HR-417E	(14)		(R)	(17)	(19)	(15)	(10)	0
	15	福住 仁嶺	TEAM MUGEN	Honda HR-417E	(R)	-	-	-	(17)	(18)	(12)	0
	37	J.ロシター	VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA RI4A	(11)		(R)	(19)	(9)	(11)	(R)	0
	15	D.ティクトゥム	TEAM MUGEN	Honda HR-417E	-	-	(R)	(11)	-	-	-	0
	18	中山 雄一	carrozzeria Team KCMG	TOYOTA RI4A	-	-	-	-	(13)	-	-	0
	7	P.フィッティパルディ	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	TOYOTA RI4A	(16)	-	-	-	-	-	-	0
	36	J.P.デ・オリベイラ	VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA RI4A	-	-	-	-	(18)	-	-	0
	15	阪口 晴南	TEAM MUGEN	Honda HR-417E	-		-	-	-	-	-	-

[●] 各レースの数字は得点。太字は優勝。● () は入棄者以外の結果を表す。数字・順位、R=194ア、NS=出走できず。一は不出場。● *はボールボジション。● 得点は各レース1~8位まで10-8-6-5-4-3-2-1点。ボールボジションにも1点。● 最終就に限り、レースの勝者には別に3点が与えられる。● マシンはSF14、タイヤは横浜ゴムのワンメイク。
● Rd 2オート・ポリスは予選のみ実施、決勝は雨の影響で中止。
● Rd 6日は当分予定されていた周回数の75%に選えなかったため、選手権ポイントは半分となった。

2019

TEAM

2019 チーム部門ポイントランキング

Pos.	Team	Total	Pos.	Team	Total
1	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	50	7	JMS P.MU/CERUMO · INGING	22
2	VANTELIN TEAM TOM'S	48	8	B-Max Racing with motopark	20
3	TCS NAKAJIMA RACING	28	9	carrozzeria Team KCMG	19
4	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	27	10	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	7
-5	TEAM MUGEN	25	11	REAL RACING	2
6 KONDO RACING		25			
◆毎上はなず、1に可見ますにこんだ。ホポムエム目			11-01	11 1 4 ± T 12 T = 1 4 1 1 1 1 1 4 4 6 6 10 10 E 14 1	

●得点は各チームに所属するドライバーのボイント合計。 ●1チームに2台以上の車両が所属する場合は上位2台分が得点対象となる。 ●チームボイントにはボールボジションの得点は加算されない。

_	201017177 HPI 34-17177											
Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Rd.01 鈴鹿 4/21	Rd.02 オートポリス 5/19	Rd.03 SUGO 6/23	Rd.04 富士 7/14	Rd.05 もてぎ 8/18	Rd.06 岡山 9/29	Rd.07 鈴鹿 10/27	Total
1	37	N.キャシディ	VANTELIN TEAM TOMS	TOYOTA/TRD Biz-01F	10	1	5	6	6	(10)	8	36
2	1	山本 尚貴	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	8	8	11*	(11)	(9)	2	4	33
3	64	A.パロウ	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	(R)	3	(13)	11*	6*	5	1*	26
4	16	野尻 智紀	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	5	(18)	(R)	5	1	(9)	13	24
5	3	山下 健太	KONDO RACING	TOYOTA/TRD Biz-01F	6	2	3	(17)	(13)	10	(9)	21
6	18	小林 可夢偉	carrozzeria Team KCMG	TOYOTA/TRD Biz-01F	(R)	(10)	8	3	8	(18)	(12)	19
7	5	福住 仁嶺	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	(11)	4	4	(9)	4	(R)	6	18
8	19	関口 雄飛	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD Biz-01F	(R)	10	(10)	1	(15)	(13)	5	16
9	50	L.アウアー	B-Max Racing with motopark	HONDA/M-TEC HR-417E	2	(11)	6	(R)	2	4	(11)	14
10	20	平川 亮	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD Biz-01F	(R)	(14)	(11)	(12)	10	1*	1	12
11	36	中嶋 一貴	VANTELIN TEAM TOMS	TOYOTA/TRD Biz-01F	(R)	(13)	(12)	4	(16)	8	(14)	12
12	39	坪井 翔	JMS P.MU/CERUMO·INGING	TOYOTA/TRD Biz-01F	4	(12)	(R)	8	(17)	(11)	(10)	12
13	38	石浦 宏明	JMS P.MU/CERUMO·INGING	TOYOTA/TRD Biz-01F	(R)	(9)	2	2	3	(R)	3	10
14	8	大嶋 和也	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	TOYOTA/TRD Biz-01F	(12)	6	(17)	(13)	(11)	1	(17)	7
15	51	H.ニューウェイ	B-Max Racing with motopark	HONDA/M-TEC HR-417E	(R)	(17)	(R)	(16)	(19)	6	(20)	6
16	65	牧野 任祐	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1*	5	(14)	(10)	(R)	(17)	(13)	6
17	4	国本 雄資	KONDO RACING	TOYOTA/TRD Biz-01F	3	1*	1	(15)	(10)	(16)	(15)	5
18	15	P.オワード	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	-	-	-	(14)	(14)	3	-	3
19	17	塚越 広大	REAL RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	-	(15)	(9)	(18)	(18)	(14)	2	2
20	15	D.ティクトゥム	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	1	(R)	(15)	-	-	-	-	1
	7	中山 雄一	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	TOYOTA/TRD Biz-01F	-	-	-	-	-	(15)	(16)	0
	7	A.マルケロフ	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS	TOYOTA/TRD Biz-01F	(10)	(R)	(16)	(19)	(12)	-	-	0
	15	J.ビップス	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	-	-	-	-	-	-	(18)	0
	17	T.シャルパンティエ	REAL RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	(R)	-	-	-	-	-	-	0

[●]各レースの数字は得点。太字は優勝。 ●()は入責者以外の結果を表す。数字-順位、R=リタイア、NS=出走できず。一は不出場。 ●*はボールボジション。 ●得点は各レーズ1~8位まで10.8-6.5-4-3-2-1点。ボールボジションにも1点。 ●最終戦に限り、レースの勝者には別に3点が与えられる。 ●マシンはSF19、タイヤは横浜ゴムのワンメイク。

Formula Nippon **SUPER FORMULA**

歴代チャンピオン [トライバー/チーム]



ラルフ・シューマッハー(ドイツ) X-JAPAN Racing Team LeMans



X-JAPAN Racing Team LeMans ラルフ・シューマッハー/服部 尚貴



ペドロ・デ・ラ・ロサ(スペイン)



SHIONOGI TEAM NOVA



本山 哲(日本)



LEMONed Racing Team LeMans N.フォンタナ



トム・コロネル(オランダ) PIAA NAKAJIMA RACING



PIAA NAKAJIMA RACING トム・コロネル/光貞 秀俊





PIAA NAKAJIMA RACING



本山 哲(日本) excite TEAM IMPUL



TEAM 5ZIGEN



ラルフ・ファーマン(イギリス) PIAA NAKAJIMA RACING



PIAA NAKAJIMA RACING



本山 哲(日本)



TEAM IMPUL



リチャード・ライアン(イギリス) DoCoMo TEAM DANDELION RACING



mobilecast TEAM IMPUL



本山 哲(日本)



mobilecast IMPUL/arting IMPUL





mobilecast TEAM IMPUL ブノワ・トレルイエ/松田 次生



松田 次生(日本) pilecast TEAM IMPUL



mobilecast TEAM IMPUL ブノワ・トレルイエ/松田次生

Formula Nippon **SUPER FORMULA**

歴代チャンピオン [トライバー/チーム]



LAWSON TEAM IMPUL 松田次生/ブノワ・トレルイエ



ロイック・デュバル(フランス) NAKAJIMA RACING



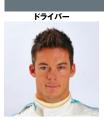
NAKAJIMA RACING



ジョアオ・バオロ・デ・オリベイラ(ブラジル) Mobil 1 TEAM IMPUL



Mobil 1 TEAM IMPUL



アンドレ・ロッテラー(ドイツ) PETRONAS TEAM TOM'S



PETRONAS TEAM TOM'S アンドレ・ロッテラー(井口 卓人) / 中嶋 一貴



中嶋 一貴(日本) PETORONAS TEAM TOM'S



DOCOMO TEAM DANDELION RACING



山本 尚貴(日本)



PETRONAS TEAM TOM'S



中嶋 一貴(日本) PETRONAS TEAM TOM'S



PETRONAS TEAM TOM'S
・ロッテラー (アンドレア・カルダレッリ) / 中嶋 一貴



石浦 宏明(日本) P.MU/CERUMO·INGING



PETRONAS TEAM TOM'S





P.MU/CERUMO · INGING



P.MU/CERUMO · INGING





山本 尚貴(日本) TEAM MUGEN



KONDO RACING



ニック・キャシディ(ニュージーランド) VANTELIN TEAM TOM'S



DOCOMO TEAM DANDELION RACING 山本 尚貴/福住 仁嶺

Formula NIPPON 1996-2012 SUPER FORMULA 2013-2019

- ★シリーズ戦のみを対象とし、10~13年のJAF GP 富十スプリントカップの成績は含まない。
- ★FN時代のシリーズ戦の大会数は、96~03年=各10大会、04~07年=各9大会、08~09年=各8大会、10~12年 =各7大会で、全153大会。
- ★SF時代のシリーズ戦の大会数は、各年とも全7大会だが、13年第5戦韓国大会は開催予定時期の約1カ月前に中止となっているため、統計から完全に除外。よって13~19年のSFの総大会数は48。
- ★96~18年の計23シーズンにおけるシリーズ戦の総大会数は201とする。
- ★98年第7戦と17年最終戦(2レース制)、18年第2戦は決勝中止、11年第5戦は予選・決勝とも中止。
- ★08年第5~7戦と10~16年の各最終戦、14年第2戦、16年第5戦、17年第2戦が2レース制で実施されたため、決勝レースの実施総数は210 (決勝中止の98年第7戦、17年最終戦=2レース制、18年第2戦、そして予選・決勝とも中止の11年第5戦は含まず)。決勝出走等の統計に関しては、第1レースと第2レースを原則として個別同等に扱う。
- ★08年第5~7戦の第2レースのグリッドは、第1レースの決勝結果による上位8台リバース制のため、「予選」としては取り扱わない(ボールボジションやボール・トゥ・ウイン、連続ボール等の統計対象とはしない)。10~17年各最終戦と14年第2戦、16年第5戦、17年第2戦の予選に関しては、第1レース、第2レースを個別に統計対象とする。予選の実施総数は211(予選中止の1戦含まず。決勝中止の場合の予選は統計に含む)。
- ★通常予選の実施後にスペシャルステージ (SS:上位、あるいは全車による単独アタック方式) を実施した場合は、SS1位 がボールボジション。 01~Q3ックアウト方式の場合は、Q3の1位がボールボジションとなるが、10~16年最終戦と14年 第2戦ではQ1結果が第1レースの予選結果、Q3まで経た結果が第2レースの予選結果となっているため、それぞれ個別同等にボールボジションとして扱う。17年最終戦も当初は同様の規則で実施される予定だったが、荒天への対応でいくつかの 状況を想定した細則を採用しての予選遂行となり、結果的にはQ1のみの実施で、各自のベストタイム=第1レースの予選順位、セカンドタイム=第2レースの予選順位となっている (いずれも統計対象)。
- ★16年第5戦と17年第2戦は第1レース(初日)、第2レース(2日目)に対しての予選がそれぞれ当日に実施されたので、これも統計上、個別同等にボールボジションとして扱う(第2レースの予選はQ1~Q2ノックアウト方式)。
- ★03年第5戦と04年第2、4、7戦は2ヒート制での実施(赤旗によるものではなく、あらかじめの2ヒート制)。いずれかのヒートに出走していれば「決勝出走」と判断する。ポールボジション、ポール・トゥ・ウイン等に関しては、予選セッションの1位を統計対象とする(第1ヒート=実質的な予選レースの1位は統計対象としない)。ファステストラップは、原則として第2ヒート=実質的な決勝レースを統計対象とする。
- ★06年第1戦、08年第7戦第2レース、16年第2戦はセーフティカー先導走行のみで決勝レースが決着したため、ファステストラップに関しては統計対象としない。なお06年第1戦と16年第2戦に関してはボール・トゥ・ウインの対象とする(08年第7戦第2レースはリバースグリッドのため、ボール・トゥ・ウインの対象とはしない)。
- ★決勝失格者のファステストラップの有効性に関しては年代によって記録削除の方法等が異なるが、ここでは原則無効とする。
- ★この記録を統計するにあたっては、JAF、JRP、タイヤメーカーの各サイトおよび、オートスポーツ詰、レーシングオン誌等を 参考にした。解釈に関しての相違点等がそれぞれにあるため、必ずしもそれらの統計とは数字等が一致しない場合もある。

インパル:本山 哲

ドライバーズチャンピオン獲得回数

1 本山 哲	4回(98、01、03、05年)
2 松田次生	2回(07、08年)
中嶋一貴	2回(12、14年)
石浦宏明	2回(15、17年)
山本尚貴	2回(13、18年)
6 R.シューマッハー	1回(96年)
P.デ・ラ・ロサ	1回(97年)
T.コロネル	1回(99年)
高木虎之介	1回(00年)
R.ファーマン	1回(02年)
R.ライアン	1回(04年)
B.トレルイエ	1回(06年)
L.デュバル	1回(09年)
J-P.デ・オリベイラ	1回(10年)
A.ロッテラー	1回(11年)
国本雄資	1回(16年)
N.キャシディ	1回(19年)



■24シーズンで17人の王者が生まれている。日本人7名、外国人10名だが、タイトル総数は日本勢14:来日勢10と日本勢が優位。もちろんこれには、外国人勢にF1参戦等による卒業が多かった影響もあるだろう。最多4度を誇る本山には連覇がなく、07~08年の松田がFN~SFにおける現状唯一の連覇。最年少王者はシューマッハーで、戴冠時21歳4カ月弱。最年長での王座獲得は17年の石浦で、戴冠決定時36歳6カ月。

ナカジマ:小暮卓史



決勝出走回数

1 小暮卓史	126回
2 本山 哲	125回
3 A.ロッテラー	123回
4 松田次生	116回
5 立川祐路	100回

▲決勝出走というのは記録として最も曖昧な部分が多く、統計誤差が生じやすい部門であることをご承知おきいただきたい。赤旗再スタートに不参加の場合、最初のスタートに参加していれば「出走」と判断。また、フォーメーションラップ中や発進前のマシントラブル発生、スピン等による離脱に関しては、正式スタート後にコースインしていない限り「不出走」。それらを基準に可能な範囲の確認をしたなかでの上位5人となる。

優勝回数

100,000	H124	
1	本山 哲	27回
2	A.ロッテラー	24回
3	L.デュバル	12回
4	高木虎之介	11回
	B.トレルイエ	11回
6	J.P.デ・オリベイラ	10回
7	中嶋一貴	9回
8	R.ファーマン	7回
	松田次生	7回
	小暮卓史	7回
	山本尚貴	7回
12	P.デ・ラ・ロサ	6回
	関口雄飛	6回
14	服部尚貴	5回
	脇阪寿一	5回
	石浦宏明	5回
17	R.ライアン	4回
18	R.シューマッハー	3回
	N.フォンタナ	3回
	影山正美	3回
	T.コロネル	3回
	井出有治	3回
	伊沢拓也	3回
24	金石勝智	2回
	影山正彦	2回
	光貞秀俊	2回
	平手晃平	2回
	国本雄資	2回
	S.バンドーン	2回
	P.ガスリー	2回
	N.キャシディ	2回
	野尻智紀	2回
33	星野一義	1 回
	黒澤琢弥	1回
	金石年弘	1回
	R.クインタレッリ	1回
	荒 聖治	1 回
	松浦孝亮	1回
	大嶋和也	1回
	塚越広大	1回
	A.パロウ	1回
	平川 亮	1 回
	山下健太	1 回

インパル:本山 哲



▲43人が優勝者リストに名を刻んでおり、現状は7勝でトップ10という位置づけになっている(なお星野、服部、黒澤、高木については全日本F3000での優勝経験があり、星野に関してはF3000以前のF2等でも優勝経験があるが、それらは統計に含まれていない)。

ボー	ルポジション獲得回数	
1	本山 哲	20回
2	小暮卓史	15回
3	高木虎之介	14回
4	松田次生	13回
5	A.ロッテラー	11回
	山本尚貴	11回
7	脇阪寿一	9回
	J-P.デ・オリベイラ	9回
9	B.トレルイエ	8回
	L.デュバル	8回
	石浦宏明	8回
12	R.ライアン	7回
13	R.ファーマン	6回
14	土屋武士	5回
	中嶋一貴	5回
16	P.デ・ラ・ロサ	4回
	T.コロネル	4回
	関口雄飛	4回
19	服部尚貴	3回
	伊沢拓也	3回
	野尻智紀	3回
	A.パロウ	3回
23	M.クルム	2回
	R.シューマッハー	2回
	黒澤琢弥	2回
	影山正美	2回
	道上 龍	2回
	井出有治	2回
	大嶋和也	2回
	塚越広大	2回
	A.カルダレッリ	2回
	N.キャシディ	2回
	国本雄資	2回
	平川 亮	2回
35	鈴木利男	1回
	星野一義	1回
	金石勝智	1回
	N.フォンタナ	10
	影山正彦	10
	野田英樹	10
	光貞秀俊	10
	P.ダンブレック	10
	金石年弘	10
	平手晃平	10
	S.バンドーン	10
	山下健太	10
	J.マーデンボロー	1回
	牧野任祐	1回





▲48人がFN~SFで予選1位という栄誉に輝 いている。統計対象は予選1位という意味で のポールポジションなので、03~04年の一 部レース、2ヒート制の場合の第1ヒート1 位はカウントされない(予選1位の方をカウ ント)。決勝中止となった18年の第2戦では 平川が初ポールを獲得したが、決勝が実施さ れた場合、彼は前戦で受けた3グリッド降格 ペナルティにより4番グリッド発進になる予 定だった。



インパル:本山 哲

決勝ファステストラップ獲得回数

1	本山 哲	20回
2	J-P.デ・オリベイラ	15回
3	脇阪寿一	10回
	小暮卓史	10回
	A.ロッテラー	10回
6	L.デュバル	9回
7	野田英樹	6回
	松田次生	6回
9	R.ライアン	5回
	B.トレルイエ	5回
	中嶋一貴	5回
	石浦宏明	5回
	関口雄飛	5回

◀上位13人(5回以上)。優勝よ りもポールやファステストの数が 多い傾向の脇阪、小暮がチャンピ オンにはなれず、3部門とも首位 だが、なかでも優勝数が最も多い 本山は4度王座に就いていること が象徴的ではある。レース後半に 追い上げていて出ることが多い原 則のファステストは、優勝数より 多くならない方が理想的といえる のだろう。本山の記録傾向は見事 な王者型。

ポール・トゥ・ウイン達成回数

亦一	ル・トワ・・ノイ ノ達成凹数	
1	本山 哲	10回
2	高木虎之介	8回
3	J-P.デ・オリベイラ	7回
	A.ロッテラー	7回
5	小暮卓史	5回
	L.デュバル	5回
	山本尚貴	5回
8	P.デ・ラ・ロサ	4回
	B.トレルイエ	4回
	松田次生	4回
	石浦宏明	4回
12	R.ファーマン	3回
	中嶋一貴	3回
	関口雄飛	3回

▲上位14人(3回以上)。レー ス中の順位変動には関係なく、 ポールポジション=予選1位と 優勝を同時に記録した、という 解釈になる (第1 ビート=予選 レースの結果は無視)。高木はチ ャンピオンとなった00年にこれ を5回も達成。97年のデ・ラ ロサ、08年の松田も各4回と圧 倒的な強さを誇った。なお、ト レルイエ (06年第1戦) と石浦 (16年第2戦) には、セーフテ ィカー先導走行のみのレースが 含まれる。昨年(19年)初優勝 したアレックス・パロウは同年 終了時点で通算1勝だが、その1 勝がポール・トゥ・ウインかつ ハットトリック。



インパル:本山 哲



ナカジマ:高木虎之介

連続優勝

1	高木虎之介	6連勝(00年第4~9戦)
2	本山 哲	4連勝(02年第10戦~03年第3戦)
3	R.ファーマン	3連勝(01年第9戦~02年第1戦)
	松田次生	3連勝(08年第1~3戦)
	A.ロッテラー	3連勝(11年第6戦〜第7戦第2レース)

▲3連勝以上。本山とファーマンの記録はシーズン跨ぎのもの。あま り連勝はできない接戦のシリーズだけに、ここでも00年の高木のケタ 外れの強さが光る。

連続ポールポジション

1	松田次生	6回(08年第1~6戦)
2	R.ライアン	4回(04年第2~5戦)
	小暮卓史	4回(06年第5~8戦)
4	高木虎之介	3回(96年第4~6戦/00年第5~7戦)
	T.コロネル	3回(99年第6~8戦)
	本山 哲	3回(01年第2~4戦)
	脇阪寿一	3回(01年第6~8戦)
	土屋武士	3回(02年第6~8戦)
	小暮卓史	3回(07年第7~9戦)

▲予選1位という意味での連続ポール(リバースポールは除外 して考える)。3連続以上を記載しているが、該当10例はいず れも同一シーズン内の記録。08年の松田は、あと2戦というと ころで全戦ポール達成を阻まれた。高木は3回連続を96年と00 年に2度マークしている。



インパル:松田次生



インパル: ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ

PP+WIN+FL=ハットトリック達成回数

	1	J-P.デ・オリベイラ	4回
	2	L.デュバル	3回
	3	高木虎之介	2回
		本山 哲	2回
		B.トレルイエ	2回
•		A.ロッテラー	2回

▲上位6人。ポール・トゥ・ウインに加えて決勝ファ ステストラップも記録した完全勝利である。全体とし て少ない印象だが、初期のフォーミュラ・ニッポンに は決勝ファステストラップ樹立者に高級腕時計が贈呈 されていた時期もあったため、上位圏外でもそれを狙 いにいったドライバーがいたことも影響しているか? 1回達成者は11人で、黒澤琢弥、P.デ・ラ・ロサ、影 山正美、脇阪寿一、R.ファーマン、小暮卓史、松田次 生、石浦宏明、関口雄飛、N.キャシディ、A.パロウ。

在少初優勝

1	R.シューマッハー	20歳10カ月12日(96年第2戦)
2	松田次生	20歳11カ月3日(00年第3戦)
3	N.フォンタナ	21歳4カ月6日(96年第3戦)
4	P.ガスリー	21歳6カ月13日(17年第4戦)
5	A.パロウ	



チームルマン:ラルフ・シューマッハー

▲各自の初優勝のみを対象とした5 傑。シューマッハーと松田は実に僅 差だった。高木虎之介は95年の全日 本F3000でトップフォーミュラ初優 勝を果たしており、当時21歳と6カ 月弱。実質的にはガスリー、パロウ より上位になる。なお、日数を基にした決勝日までの日数で、決勝日までの日数で、決勝日を含むものとした(冊子「History of Formula NIPPON 1996-2012」の 作成過程数で、決勝日載したため、1日ず での後、決勝日載したため、1日ず つの後といが生じる。その後、より一般的な記載法に準じてで要した)。 ▼各自の最終優勝のみを対象 とした5傑。近年は高齢優勝 が目立つ傾向にあり、昨年 (18年) は石浦がこの部門で 歴代2番目となる記録をマー ク、本山の上に出た。星野の はたい(日数の端数について は「年少初優勝」部門と同じ)。



インパル:星野一義

年長最終優勝

1	星野一義	48歳9カ月27日(96年第1戦)
2	石浦宏明	37歳3カ月27日(18年第5戦)
3	本山 哲	36歳8カ月14日(07年第9戦)
4	A.ロッテラー	35歳6カ月8日(17年第2戦第1レース)
5	J-P.デ・オリベイラ	35歳0カ月4日(16年第3戦)

チーム別優勝回数

,	ムが後間四数	
1	インパル	63回
2	ナカジマ	43回
3	トムス	32回
4	チームルマン	16回
5	ダンディライアン	15回
6	ノバ	10回
7	無限	9回
8	セルモ・インギング	7回
9	スーパーアグリ〜ARTA	5回
10	5ZIGEN	4回
11	KONDO	3回
12	TEAM22	2回
13	インギング	1 🗇

▲「チーム」という定義付けは実に難しく、エントラント名と実質的なチーム母体が異なる場合をどうするか、などの問題がある。ARTAの一時期の勝利、およびTEAM22の全2勝は、チームルマンがメンテナンスを実行していた時期のものだが、それらはARTA、TEAM22の勝利としてカウントしている。O3年の金石年弘(Forum eng、ARTA Team LeMans)の勝利はチームルマンとしてカウント。また、セルモとの合併以前のインギングの勝利は別扱いとした。セルモ・インギングとしては15年が初優勝。インバルは96年から毎年1勝以上を継続していたが、13年に途切れた(17年連続でストップ)。トムスは06年からの参戦でありながらすでに32勝を挙げて歴代3位となっている。



インパルの星野一義監督 (左)

チームタイトル獲得回数

-		
1	インパル	7回(03、04、05、06、07、08、10年)
2	ナカジマ	4回(99、00、02、09年)
	トムス	4回(11、13、14、15年)
4	チームルマン	2回(96、98年)
	セルモ・インギング	2回(16、17年)
	ダンディライアン	2回(12、19年)
7	ノバ	1回(97年)
	5ZIGEN	1回(01年)
	KONDO	1回(18年)

▲インパルは03~08年に6連覇を達成。24シーズン中、17シーズンがドライバー&チームの2冠達成というかたちになっている。

チーム別ドライバーズチャンピオン輩出回数

1	インパル	7回(01、03、05、06、07、08、10年)
2	ナカジマ	4回(99、00、02、09年)
	トムス	4回(11、12、14、19年)
4	セルモ・インギング	3回(15、16、17年)
5	チームルマン	2回(96、98年)
	無限	2回(13年、18年)
7	ノバ	1回(97年)
	ダンディライアン	1回(04年)

◀タイトルが "割れた" のは01年、04年、12年、 13年、15年、18、19年 のアシーズン。無限はチ ームタイトルの獲得はな く、ダンディライアンは 2度あるが、ダブルタイ トルの経験はない。

肖像権および知的所有権、著作物制作権について

SUPER FORMULA のエントラントに帰属するすべての者(エントラント代表、チーム監督、ドライバー、チームスタッフ、レースクィーンほか)はエントラントの管理下に置かれ、SUPER FORMULA に参加することで発生する肖像権および知的所有権はすべてエントラントに帰属します。但し、それらを用いて著作物を制作する、又は制作させる権利(著作物制作権)は全てその用途に関わらず全て株式会社日本レースプロモーション(JRP)に帰属します。詳しくは JRP までお問い合わせください。

SUPER FORMULAのロゴ使用について

SUPER FORMULA のロゴ使用に際しては、『SUPER FORMULA VISUAL IDENTITY Regulation (V.I. 規定)』を参照してください。 SUPER FORMULA の各ロゴの使用権利はすべて JRP にあり、許可なくこれを使用することを禁止します。 詳しくは JRP にお問い合わせください。

会社概要

会社名	株式会社日本レースプロモーション (JAPAN RACE PROMOTION INC.)	
設立	1995年	
資本金	6000万円	
所在地	東京都千代田区九段南 2-3-25 平安堂ビル	
電話番号	03-3237-0131	
FAX 番号	03-3237-0135	
公式サイト	http://www.superformula.net/	

主な事業内容:自動車競技会の運営に関する業務、自動車競技会のプロモーション、自動車競技会のスポンサー営業に関する業務、自動車競技会の PR に関する代理業務、自動車競技会/同映像のデータベース制作・管理・販売、モータースポーツに関連する調査、マーケティング業務、報道写真・ビデオ・フィルム等の制作、配信及び販売

沿革

1995年	株式会社日本レースプロモーション設立。		
1996年	「全日本F3000選手権シリーズ」にかわり、「全日本選手権フォーミュラ・ニッポン」シリーズがスタート。 フジテレビ地上波放送がスタート。(~ 2009 年)		
1997年	タイヤを株式会社ブリヂストンのワンメイクとする。 J SPORTSでレースの生中継放送がスタート。		
1998年	株式会社フジテレビジョンが資本参加。		
2003年	ワンメイクシャシー "LOLA B351" を導入。		
2006年	シャシーを "FN06(LOLA B06/51)" に変更。 本田技研工業株式会社、トヨタ自動車株式会社がV型8気筒3ℓの専用エンジン供給を開始。 若手育成事業として「Formula Challenge Japan(FCJ)」の運営・プロモートを開始。(~2013年6月)		
2009年	シャシーを "FN09(SWIFT 017.n)" に変更。 エンジンをV型8気筒3.4ℓに変更すると同時に、オーバーテイクシステムを採用。		
2010年	BSフジでレースダイジェスト番組の放送スタート。(2015年、「スーパーフォーミュラGo On!」に改名)		
2011年	ファミリー層を対象としたプロモーションイベント「Enjoy Kids」を、9月に宮城県名取市、11月に栃木県宇都宮市で開催。 名取市でのイベントは東日本大震災の復興を願って開催。(2012年、「Smile Kids」に改名)		
2013年	シリーズ名称を「全日本選手権スーパーフォーミュラ」に変更。("スーパーフォーミュラ"の名称はファンからの公募)		
2014年	ダラーラ社製シャシーを使用した新マシン"SF14"を導入。 パワーユニットをターボ過給・直列4気筒2&ダイレクトインジェクションエンジンとする。 エンジンの開発・供給は本田技研工業株式会社とトヨタ自動車株式会社が担当。 日立オートモティブシステムズ株式会社、スカパーJSAT株式会社が新たにプロモーションパートナーとなる。		
2016年	横浜ゴム株式会社がオフィシャルタイヤサプライヤーとなり、ヨコハマタイヤのワンメイクとなる。 選手権名称を「全日本スーパーフォーミュラ選手権」に改称。 スカパーJSAT株式会社に代わり、ソニー株式会社が新たなプロモーションパートナーとなる。 4月、フジテレビでドライバーがMCを務めるバラエティ番組「超速GO音」の放送がスタート。(~2016年10月)		
2017年	4月、BSフジで日曜決勝レースの生中継放送がスタート。		
2019年	新シャシー"SF19"を導入。		